

世論調査結果報告書
令和 5 年 9 月調査

ひきこもりへの認識に関する世論調査

令和 6 年 2 月

ま え が き

東京都では、ひきこもりの当事者やその家族等への支援をより一層推進するため、学識経験者、当事者団体・家族会、支援に関わる関係機関、区市町村で構成する「東京都ひきこもりに係る支援協議会」において議論を重ね、令和3年に支援の基本的考え方や方向性等についてとりまとめた提言を公表しました。

この提言では、ひきこもりへの偏見を排除し、当事者や家族を地域から孤立させないことが重要としており、都ではこれまでインターネット広告や新聞広告等により、社会全体に対して、ひきこもりへの正しい理解の促進に向けた普及啓発を行ってきました。

こうした状況を踏まえ、今回の世論調査は、ひきこもりに関する普及啓発や支援策等について、都民の認知度や関心、要望等を把握し、今後の広報や相談支援、区市町村支援等の施策展開に向けた参考とするため実施しました。

この調査結果が、行政担当者や支援機関等の関係者のみならず、広く都民の方々のお役に立てば幸いです。

この世論調査にご協力いただいた多くの皆様に深く感謝申し上げます。

令和6年2月

東京都政策企画局戦略広報部

目 次

調査実施の概要	①～⑤
調査結果の詳細	1
1 ひきこもり等に関する理解・関心	3
1-1 社会福祉施策への関心度	3
1-2 行政機関への相談方法	5
1-3 ひきこもりという状態の印象・考え	7
1-4 ひきこもりの状態になるきっかけ	10
1-5 ひきこもりで思い浮かぶ年齢層	13
1-6 ひきこもりで思い浮かぶ性別	16
1-7 ひきこもりの状態にあると思う期間	18
1-8 自分にあてはまる気持ち	21
2 ひきこもりに関する行動意識等	31
2-1 身近な当事者の有無	31
2-2 自身がひきこもりの状態になった際の相談先	33
2-3 家族がひきこもりの状態になった際の相談先	36
2-4 自身がひきこもりの状態になったとした際の相談先	39
2-5 家族がひきこもりの状態になったとした際の相談先	42
2-6 自身がひきこもりの状態になる可能性	45
3 ひきこもりに関する周知・啓発	49
3-1 都が実施している普及啓発の認知度	49
3-2 ひきこもりへの理解を深めるための広報媒体	52
3-3 ひきこもりへの理解を深めるために効果的な広報内容	55
4 ひきこもりに関する支援	57
4-1 ひきこもり支援の認知	57
4-2 ひきこもり相談窓口の認知	60
5 都政への要望	63
5-1 ひきこもり支援に関する行政への要望	63
集計表（調査結果の一覧表）	67
調査票及び単純集計結果	97

調査実施の概要

1 調査目的

ひきこもりに関する都民の意識や要望等を把握し、今後の施策推進の参考とする。

2 調査項目

- (1) ひきこもり等に関する理解・関心
- (2) ひきこもりに関する行動意識等
- (3) ひきこもりに関する周知・啓発
- (4) ひきこもりに関する支援
- (5) 都政への要望

3 調査設計

- (1) 調査対象：東京都全域に住む満18歳以上の男女個人
- (2) 標本数：4,000標本
- (3) 標本抽出方法：住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法
- (4) 調査方法：郵送法（郵送送付・郵送回収、WEB〔インターネット〕回答併用）
- (5) 調査期間：令和5年9月15日～10月15日
- (6) 調査実施機関：一般社団法人輿論科学協会

4 回収結果

- (1) 有効回収標本数（率） 1,846標本（46.2%）〔うち郵送1,184標本、インターネット662標本〕
- (2) 未完了標本数（率） 2,154標本（53.9%）

未完了標本内訳

	無効回収	転居	拒否	高齢・病気等	死亡	宛先不明	未回収
2,154標本	4	2	6	6	1	94	2,041
比率(%)	0.2	0.1	0.3	0.3	0.0	4.4	94.8

(3) 性・年齢別回収結果

	男性			女性			無回答 回収数	合計		
	標本数	回収数	回収率(%)	標本数	回収数	回収率(%)		標本数	回収数	回収率(%)
18・19歳	50	15	30.0	31	9	29.0	2	81	26	32.1
20代	299	71	23.7	279	86	30.8	11	578	168	29.1
30代	318	102	32.1	308	123	39.9	11	626	236	37.7
40代	375	126	33.6	335	171	51.0	15	710	312	43.9
50代	404	155	38.4	373	216	57.9	1	777	372	47.9
60代	223	125	56.1	235	153	65.1	3	458	281	61.4
70歳以上	339	193	56.9	431	240	55.7	3	770	436	56.6
無回答		-			-		15		15	
合計	2,008	787	39.2	1,992	998	50.1	61	4,000	1,846	46.2

（注）平成28年度より、選挙年齢の引下げに伴い、18・19歳を調査対象者に加えた。

5 標本構成 (n=1,846) (上段:実数) (下段:(%))

(1) 性別

男	女	無回答	計
787	998	61	1,846
42.6	54.1	3.3	100.0

(2) 年齢

	18・19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	年齢無回答	計
男	15	71	102	126	155	125	193	-	787
	0.8	3.8	5.5	6.8	8.4	6.8	10.5	-	42.6
女	9	86	123	171	216	153	240	-	998
	0.5	4.7	6.7	9.3	11.7	8.3	13.0	-	54.1
性別無回答	2	11	11	15	1	3	3	*15	61
	0.1	0.6	0.6	0.8	0.1	0.2	0.2	0.8	3.3
計	26	168	236	312	372	281	436	15	1,846
	1.4	9.1	12.8	16.9	20.2	15.2	23.6	0.8	100.0

*性・年齢とも無回答

(3) 職業 ※ 年齢別職業分布はP④参照

自営・家族従業 (計)			勤め (計)								無職			無回答	計
自営業主	家族従業 (家業手伝い)		経営・管理職	専門・技術職	事務職	労務・技能職	販売・サービス職	その他	無回答	主婦・主夫	学生	その他の無職			
186	157	29	1,048	136	287	298	102	202	6	17	339	58	171	44	1,846
10.1	8.5	1.6	56.8	7.4	15.5	16.1	5.5	10.9	0.3	0.9	18.4	3.1	9.3	2.4	100.0

(4) 雇用形態 (勤め (計) のみ n=1,048)

正社員、正規職員				派遣、契約・嘱託・パート・アルバイトなど				計
男	女	無回答		男	女	無回答		
674	380	274	20	374	88	275	11	1,048
64.3	36.3	26.1	1.9	35.7	8.4	26.2	1.0	100.0

(5) 住居形態

持家 (計)			持家以外 (計)							無回答	計
持家 (一戸建)	持家 (分譲マンションなど集合住宅)		民間の借家 (一戸建)	民間の借家 (賃貸マンション・アパートなど集合住宅)	UR都市機構・公社・公営の賃貸住宅・アパート	社宅・公務員住宅など給与住宅	住み込み・寮・寄宿舎など	その他			
1,208	847	361	615	38	451	59	39	10	18	23	1,846
65.4	45.9	19.6	33.3	2.1	24.4	3.2	2.1	0.5	1.0	1.2	100.0

(6) 未・既婚

未 婚 (計)				既 婚 (計)	既 婚				無回答	無回答	計
男	女	無回答	配偶者あり		離別・死別		無回答				
			男		女	男		女			
448	207	215	26	1,380	527	609	50	167	27	18	1,846
24.3	11.2	11.6	1.4	74.8	28.5	33.0	2.7	9.0	1.5	1.0	100.0

(7) 世帯構成

単身 (本人のみ)	夫婦のみ (1世代世帯)	親と子 (2世代世帯)	親と子と孫 (3世代世帯)	その他の世帯	無回答	計
331	464	854	85	89	23	1,846
17.9	25.1	46.3	4.6	4.8	1.2	100.0

(8) インターネットの利用

利用して いる (計)	利用して いる		利用して いない (計)	利用して いない		無回答	計
	よく利用 している	ときどき 利用している		あまり利用 していない	利用して いない		
1,481	1,267	214	341	70	271	24	1,846
80.2	68.6	11.6	18.5	3.8	14.7	1.3	100.0

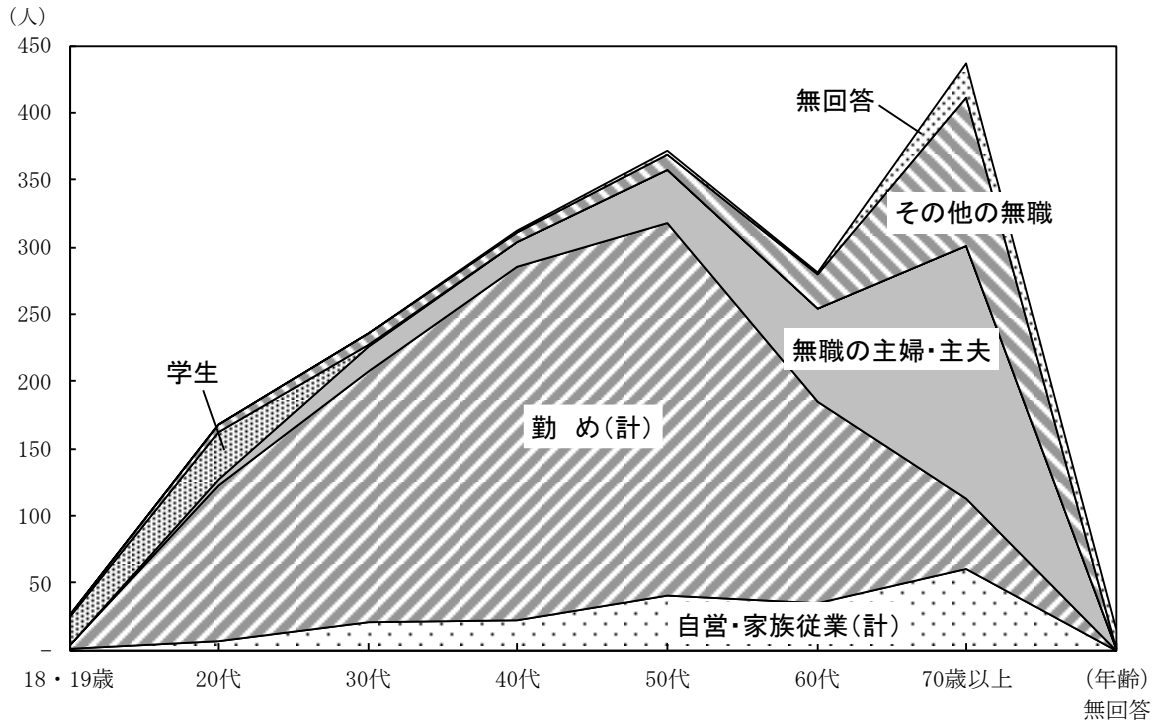
(9) SNSの利用

X (旧 T w i t t e r)	L I N E	フ ェ イ ス ブ ツ ク	イ ン ス タ グ ラ ム	ユ ー チ ュ ー ブ	T i k T o k (テ ィ ツ ク ト ツ ク)	そ の 他	利 用 し て い な い	無 回 答	計
592	1,323	362	665	956	179	21	371	31	1,846
32.1	71.7	19.6	36.0	51.8	9.7	1.1	20.1	1.7	100.0

(10) 居住エリア ※ 各エリアの範囲はP⑤参照

区 部 (計)	区 部			市町村部 (計)	多 摩				計
	センター ・コア	区部東部 ・北部	区部西部 ・南部		多摩東部	中央部北	中央部南	多摩西部 ・島しょ	
1,223	347	351	525	623	224	82	273	44	1,846
66.3	18.8	19.0	28.4	33.7	12.1	4.4	14.8	2.4	100.0

※ 年齢別職業分布



	18・19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	計
自営・家族従業(計)	1	7	21	22	40	35	60	-	186
勤め(計)	3	116	187	263	278	149	52	-	1,048
無職の主婦・主夫	-	3	18	19	39	70	189	1	339
学生	21	36	1	-	-	-	-	-	58
その他の無職	1	6	9	7	12	26	110	-	171
無回答	-	-	-	1	3	1	25	14	44
計	26	168	236	312	372	281	436	15	1,846

※ 層（エリア）

〔区 部〕

センター・コア・エリア --- 千代田・中央・港・新宿・文京・台東・墨田・江東・渋谷・豊島・荒川区

区部東部・北部エリア ---- 北・板橋・足立・葛飾・江戸川区

区部西部・南部エリア ---- 品川・目黒・大田・世田谷・中野・杉並・練馬区

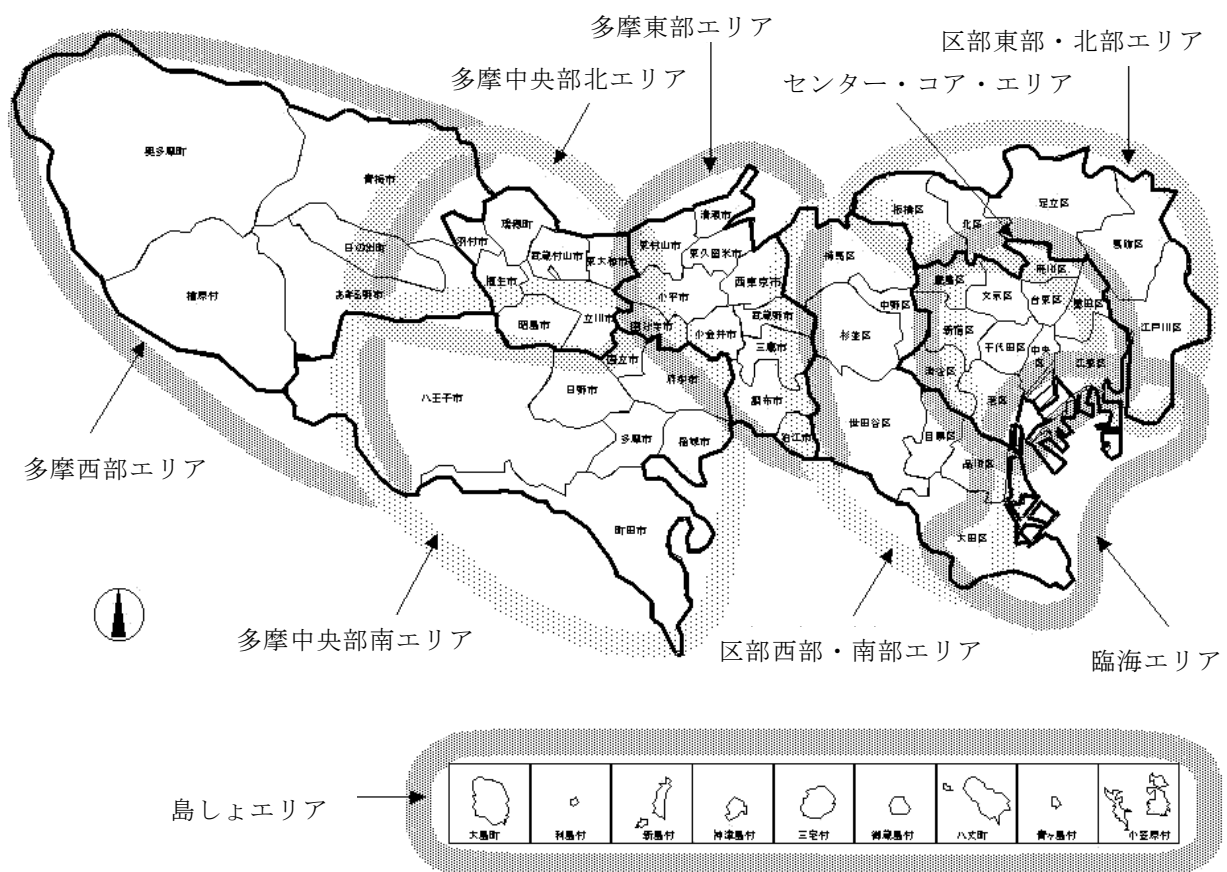
〔市町村部〕

多摩東部エリア ----- 武蔵野・三鷹・調布・小金井・小平・東村山・国分寺・狛江・清瀬・東久留米・西東京市

多摩中央部北エリア ----- 立川・昭島・福生・東大和・武蔵村山・羽村市、瑞穂町

多摩中央部南エリア ----- 八王子・府中・町田・日野・国立・多摩・稲城市

多摩西部・島しょエリア -- 青梅・あきる野市、日の出町、檜原村、奥多摩・大島町、利島・新島・神津島・三宅・御蔵島村、八丈町、青ヶ島・小笠原村



（注）上記、世論調査における7つのエリアは、東京構想2000の9つのエリアを基に、従前の世論調査との継続性を考慮して、行政区域単位に便宜上、区分した。

調査結果の詳細

【報告書を読む際の注意】

注1) 用語・符号等

- n ——— Number of cases の略
質問に対する回答者数で、比率算出の基数を示す。
- M. A. ——— Multiple Answersの略
回答者に2つ以上の回答を求める質問
- M. T. ——— Multiple Totalの略
M. A. の場合に、回答の合計を回答者数 (n) で割った比率で、通常100%を超える。
- 図中「0」 } —— 皆無の結果を示す。
表中「-」 }
図中「0.0」 } —— 0.05%未満の結果を示す。
表中「0.0」 }

注2) 結果数値 (%) —— 数値は、各実数を基に比率表示し、小数第2位を四捨五入している。したがって、内訳の合計が全体の計に一致しないことがある。また、結果の説明においては、小数第1位を四捨五入している。

注3) 調査結果には、統計上多少誤差(標本誤差)が生じることがある。なお、層化二段無作為抽出法による標本誤差は次の式で算出される。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \cdot \frac{P(100-P)}{n}}$$

Nは母集団数(人)、nは回答者数(人)、Pは回答率(%)を表す。

注4) 調査結果の標本誤差の範囲は、以下の標本誤差早見表のとおりとなる。(信頼度: 95%)

回答の比率 (P) 基数 (n)	10%又は 90%	20%又は 80%	30%又は 70%	40%又は 60%	50%
1,846	±2.0%	±2.6%	±3.0%	±3.2%	±3.3%
1,500	±2.2%	±2.9%	±3.3%	±3.6%	±3.7%
1,000	±2.7%	±3.6%	±4.1%	±4.4%	±4.5%
500	±3.8%	±5.1%	±5.8%	±6.2%	±6.3%
300	±4.9%	±6.5%	±7.5%	±8.0%	±8.2%
100	±8.5%	±11.3%	±13.0%	±13.9%	±14.1%

注5) 調査結果の分析においては、全体平均と比べ、統計的に有意差のあるものを中心にふれている。なお、誤差を考慮し、nが50未満のものについてはふれていない場合が多い。

注6) 一部の図表では、対比を明確にするために選択肢の順序を入れ替えている。

注7) 性・年齢・職業などの属性又は他の質問項目とのクロス分析において、無回答を除いているため、各項目のnの合計が全体のnに一致しないことがある。

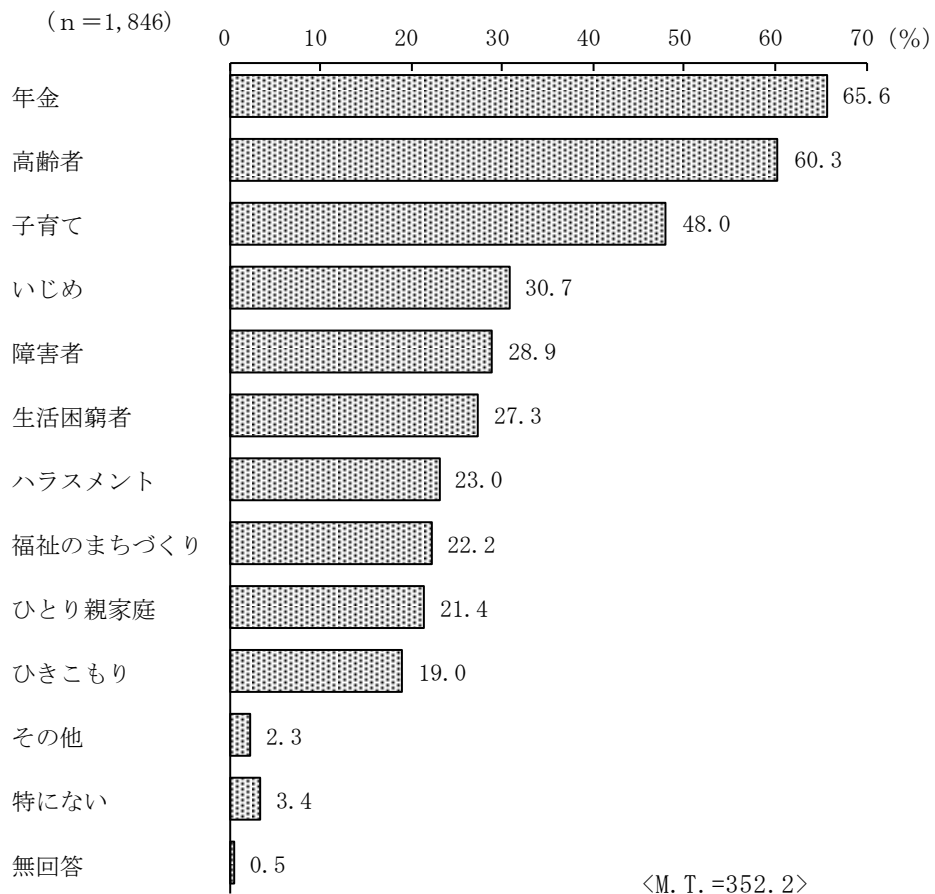
1 ひきこもり等に関する理解・関心

1-1 社会福祉施策への関心度

図1-1-1

(全員の方に)

問1 あなたは、社会福祉に関する分野の中で関心があるものは何ですか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも)(M. A.)



社会福祉に関する分野の中で関心があるものを聞いたところ、「年金」が66%と最も多く、次いで「高齢者」60%、「子育て」48%、「いじめ」31%などの順となっている。(図1-1-1)

性・年齢別にみると、「年金」は男女とも50代から60代で7割台と多くなっている。「高齢者」は女性60代から70歳以上で8割を超えて多くなっている。「子育て」は女性30代で8割を超え、男性30代で8割近くと多くなっている。「ひきこもり」は女性40代で2割半ばと多くなっている。

職業別にみると、「年金」は無職の主婦・主夫で7割を超えて多くなっている。「高齢者」は無職の主婦・主夫で7割半ば、その他の無職で7割を超えて多くなっている。「子育て」は専門・技術職、学生で6割半ばと多くなっている。「ひきこもり」は事務職で2割を超えて多くなっている。(表1-1-1)

表1-1-1 社会福祉施策への関心度－性・年齢別、職業別

		(%)													
		n	年金	高齢者	子育て	いじめ	障害者	生活困窮者	ハラスメント	福祉のまちづくり	ひとり親家庭	ひきこもり	その他	特にない	無回答
全	体	1,846	65.6	60.3	48.0	30.7	28.9	27.3	23.0	22.2	21.4	19.0	2.3	3.4	0.5
< 性・年齢別 >															
男	性 (計)	787	65.1	58.1	47.0	26.9	29.2	27.4	19.4	19.2	20.2	17.5	2.2	3.2	0.8
	18 ~ 29 歳	86	44.2	27.9	64.0	34.9	19.8	25.6	26.7	9.3	16.3	19.8	2.3	7.0	1.2
	30 代	102	65.7	33.3	78.4	28.4	17.6	19.6	18.6	19.6	18.6	12.7	1.0	1.0	-
	40 代	126	57.9	45.2	64.3	32.5	29.4	27.0	27.8	18.3	22.2	15.9	0.8	4.0	-
	50 代	155	74.2	63.9	41.3	18.1	26.5	26.5	16.1	18.1	18.1	16.8	4.5	3.2	-
	60 代	125	76.8	72.0	29.6	20.0	37.6	25.6	15.2	25.6	20.0	15.2	1.6	4.8	0.8
	70 歳以上	193	63.7	79.3	27.5	30.6	36.3	34.7	16.6	20.7	23.3	22.3	2.1	1.0	2.1
女	性 (計)	998	66.4	62.9	48.7	33.5	28.9	27.4	25.7	24.2	22.1	20.2	2.4	3.0	0.4
	18 ~ 29 歳	95	50.5	27.4	68.4	27.4	23.2	20.0	32.6	16.8	17.9	12.6	2.1	9.5	-
	30 代	123	54.5	28.5	82.1	35.8	22.0	24.4	25.2	17.9	21.1	16.3	0.8	4.9	-
	40 代	171	62.0	58.5	56.7	36.3	29.2	24.6	29.8	19.9	22.2	26.3	2.9	1.2	-
	50 代	216	74.1	68.5	44.4	34.3	34.3	26.9	31.5	31.0	22.2	21.3	2.8	3.2	0.5
	60 代	153	75.8	81.7	45.1	33.3	30.1	34.0	23.5	26.1	22.9	19.6	1.3	-	0.7
	70 歳以上	240	69.2	80.8	24.2	32.1	28.8	30.0	16.3	26.3	23.8	20.4	3.3	2.5	0.8
< 職業別 >															
	自営・家族従業 (計)	186	58.1	60.8	45.7	28.5	28.5	28.5	20.4	23.7	25.3	21.5	2.7	6.5	1.6
	勤め (計)	1,048	66.6	55.2	54.8	30.8	27.1	26.7	25.3	20.7	20.6	18.8	2.2	2.8	0.2
	経営・管理職	136	69.9	61.0	52.9	22.8	18.4	19.9	15.4	25.7	16.9	11.8	1.5	-	0.7
	専門・技術職	287	60.3	49.8	64.8	31.4	31.0	23.3	26.1	22.6	22.3	18.8	2.8	2.8	-
	事務職	298	67.4	53.7	58.7	35.6	25.2	25.2	29.9	16.1	20.8	22.8	1.3	2.3	0.3
	労務・技能職	102	70.6	63.7	34.3	25.5	31.4	40.2	15.7	20.6	24.5	19.6	3.9	4.9	-
	販売・サービス職	202	69.3	54.5	48.0	32.2	28.2	32.2	27.7	21.3	17.8	17.8	2.0	4.5	-
	無職の主婦・主夫	339	72.0	74.3	40.1	31.6	32.2	26.8	20.4	26.5	20.9	18.9	2.4	2.4	0.6
	学生	58	37.9	25.9	63.8	37.9	22.4	17.2	29.3	12.1	17.2	15.5	-	12.1	1.7
	その他の無職	171	67.3	73.1	25.1	26.9	35.7	31.0	17.5	21.6	21.1	18.7	2.9	1.8	0.6

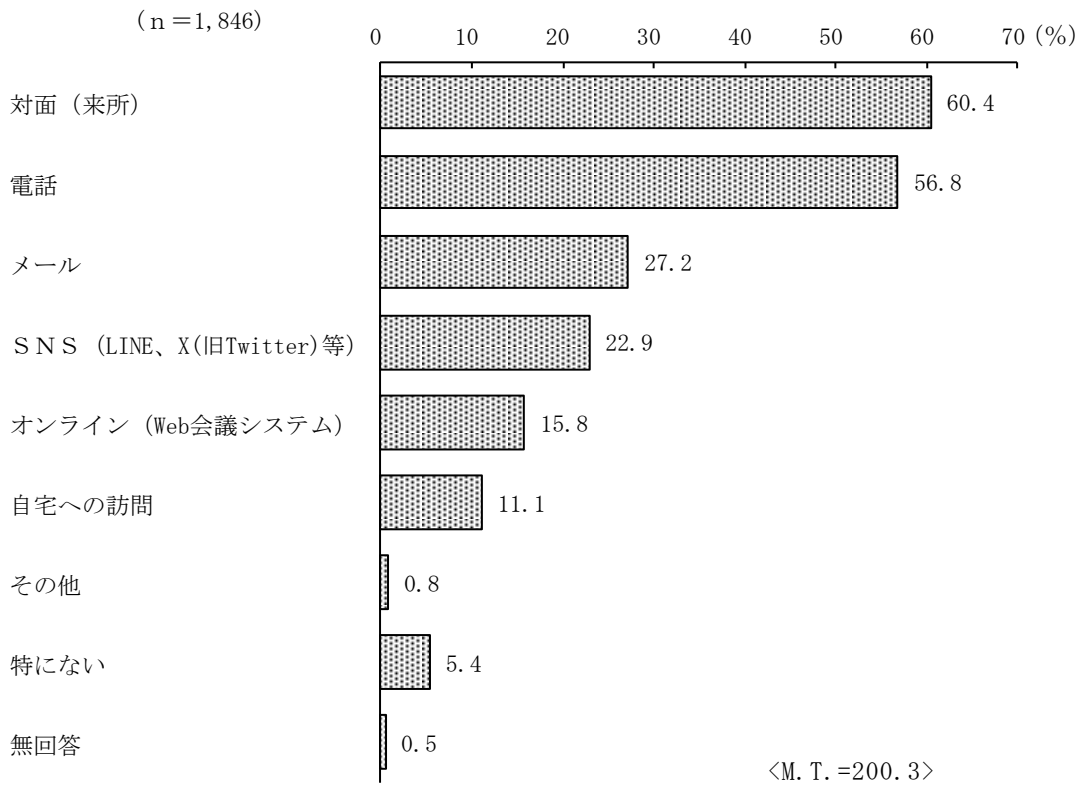
(注) 表側の項目(本表においては性・年齢及び職業)の無回答者を除く。(以下同様)

1-2 行政機関への相談方法

図1-2-1

(全員の方に)

問2 あなたが悩みや困りごとを抱えて、行政機関（区役所、市役所などの窓口）に相談しようと思ったとき、どのような方法で相談したいですか。この中からいくつでもお選びください。（〇はいくつでも）（M. A.）



悩みや困りごとを抱えて、行政機関（区役所、市役所などの窓口）に相談しようと思ったとき、どのような方法で相談したいか聞いたところ、「対面（来所）」が60%と最も多く、次いで「電話」57%、「メール」27%、「SNS（LINE、X(旧Twitter)等）」23%などの順となっている。（図1-2-1）

性・年齢別にみると、「対面（来所）」は男性50代で7割を超え、女性60代で7割近くと多くなっている。「電話」は女性50代で7割近く、女性70歳以上で6割半ばと多くなっている。「メール」は女性40代で4割を超え、男性50代で4割近くと多くなっている。「SNS（LINE、X(旧Twitter)等）」は男性、女性とも18～29歳で約5割と多くなっている。

職業別にみると、「電話」は無職の主婦・主夫で6割半ばと多くなっている。「メール」は経営・管理職、専門・技術職で4割近く、事務職で3割半ばと多くなっている。「SNS（LINE、X(旧Twitter)等）」は学生で5割近く、専門・技術職、事務職で3割を超えて多くなっている。（表1-2-1）

表1-2-1 行政機関への相談方法—性・年齢別、職業別

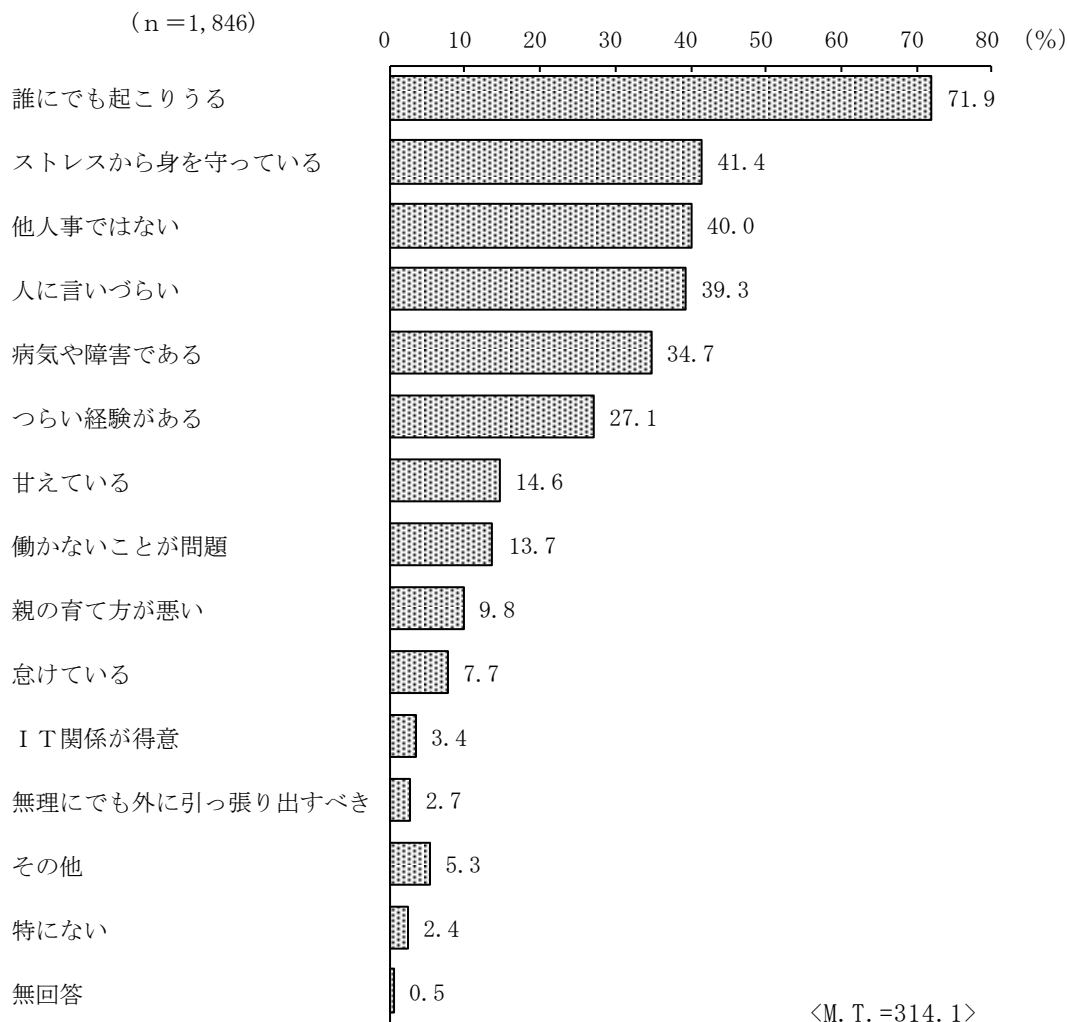
		(%)								
	n	対面 (来所)	電話	メ ー ル	X S (旧 S T w i t t e r) 等	S N (L I N E、 オ ン ラ イ ン 会 議 シ ス テ ム)	自 宅 へ の 訪 問	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体	1,846	60.4	56.8	27.2	22.9	15.8	11.1	0.8	5.4	0.5
< 性・年齢別 >										
男 性 (計)	787	63.2	54.6	28.1	20.7	19.6	12.3	0.6	5.8	0.3
18 ~ 29 歳	86	48.8	40.7	23.3	50.0	24.4	8.1	2.3	5.8	-
30 代	102	61.8	50.0	28.4	33.3	33.3	14.7	-	5.9	-
40 代	126	58.7	57.9	32.5	24.6	23.0	8.7	0.8	5.6	-
50 代	155	72.3	52.9	38.7	17.4	27.7	10.3	0.6	1.9	-
60 代	125	62.4	56.8	30.4	14.4	15.2	12.0	0.8	8.8	-
70 歳 以 上	193	66.3	61.1	17.1	5.2	4.1	17.1	-	7.3	1.0
女 性 (計)	998	59.5	58.6	26.0	24.3	12.8	10.0	0.9	4.6	0.7
18 ~ 29 歳	95	46.3	40.0	29.5	49.5	24.2	7.4	2.1	9.5	-
30 代	123	56.1	52.8	34.1	39.8	24.4	8.9	-	3.3	-
40 代	171	52.6	50.9	42.7	38.6	16.4	8.8	-	1.8	-
50 代	216	64.8	68.5	32.9	28.7	14.4	4.2	0.9	0.5	-
60 代	153	68.6	60.1	19.6	9.8	7.8	10.5	1.3	7.2	0.7
70 歳 以 上	240	60.8	64.6	6.3	1.7	1.7	17.5	1.3	7.5	2.5
< 職業別 >										
自営・家族従業 (計)	186	55.9	60.2	25.3	19.9	16.7	14.0	0.5	7.5	1.1
勤 め (計)	1,048	61.2	53.8	32.6	29.3	20.2	9.4	0.8	4.4	-
経営・管理職	136	59.6	55.9	38.2	25.0	27.9	8.1	-	5.9	-
専門・技術職	287	56.4	52.3	37.6	33.8	27.2	7.7	2.4	3.5	-
事務職	298	65.4	54.0	35.9	33.2	19.5	8.7	0.3	2.3	-
労務・技能職	102	68.6	56.9	20.6	21.6	6.9	16.7	-	7.8	-
販売・サービス職	202	60.9	53.0	24.8	23.8	12.9	10.4	-	4.5	-
無職の主婦・主夫	339	64.6	64.9	15.3	8.8	6.2	13.0	0.6	5.6	1.2
学 生	58	39.7	37.9	25.9	48.3	27.6	3.4	1.7	8.6	-
そ の 他 の 無 職	171	62.6	60.8	22.2	11.1	5.8	15.8	1.2	7.0	-

1-3 ひきこもりという状態の印象・考え

図1-3-1

(全員の方に)

問3 あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えを持っていますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)



「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えを持っているか聞いたところ、「誰にでも起こりうる」が72%と最も多く、次いで「ストレスから身を守っている」41%、「他人事ではない」40%、「人に言いづらい」39%などの順となっている。(図1-3-1)

性・年齢別にみると、「誰にでも起こりうる」は男性40代、女性50代で8割近くと多くなっている。「ストレスから身を守っている」は女性（計）で4割半ばと男性（計）より6ポイント高くなっている。一方、「甘えている」は男性（計）で2割近くと女性（計）より7ポイント高くなっている。また、「働かないことが問題」は男性30代で2割を超えて多くなっている。（表1-3-1）

表1-3-1 ひきこもりという状態の印象・考え—性・年齢別

		(%)															
		n	誰にでも起こりうる	ストレスから身を守っている	他人事ではない	人に言いづらい	病気や障害である	つらい経験がある	甘えている	働かないことが問題	親の育て方が悪い	怠けている	I T関係が得意	無理にでも外に引っ張り出すべき	その他	特にない	無回答
全	体	1,846	71.9	41.4	40.0	39.3	34.7	27.1	14.6	13.7	9.8	7.7	3.4	2.7	5.3	2.4	0.5
< 性・年齢別 >																	
男	性（計）	787	70.0	38.2	37.9	37.4	35.7	24.8	18.4	14.1	10.7	10.3	2.8	3.3	4.7	3.4	0.4
	18～29歳	86	74.4	52.3	39.5	45.3	23.3	36.0	15.1	7.0	5.8	14.0	7.0	4.7	5.8	3.5	-
	30代	102	67.6	49.0	46.1	40.2	28.4	34.3	22.5	22.5	9.8	18.6	2.0	2.9	3.9	1.0	-
	40代	126	79.4	38.9	46.8	41.3	38.9	26.2	16.7	13.5	11.9	8.7	2.4	3.2	1.6	0.8	-
	50代	155	74.2	34.8	44.5	43.2	35.5	26.5	22.6	16.1	9.7	12.9	1.9	5.8	5.2	2.6	-
	60代	125	62.4	32.0	27.2	32.0	38.4	22.4	16.0	8.8	13.6	6.4	3.2	1.6	5.6	3.2	0.8
	70歳以上	193	64.8	32.6	28.5	28.5	41.5	14.0	17.1	15.0	11.4	5.7	2.1	2.1	5.7	7.3	1.0
女	性（計）	998	73.4	44.2	41.9	41.4	34.7	29.1	11.6	13.4	9.2	5.6	3.9	2.1	5.8	1.4	0.7
	18～29歳	95	66.3	49.5	38.9	43.2	28.4	42.1	11.6	12.6	9.5	5.3	3.2	3.2	2.1	2.1	-
	30代	123	74.0	51.2	44.7	50.4	39.0	36.6	12.2	12.2	9.8	7.3	4.9	2.4	4.1	0.8	-
	40代	171	72.5	43.3	39.8	42.1	35.1	27.5	11.7	14.6	10.5	6.4	2.9	1.2	4.7	0.6	-
	50代	216	78.2	49.1	39.8	46.3	33.8	28.7	7.4	12.0	7.4	3.7	6.9	2.8	11.1	1.4	0.5
	60代	153	77.1	49.7	41.8	40.5	39.2	24.8	13.1	9.2	3.9	5.2	3.3	1.3	5.9	0.7	0.7
	70歳以上	240	70.0	31.3	45.0	31.7	32.5	24.2	14.2	17.5	12.9	6.3	2.1	2.1	4.2	2.5	2.1

職業別にみると、「ストレスから身を守っている」は学生で5割を超え、専門・技術職で5割近くと多くなっている。一方、「甘えている」は経営・管理職で2割を超え、労務・技能職で2割近くと多くなっている。

身近な当事者の有無（問9 P31）との関係でみると、「誰にでも起こりうる」は当事者が“いない”でも7割を超えている。（表1-3-2）

表1-3-2 ひきこもりという状態の印象・考え－職業別、身近な当事者の有無別

		(%)															
	n	誰にでも起こりうる	ストレスから身を守っている	他人事ではない	人に言いづらい	病気や障害である	つらい経験がある	甘えている	働かないことが問題	親の育て方が悪い	怠けている	I T関係が得意	無理にでも外に引っ張り出すべき	その他	特にない	無回答	
全 体	1,846	71.9	41.4	40.0	39.3	34.7	27.1	14.6	13.7	9.8	7.7	3.4	2.7	5.3	2.4	0.5	
< 職 業 別 >																	
自営・家族従業（計）	186	70.4	43.0	38.7	34.4	37.6	21.5	17.7	16.1	14.0	8.1	5.4	3.8	4.8	3.2	1.6	
勤 め（計）	1,048	73.9	43.4	40.4	42.3	32.8	28.9	15.7	13.7	9.4	9.0	3.1	3.1	5.2	1.5	0.1	
経営・管理職	136	71.3	31.6	36.0	39.7	33.1	23.5	20.6	14.0	12.5	11.0	-	2.9	4.4	2.2	-	
専門・技術職	287	73.9	49.1	45.6	44.6	33.1	32.1	14.6	11.5	8.7	9.1	3.8	1.7	5.2	0.3	-	
事務職	298	74.5	45.0	37.2	44.0	30.5	30.2	12.1	14.1	8.7	6.4	3.7	3.0	5.0	1.3	-	
労務・技能職	102	68.6	41.2	30.4	38.2	42.2	22.5	19.6	12.7	7.8	11.8	2.9	3.9	7.8	3.9	-	
販売・サービス職	202	76.7	42.1	46.0	43.1	30.2	28.7	16.8	14.9	9.4	10.4	3.0	4.5	4.5	1.5	0.5	
無職の主婦・主夫	339	73.7	36.3	43.7	34.5	38.9	24.2	11.8	14.2	9.4	5.3	3.5	1.2	6.2	2.7	1.2	
学 生	58	62.1	53.4	36.2	46.6	25.9	37.9	17.2	12.1	10.3	8.6	8.6	3.4	3.4	3.4	-	
その他の無職	171	63.7	40.9	33.9	35.7	37.4	24.6	11.1	11.1	8.8	4.1	1.2	1.8	4.7	5.8	0.6	
< 身近な当事者の有無別 >																	
自身や家族にいる（計）	111	77.5	43.2	69.4	45.0	41.4	33.3	17.1	16.2	9.9	9.9	1.8	1.8	8.1	2.7	-	
自分自身	23	65.2	47.8	47.8	47.8	43.5	43.5	8.7	13.0	-	13.0	-	-	8.7	8.7	-	
家族にいる（同居問わず）	88	80.7	42.0	75.0	44.3	40.9	30.7	19.3	17.0	12.5	9.1	2.3	2.3	8.0	1.1	-	
い ない	1,673	71.5	41.4	37.8	39.2	34.3	26.8	14.4	12.8	9.6	7.4	3.3	2.5	5.1	2.3	0.6	
分 からない	55	74.5	45.5	47.3	38.2	34.5	27.3	18.2	32.7	10.9	14.5	7.3	7.3	5.5	5.5	-	

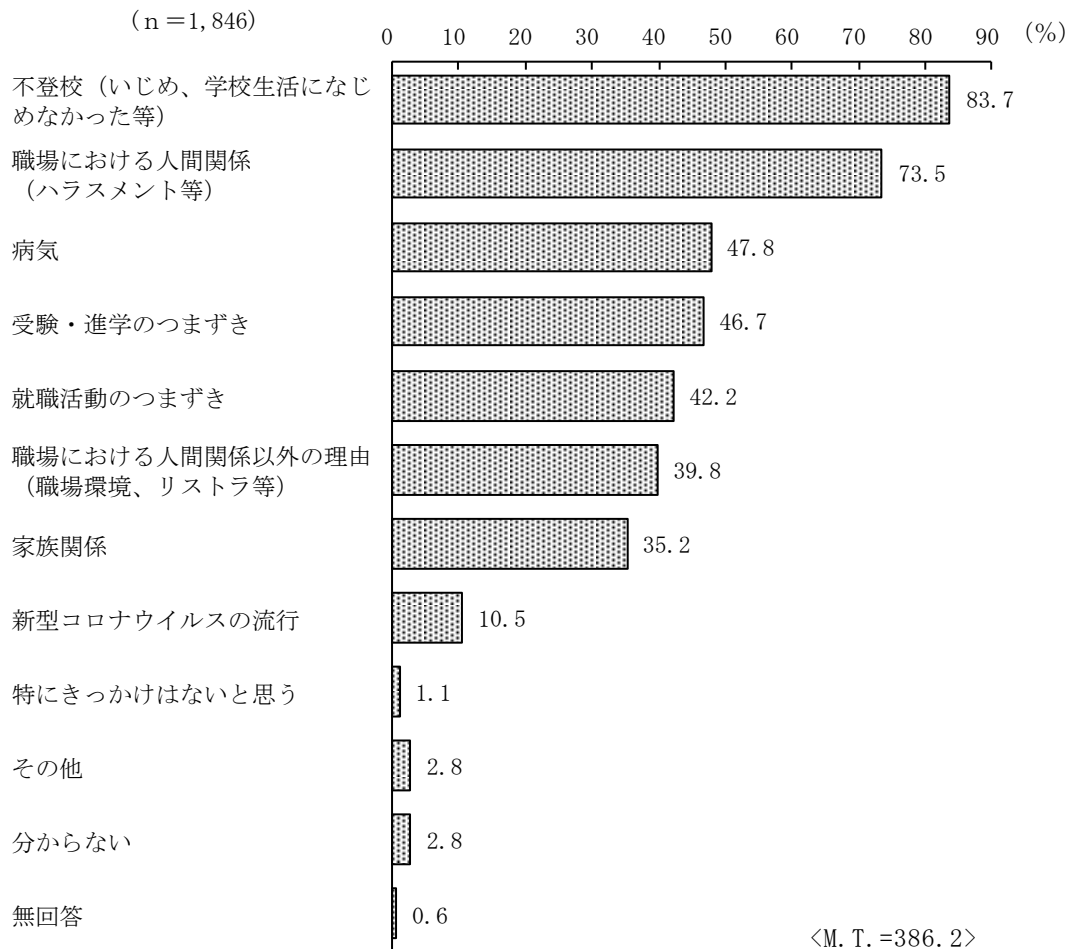
(注)『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

1-4 ひきこもりの状態になるきっかけ

図1-4-1

(全員の方に)

問 4 あなたは、社会との関わりを避けて家や自室にこもる「ひきこもり」の状態になるきっかけとして、何が多いと思いますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)



「ひきこもり」の状態になるきっかけとして、何が多いと思うか聞いたところ、「不登校 (いじめ、学校生活になじめなかった等)」が84%と最も多く、次いで「職場における人間関係 (ハラスメント等)」74%、「病気」48%、「受験・進学をつまづき」47%などの順となっている。(図1-4-1)

性・年齢別にみると、「不登校（いじめ、学校生活になじめなかった等）」は男性18～29歳、女性30代から50代で9割前後と多くなっている。「職場における人間関係（ハラスメント等）」は男性50代で8割を超えて多くなっている。「病気」は女性30代、男性60代で6割近くと多くなっている。「受験・進学のみずみずき」は男性18～29歳、女性40代で6割近くと多くなっている。

身近な当事者の有無（問9 P31）との関係でみると、「不登校（いじめ、学校生活になじめなかった等）」「職場における人間関係（ハラスメント等）」とも当事者が“自身や家族にいる（計）”で7割台となっている。

（表1-4-1）

表1-4-1 ひきこもりの状態になるきっかけ一性・年齢別、身近な当事者の有無別

		(%)												
		n	不登校（いじめ、学校生活になじめなかった等）	職場における人間関係（ハラスメント等）	病気	受験・進学のみずみずき	就職活動のみずみずき	職場における人間関係以外の理由（職場環境、リストラ等）	家族関係	新型コロナウイルスの流行	特にきっかけはないと思う	その他	分からない	無回答
全体		1,846	83.7	73.5	47.8	46.7	42.2	39.8	35.2	10.5	1.1	2.8	2.8	0.6
<性・年齢別>														
男性（計）		787	82.3	73.3	47.6	44.7	38.6	38.9	32.1	7.6	0.9	2.5	2.4	0.3
18	～ 29 歳	86	90.7	73.3	37.2	57.0	52.3	43.0	23.3	9.3	-	3.5	-	-
30	代	102	88.2	69.6	49.0	48.0	42.2	46.1	40.2	5.9	1.0	4.9	-	-
40	代	126	87.3	74.6	51.6	47.6	42.9	44.4	38.9	6.3	2.4	0.8	1.6	-
50	代	155	83.2	83.2	51.0	51.0	43.2	51.6	38.7	10.3	0.6	2.6	1.3	-
60	代	125	80.0	76.0	56.8	38.4	33.6	38.4	28.8	7.2	-	0.8	4.8	-
70	歳以上	193	73.1	64.8	40.4	34.7	27.5	19.7	24.4	6.7	1.0	3.1	4.7	1.0
女性（計）		998	85.0	73.6	48.6	48.0	44.6	39.8	36.9	12.6	1.2	2.9	2.9	0.8
18	～ 29 歳	95	87.4	78.9	46.3	50.5	50.5	43.2	41.1	12.6	2.1	3.2	-	-
30	代	123	91.1	75.6	58.5	43.1	44.7	50.4	39.8	11.4	-	1.6	0.8	-
40	代	171	89.5	77.8	52.6	57.3	51.5	39.8	36.8	18.1	0.6	4.7	3.5	-
50	代	216	90.7	77.8	48.1	49.1	47.2	43.1	40.7	10.6	0.5	2.8	2.8	0.5
60	代	153	88.2	77.8	47.1	47.1	43.8	41.8	37.3	8.5	0.7	3.3	3.9	0.7
70	歳以上	240	70.4	61.3	42.9	42.5	35.4	28.8	30.0	13.8	2.9	2.1	4.2	2.5
<身近な当事者の有無別>														
自身や家族にいる（計）		111	77.5	75.7	49.5	45.0	50.5	45.9	35.1	9.9	1.8	4.5	1.8	-
自分自身		23	56.5	60.9	60.9	39.1	30.4	34.8	26.1	8.7	4.3	4.3	4.3	-
家族にいる（同居問わず）		88	83.0	79.5	46.6	46.6	55.7	48.9	37.5	10.2	1.1	4.5	1.1	-
いらない		1,673	84.8	73.7	47.8	46.7	41.5	39.5	35.0	10.3	1.1	2.6	2.7	0.6
分からない		55	74.5	69.1	43.6	52.7	49.1	40.0	40.0	18.2	1.8	7.3	5.5	-

（注）『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

【参考資料：福祉保健局実施「ひきこもりに関する支援状況等調査（令和3年4月）」】

調査名	ひきこもりに関する支援状況等調査（令和3年4月） 東京都福祉保健局		
目的	若者特有の現象とされていた「ひきこもり」については、中高年層の増加や家族の高齢化などへの対応が必要となっており、都においても切れ目のないきめ細かな支援を行うため、支援状況等の傾向を把握することを目的として調査を実施		
調査対象	関係機関 (保健所、民間支援団体 等)	地域包括支援センター	民生委員・児童委員 (経験年数10年以上)
	664 か所(有効回答数319件)	457 か所(有効回答数277件)	2,580名(有効回答数1,747件)
方法・期間	書面調査／令和2年9月～11月		

(14) ひきこもりの状態となったきっかけ

Q14 相談・支援の対象となっている当事者のひきこもりの状態になったきっかけについてうかがいます。

主なきっかけとして、多いものを三つまで選び、回答欄に数字を記入してください。

【Q5で「あり」と回答した機関が対象】（複数回答あり）

ひきこもりの状態となったきっかけで最も多かったのは「学校・大学等におけるいじめ等の人間関係」で103件(52.8%)であり、次いで「病気」77件(39.5%)、「家族関係」66件(33.8%)となっています。

n(Q5で「相談があった」と回答した機関)=195

選択肢	回答数	割合*
合計	458	—
① 受験・進学関係	22	11.3%
② 学校・大学等におけるいじめ等の人間関係	103	52.8%
③ 就職活動関係	31	15.9%
④ 職場における人間関係（パワハラ、セクハラ等）による離職	56	28.7%
⑤ 上記④以外の理由による離職（リストラ、介護離職等）	16	8.2%
⑥ 病気	77	39.5%
⑦ 家族関係	66	33.8%
⑧ 特段きっかけはない	13	6.7%
⑨ 当機関では把握していない	33	16.9%
⑩ その他	21	10.8%
未回答	20	10.3%

* n値のうち各選択肢を回答した割合

その他：具体的内容

発達障害(3)／不登校(3)／きっかけが不明(2)／学習についていけない／家族、友人の死亡／

学校とのトラブル（いじめ以外）／強迫症状による疲へい／障害特性により環境に適用できない／対人関係／

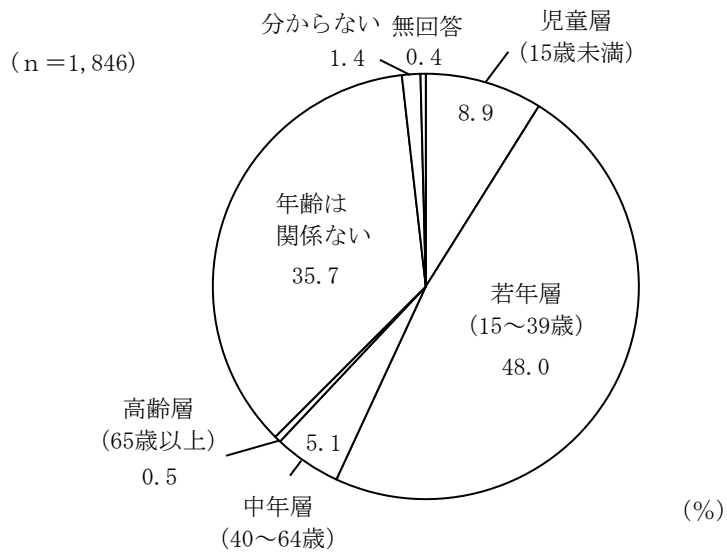
怠業／犯罪被害者になった／友人とトラブル

1-5 ひきこもりで思い浮かぶ年齢層

図1-5-1

(全員の方に)

問5 あなたは「ひきこもり」という言葉から、特にどの年齢層を思い浮かべますか。(〇は1つ)

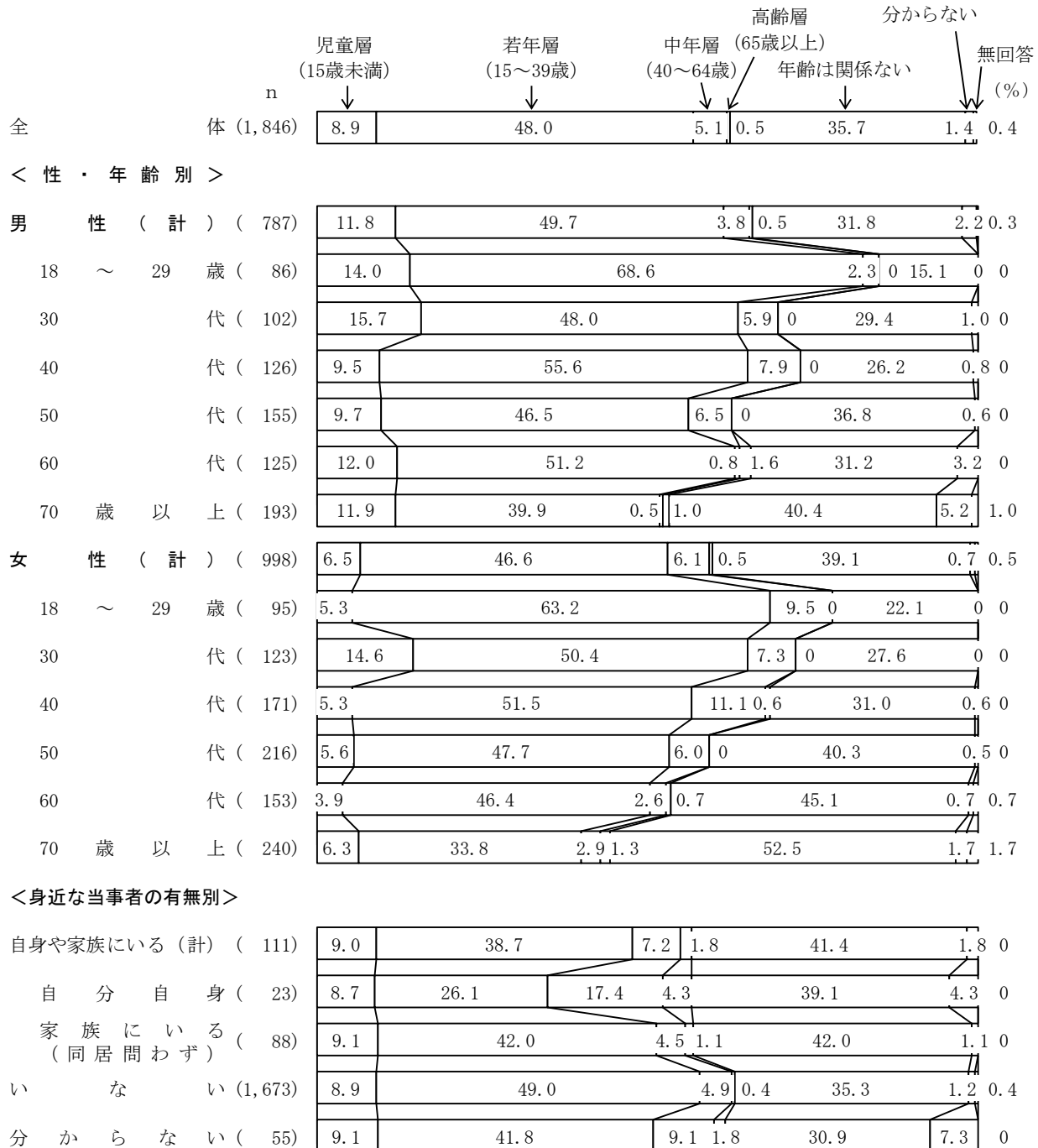


「ひきこもり」という言葉から、特にどの年齢層を思い浮かべるか聞いたところ、「若年層 (15~39歳)」が48%と最も多く、次いで「年齢は関係ない」36%、「児童層 (15歳未満)」9%、「中年層 (40~64歳)」5%などの順となっている。(図1-5-1)

性・年齢別にみると、「若年層（15～39歳）」は男性18～29歳で7割近く、女性18～29歳で6割を超えて多くなっている。「年齢は関係ない」は女性（計）で4割近くと男性（計）より7ポイント高く、特に女性は年齢が高くなるにつれて割合が高くなっている。

身近な当事者の有無（問9 P31）との関係でみると、「年齢は関係ない」は当事者が“自身や家族にいる（計）”で4割を超えている。（図1-5-2）

図1-5-2 ひきこもりで思い浮かぶ年齢層・性・年齢別、身近な当事者の有無別



(注)『自身や家族にいる (計)』は「自分自身」「家族にいる (同居問わず)」の合計

【参考資料：福祉保健局実施「ひきこもりに関する支援状況等調査（令和3年4月）」】

調査名	ひきこもりに関する支援状況等調査（令和3年4月） 東京都福祉保健局		
目的	若者特有の現象とされていた「ひきこもり」については、中高年層の増加や家族の高齢化などへの対応が必要となっており、都においても切れ目のないきめ細かな支援を行うため、支援状況等の傾向を把握することを目的として調査を実施		
調査対象	関係機関 (保健所、民間支援団体 等)	地域包括支援センター	民生委員・児童委員 (経験年数10年以上)
	664 か所(有効回答数319件)	457 か所(有効回答数277件)	2,580名(有効回答数1,747件)
方法・期間	書面調査／令和2年9月～11月		

1-3 当事者の属性や状態について

(10) 当事者の年齢

Q10 相談・支援の対象となっている当事者の年齢についてうかがいます。年齢層別に人数をご回答ください。

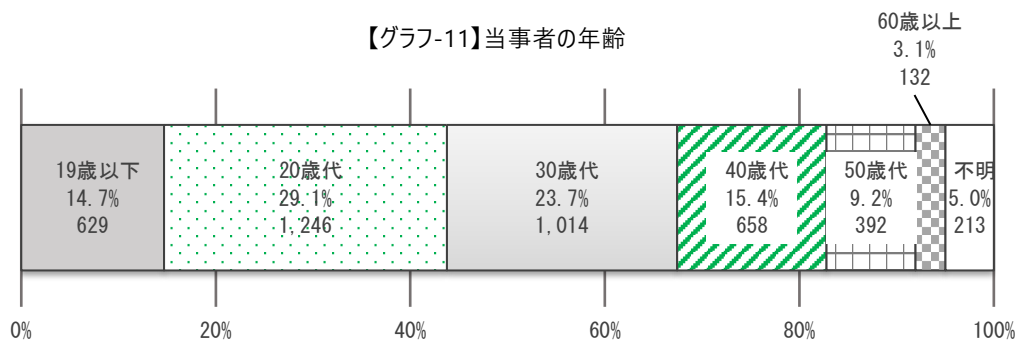
【Q5で「あり」と回答した機関が対象】

「20歳代」が1,246人と最も多く、次いで「30歳代」が1,014人となっています。
「40歳代」以上は、1,182人(27.6%)という結果になりました。

Q5で「相談があった」と回答した195件の内回答者=161

区分	人数
合計	4,284
19歳以下	629
20歳代	1,246
30歳代	1,014
40歳代	658
50歳代	392
60歳以上	132
不明	213

【グラフ-11】当事者の年齢

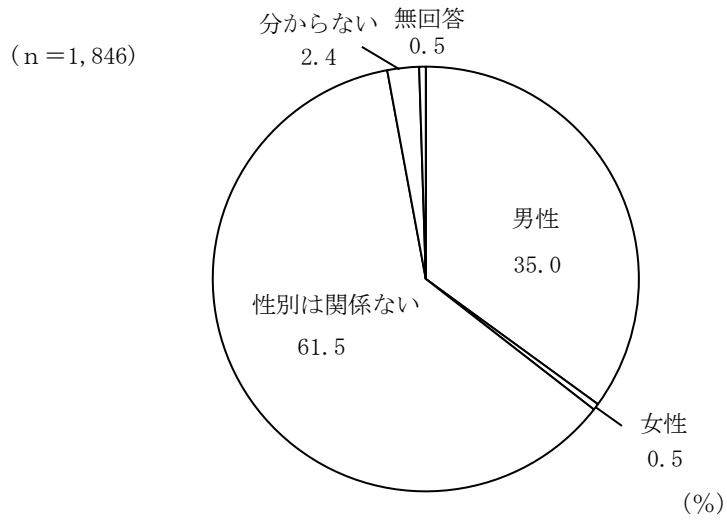


1-6 ひきこもりで思い浮かぶ性別

図1-6-1

(全員の方に)

問6 あなたは「ひきこもり」という言葉から、どの性別の方を思い浮かべますか。(○は1つ)

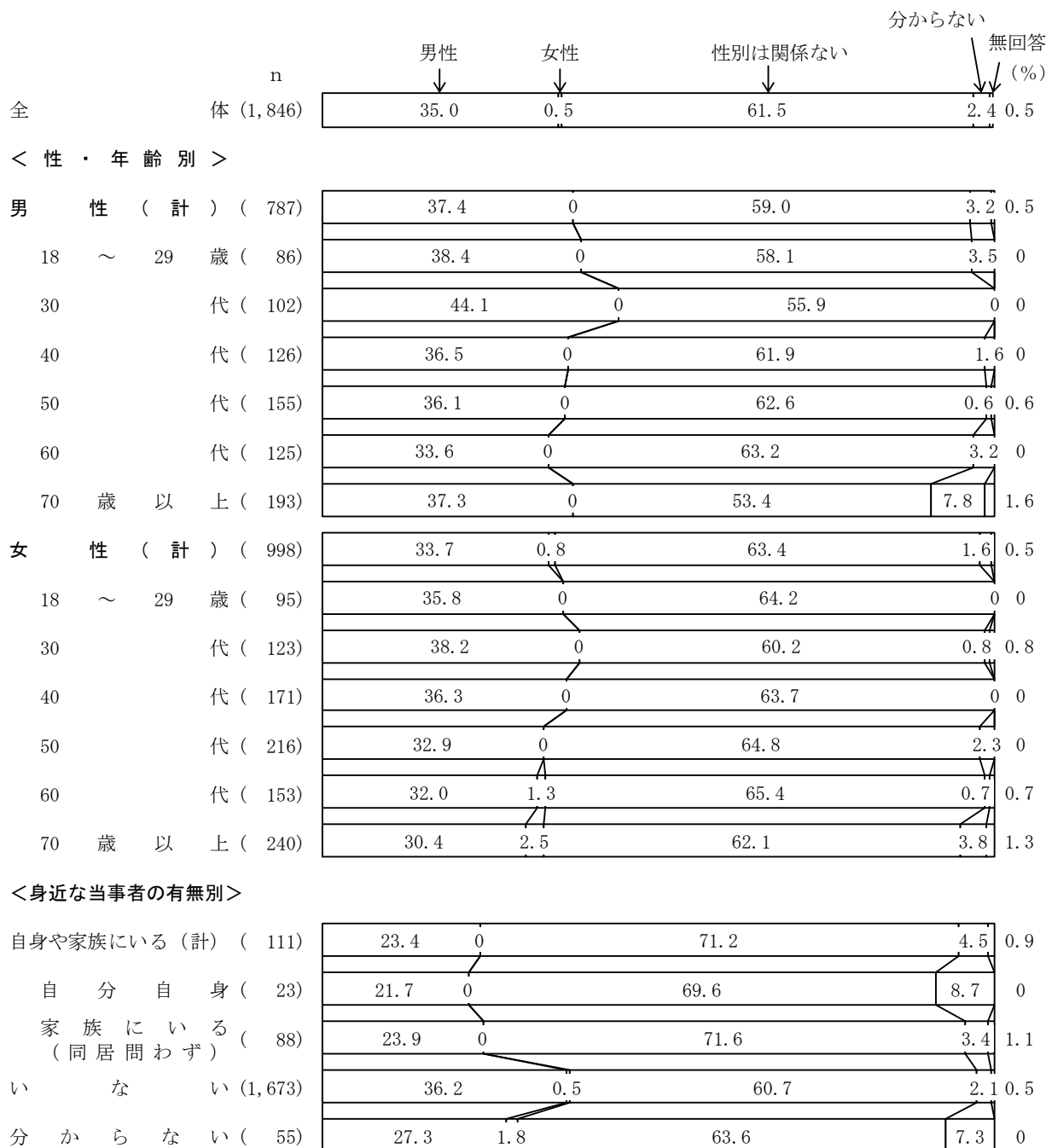


「ひきこもり」という言葉から、どの性別の方を思い浮かべるか聞いたところ、「性別は関係ない」が62%と最も多く、次いで「男性」35%、「女性」1%の順となっている。(図1-6-1)

性・年齢別にみると、特に大きな差はみられない。

身近な当事者の有無(問9 P31)との関係でみると、「性別は関係ない」は当事者が“自身や家族にいる(計)”で7割を超えている。(図1-6-2)

図1-6-2 ひきこもりで思い浮かぶ性別・性・年齢別、身近な当事者の有無別



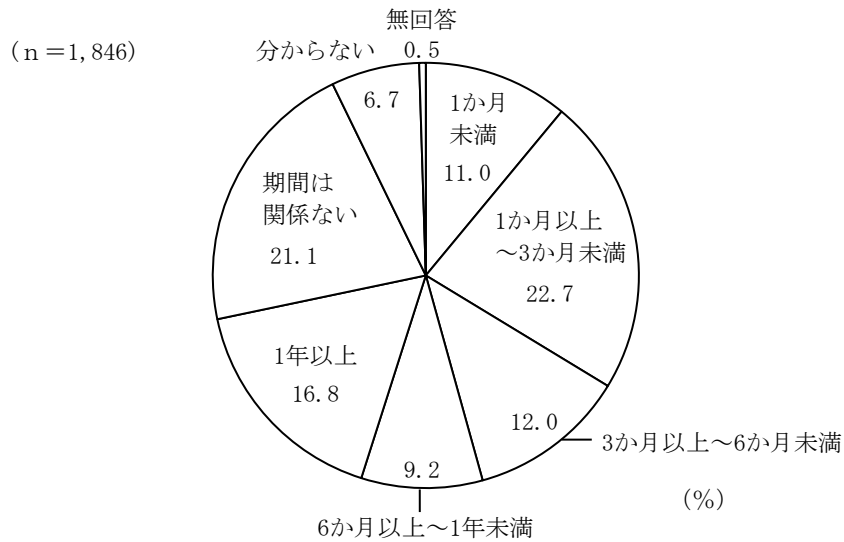
(注)『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

1-7 ひきこもりの状態にあると思う期間

図1-7-1

(全員の方に)

問7 あなたは、家や自室にどのくらいの期間ひきこもっていた場合、「ひきこもり」の状態にあると思いますか。
(○は1つ)



家や自室にどのくらいの期間ひきこもっていた場合、「ひきこもり」の状態にあると思うか聞いたところ、「1か月以上～3か月未満」が23%と最も多く、次いで「期間は関係ない」21%、「1年以上」17%、「3か月以上～6か月未満」12%などの順となっている。(図1-7-1)

性・年齢別にみると、「1か月以上～3か月未満」は男性18～29歳で4割近く、女性30代で3割を超えて多くなっている。「期間は関係ない」は男女とも70歳以上で3割近くと多くなっている。「1年以上」は女性50代から60代で2割を超えている。

身近な当事者の有無（問9 P31）との関係でみると、特に大きな差はみられない。（図1-7-2）

図1-7-2 ひきこもりの状態にあると思う期間一性・年齢別、身近な当事者の有無別

		ひきこもりの状態にあると思う期間							無回答 (%)
		1か月未満	1か月以上 ～3か月未満	3か月以上 ～6か月未満	6か月以上～1年未満	1年以上	期間は関係ない	分からない	
全	体 (1,846)	11.0	22.7	12.0	9.2	16.8	21.1	6.7	0.5
<性・年齢別>									
男	性 (計) (787)	12.2	24.7	11.7	8.5	14.2	21.5	7.0	0.3
	18～29歳 (86)	16.3	37.2		8.1	12.8	10.5	15.1	0.0
	30代 (102)	11.8	29.4	11.8	11.8	18.6		13.7	2.9
	40代 (126)	11.9	27.0	18.3	7.1	11.9		22.2	1.6
	50代 (155)	12.3	25.2	12.9	10.3	14.2		19.4	5.8
	60代 (125)	11.2	19.2	12.8	7.2	13.6		25.6	10.4
	70歳以上 (193)	11.4	18.1	7.3	5.2	15.5		26.9	14.5
女	性 (計) (998)	10.1	21.0	12.5	9.7	19.1	20.5	6.2	0.7
	18～29歳 (95)	7.4	28.4	17.9	10.5	14.7	15.8	5.3	0.0
	30代 (123)	13.8	32.5	14.6	10.6	8.9	17.1	2.4	0.0
	40代 (171)	7.6	25.1	12.9	11.7	19.9	17.0	5.8	0.0
	50代 (216)	12.0	17.1	12.0	11.1	25.9	18.1	3.2	0.5
	60代 (153)	9.2	19.0	9.8	8.5	22.9	23.5	6.5	0.7
	70歳以上 (240)	10.0	14.2	11.3	7.1	17.1	27.1	11.3	2.1
<身近な当事者の有無別>									
	自身や家族にいる (計) (111)	8.1	18.9	13.5	7.2	22.5	23.4	6.3	0.0
	自分自身 (23)	4.3	8.7	13.0	8.7	26.1	26.1	13.0	0.0
	家族にいる (同居問わず) (88)	9.1	21.6	13.6	6.8	21.6	22.7	4.5	0.0
	いない (1,673)	11.5	23.4	12.0	9.3	16.6	20.4	6.2	0.5
	分からない (55)	3.6	12.7	10.9	7.3	14.5	29.1	21.8	0.0

(注)『自身や家族にいる (計)』は「自分自身」「家族にいる (同居問わず)」の合計

【参考資料：福祉保健局実施「ひきこもりに関する支援状況等調査（令和3年4月）」】

調査名	ひきこもりに関する支援状況等調査（令和3年4月） 東京都福祉保健局		
目的	若者特有の現象とされていた「ひきこもり」については、中高年層の増加や家族の高齢化などへの対応が必要となっており、都においても切れ目のないきめ細かな支援を行うため、支援状況等の傾向を把握することを目的として調査を実施		
調査対象	関係機関 (保健所、民間支援団体 等)	地域包括支援センター	民生委員・児童委員 (経験年数10年以上)
	664 か所(有効回答数319件)	457 か所(有効回答数277件)	2,580名(有効回答数1,747件)
方法・期間	書面調査／令和2年9月～11月		

(11) ひきこもりの状態が継続している期間

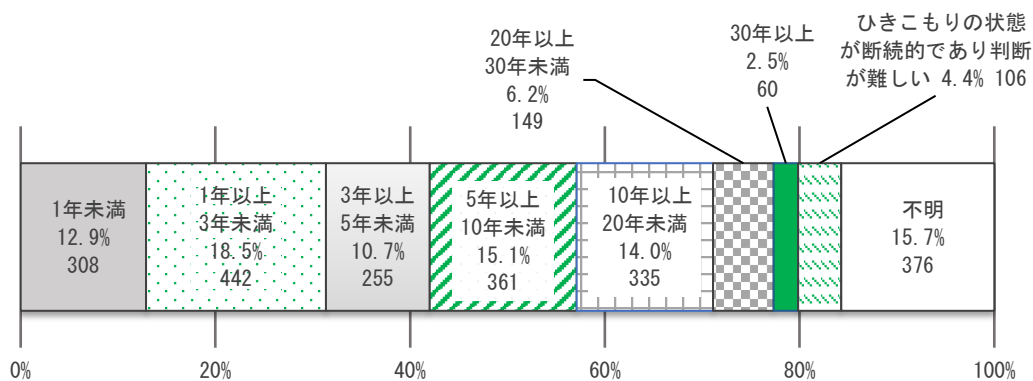
Q11 相談・支援の対象となっている当事者のひきこもり状態にある期間についてうかがいます。ひきこもりの状態が継続している期間について、期間別に人数をご回答ください。【Q5で「あり」と回答した機関が対象】

各区分に満遍なく回答がありますが、1年及び10年を区切りとして足し上げると、「1年以上10年未満」が合計1,058人(44.2%)、「10年以上」が合計544人(22.7%)となっています。

Q5で「相談があった」と回答した195件の内回答者=153

区分	人数
合計	2,392
1年未満	308
1年以上3年未満	442
3年以上5年未満	255
5年以上10年未満	361
10年以上20年未満	335
20年以上30年未満	149
30年以上	60
ひきこもりの状態が断続的であり判断が難しい	106
不明	376

【グラフ-12】ひきこもりの状態が継続している期間



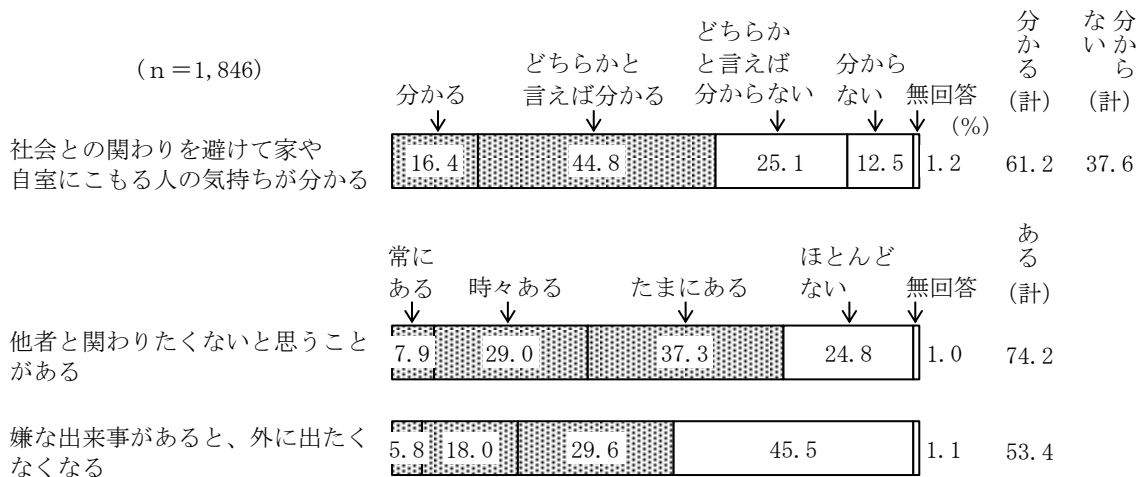
1-8 自分にあてはまる気持ち

図1-8-1

(全員の方に)

問8 次のうち、あなたご自身のお気持ちに当てはまるものを、それぞれ1つずつお選びください。

(○はそれぞれ1つずつ)



(注1)『分かる (計)』は「分かる」「どちらかと言えば分かる」の合計

『分からない (計)』は「分からない」「どちらかと言えば分からない」の合計

(注2)『ある (計)』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かるか聞いたところ、「分かる」16%、「どちらかと言えば分かる」45%で、この2項目を合わせた『分かる (計)』は61%となっている。一方、「どちらかと言えば分からない」25%、「分からない」13%で、この2項目を合わせた『分からない (計)』は38%となっている。

他者と関わりたくないと思うことがあるか聞いたところ、「常にある」8%、「時々ある」29%、「たまにある」37%で、この3項目を合わせた『ある (計)』は74%となっている。一方、「ほとんどない」は25%となっている。

嫌な出来事があると、外に出たくなくなるか聞いたところ、「常にある」6%、「時々ある」18%、「たまにある」30%で、この3項目を合わせた『ある (計)』は53%となっている。一方、「ほとんどない」は46%となっている。(図1-8-1)

「社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かる」を性・年齢別にみると、『分かる（計）』は男性18～29歳から30代、女性18～29歳で7割を超えて多くなっている。一方、『分からない（計）』は男性70歳以上で5割を超えて多くなっている。また、男女とも『分かる（計）』は年齢が高くなるにつれて割合が低くなり、『分からない（計）』は年齢が高くなるにつれて割合が高くなっている。（図1-8-2）

図1-8-2 自分にあてはまる気持ち「社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かる」
一性・年齢別

n	分かる	どちらかと 言えば分かる	どちらかと 言えば分からない	分から ない	無回答 (%)	分かる	分 か ら な い
						(計)	(計)
全 体 (1,846)	16.4	44.8	25.1	12.5	1.2	61.2	37.6
< 性・年齢別 >							
男 性 (計) (787)	17.9	43.7	24.3	13.3	0.8	61.6	37.6
18 ～ 29 歳 (86)	38.4	33.7	12.8	14.0	1.2	72.1	26.7
30 代 (102)	25.5	48.0	19.6	6.9	0	73.5	26.5
40 代 (126)	19.8	47.6	20.6	11.9	0	67.5	32.5
50 代 (155)	16.1	50.3	24.5	9.0	0	66.5	33.5
60 代 (125)	12.0	45.6	26.4	16.0	0	57.6	42.4
70 歳 以 上 (193)	8.8	36.8	32.6	19.2	2.6	45.6	51.8
女 性 (計) (998)	14.9	46.3	26.1	11.3	1.4	61.2	37.4
18 ～ 29 歳 (95)	26.3	45.3	20.0	8.4	0	71.6	28.4
30 代 (123)	20.3	48.0	20.3	11.4	0	68.3	31.7
40 代 (171)	20.5	48.5	22.2	8.8	0	69.0	31.0
50 代 (216)	10.2	49.5	29.6	10.6	0	59.7	40.3
60 代 (153)	9.2	49.0	30.7	10.5	0.7	58.2	41.2
70 歳 以 上 (240)	11.7	39.6	27.9	15.4	5.4	51.3	43.3

(注) 『分かる（計）』は「分かる」「どちらかと言えば分かる」の合計
『分からない（計）』は「分からない」「どちらかと言えば分からない」の合計

「社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かる」を職業別にみると、『分かる（計）』は学生で7割を超え、専門・技術職で約7割と多くなっている。一方、『分からない（計）』は経営・管理職で4割半ば、無職の主婦・主夫で4割を超えて多くなっている。（図1-8-3）

図1-8-3 自分にあてはまる気持ち「社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かる」
—職業別

職業別	n	割合 (%)					分かる (計)	分から ない (計)
		分かる	どちらかと 言えば分かる	どちらかと 言えば分からない	分から ない	無回答		
全体	(1,846)	16.4	44.8	25.1	12.5	1.2	61.2	37.6
< 職業別 >								
自営・家族従業 (計)	(186)	14.0	44.1	26.9	12.4	2.7	58.1	39.2
勤め (計)	(1,048)	16.8	47.3	24.0	11.7	0.1	64.1	35.8
経営・管理職	(136)	14.0	41.9	26.5	17.6	0	55.9	44.1
専門・技術職	(287)	20.2	49.5	22.0	8.4	0	69.7	30.3
事務職	(298)	13.8	48.7	25.5	11.7	0.3	62.4	37.2
労務・技能職	(102)	22.5	41.2	19.6	16.7	0	63.7	36.3
販売・サービス職	(202)	15.3	50.0	24.8	9.9	0	65.3	34.7
無職の主婦・主夫	(339)	13.3	43.7	27.4	13.6	2.1	56.9	41.0
学生	(58)	36.2	36.2	15.5	12.1	0	72.4	27.6
その他の無職	(171)	16.4	39.2	28.7	11.7	4.1	55.6	40.4

(注) 『分かる (計)』は「分かる」「どちらかと言えば分かる」の合計
『分からない (計)』は「分からない」「どちらかと言えば分からない」の合計

「社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かる」をひきこもりという状態の印象・考え（問3 P7）との関係でみると、『分かる（計）』は“他人事ではない”で7割半ば、“つらい経験がある”で約7割と多くなっている。一方、『分からない（計）』は“甘えている”で5割を超え、“親の育て方が悪い”、“働かないことが問題”で5割近くと多くなっている。（表1-8-1）

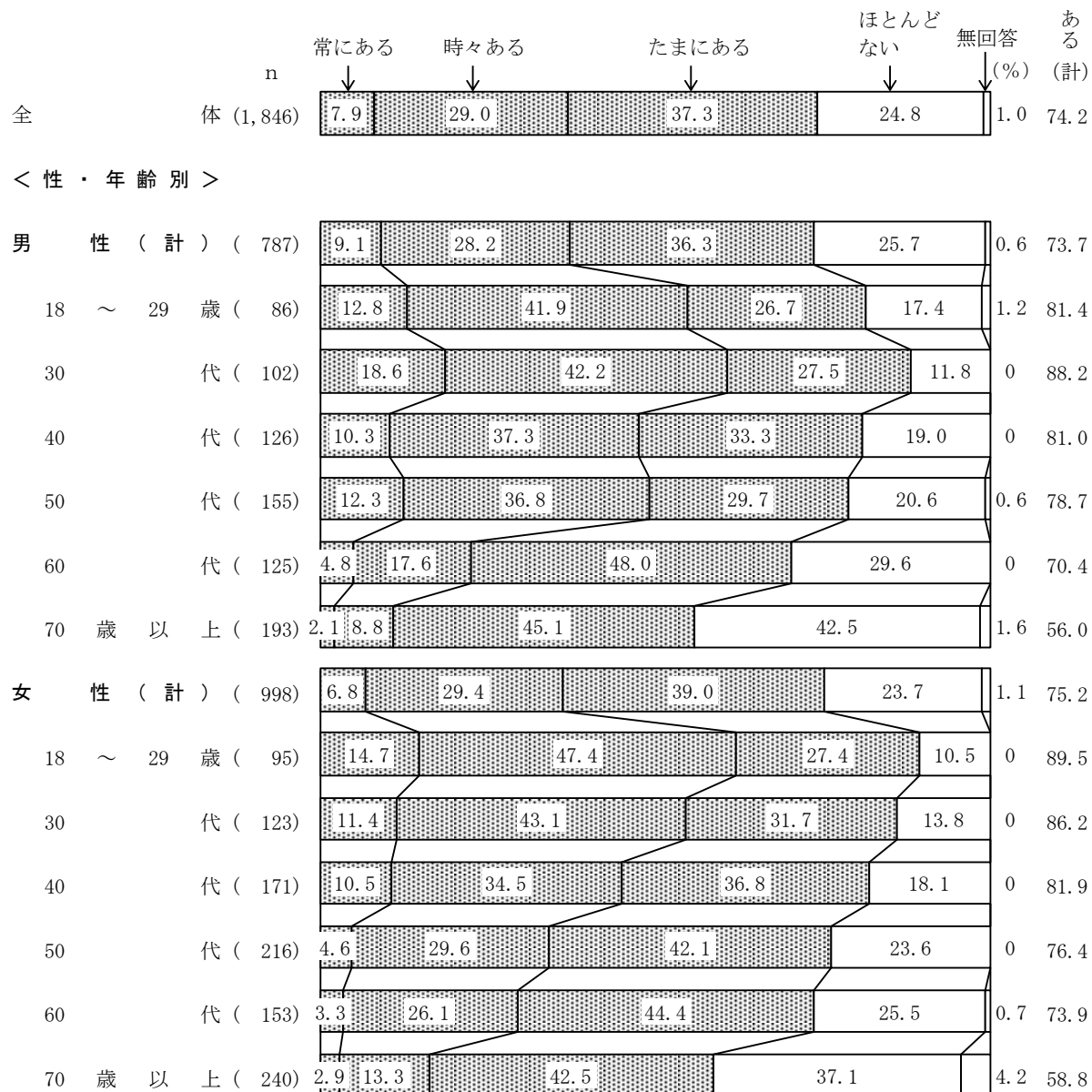
表1-8-1 自分にあてはまる気持ち「社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かる」
-ひきこもりという状態の印象・考え別

		(%)							
	n	分かる	どちらかと言えば分かる	どちらかと言えば分からない	分からない	無回答	分かる（計）	分からない（計）	
全 体	1,846	16.4	44.8	25.1	12.5	1.2	61.2	37.6	
<ひきこもりという状態の印象・考え別>									
誰にでも起こりうる	1,327	18.7	49.7	22.2	8.2	1.1	68.4	30.4	
他人事ではない	739	23.8	51.6	17.6	6.0	1.1	75.4	23.5	
つらい経験がある	500	22.2	47.4	21.6	8.4	0.4	69.6	30.0	
ストレスから身を守っている	765	19.5	49.2	22.1	8.4	0.9	68.6	30.5	
甘えている	270	12.2	35.6	31.1	20.0	1.1	47.8	51.1	
怠けている	143	16.1	35.7	29.4	16.8	2.1	51.7	46.2	
病気や障害である	641	17.3	46.8	24.6	10.9	0.3	64.1	35.6	
親の育て方が悪い	181	12.7	38.7	26.0	22.1	0.6	51.4	48.1	
人に言いづらい	726	20.1	47.4	23.7	8.3	0.6	67.5	32.0	
働かないことが問題	253	13.4	37.9	32.0	15.0	1.6	51.4	47.0	
無理にでも外に引っ張り出すべき	49	18.4	32.7	24.5	22.4	2.0	51.0	46.9	
I T 関係が得意	62	22.6	46.8	21.0	9.7	-	69.4	30.6	
その他	97	16.5	46.4	23.7	13.4	-	62.9	37.1	
特にない	45	6.7	28.9	17.8	44.4	2.2	35.6	62.2	

(注) 『分かる（計）』は「分かる」「どちらかと言えば分かる」の合計
『分からない（計）』は「分からない」「どちらかと言えば分からない」の合計

「他者と関わりたくないと思うことがある」を性・年齢別にみると、『ある(計)』は女性18～29歳から30代、男性30代で8割半ばを超えて多くなっている。一方、「ほとんどない」は男性70歳以上で4割を超え、女性70歳以上で4割近くと多くなっている。(図1-8-4)

図1-8-4 自分にあてはまる気持ち「他者と関わりたくないと思うことがある」一性・年齢別

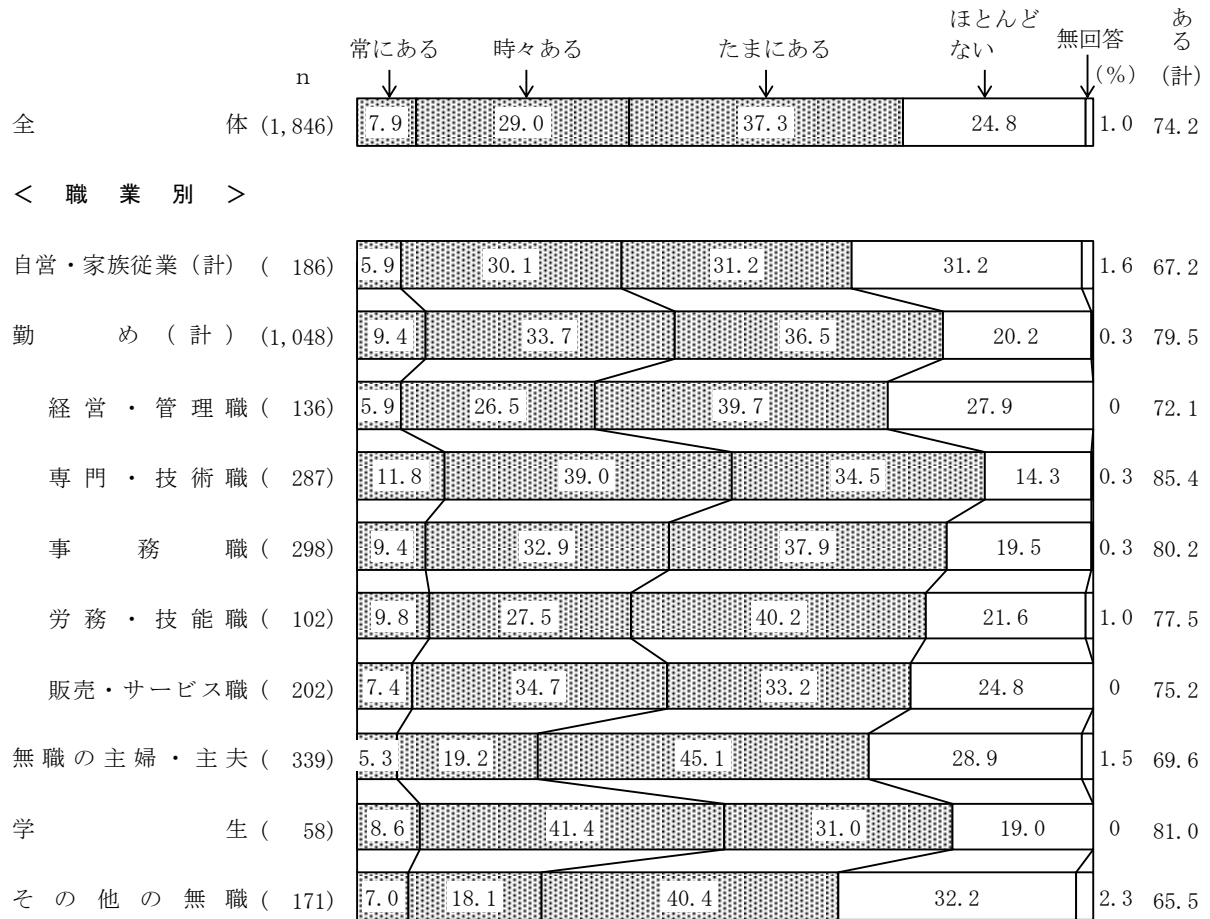


(注)『ある(計)』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

「他者と関わりたくないと思うことがある」を職業別にみると、『ある（計）』は専門・技術職で8割半ばと多くなっている。一方、「ほとんどない」はその他の無職、自営・家族従業（計）で3割を超えて多くなっている。

(図1-8-5)

図1-8-5 自分にあてはまる気持ち「他者と関わりたくないと思うことがある」—職業別



(注) 『ある（計）』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

「他者と関わりたくないと思うことがある」をひきこもりという状態の印象・考え（問3 P7）との関係でみると、『ある（計）』は“他人事ではない”、“I T関係が得意”、“つらい経験がある”で8割台と多くなっている。一方、「ほとんどない」は“無理にでも外に引っ張り出すべき”で4割近くと多くなっている。

(表1-8-2)

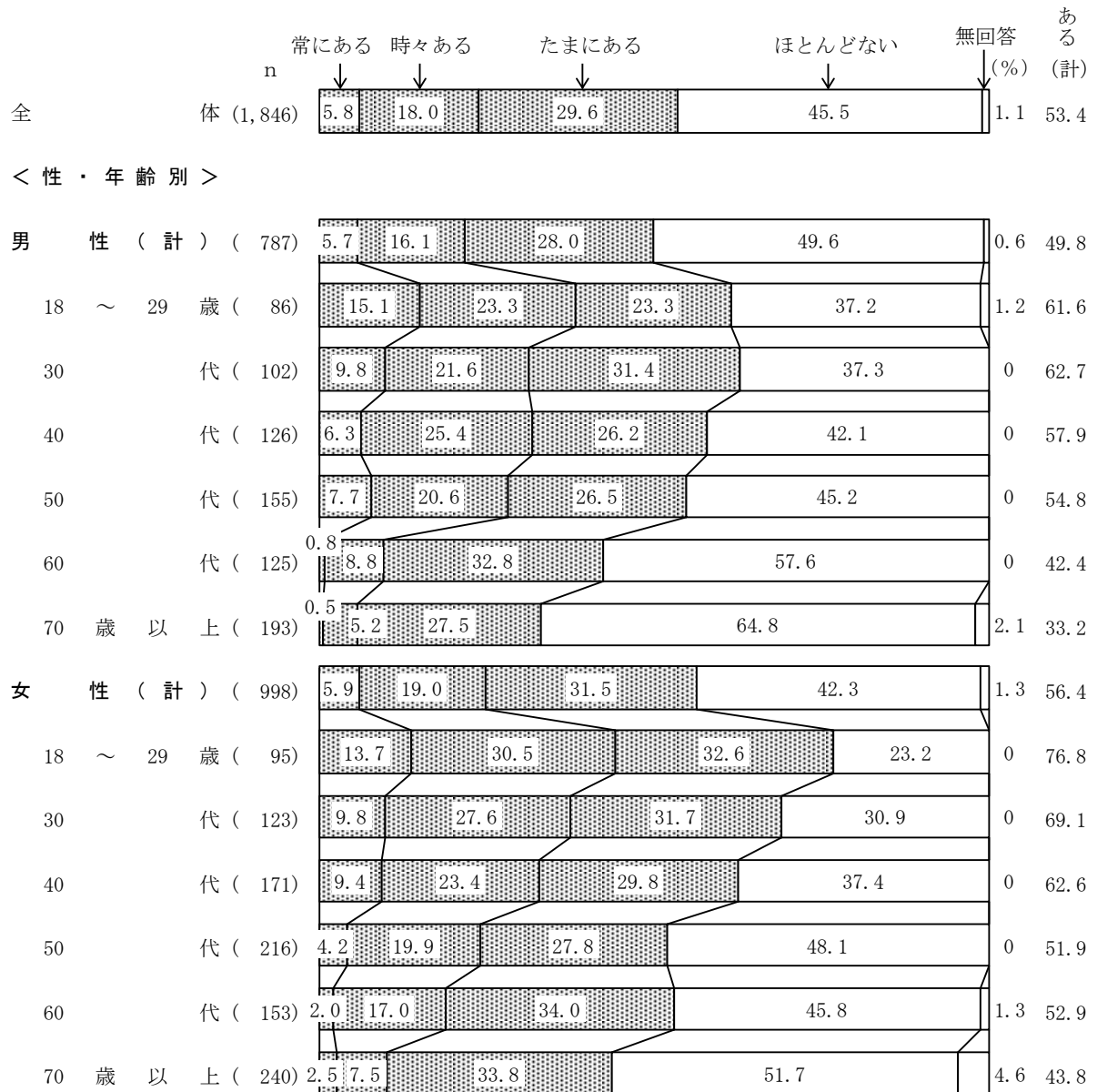
表1-8-2 自分にあてはまる気持ち「他者と関わりたくないと思うことがある」
-ひきこもりという状態の印象・考え別

		(%)					
	n	常に ある	時々 ある	たま にある	ほと んど ない	無 回 答	あ る (計)
全 体	1,846	7.9	29.0	37.3	24.8	1.0	74.2
＜ひきこもりという状態の印象・考え別＞							
誰にでも起こりうる	1,327	7.8	30.5	39.1	21.7	0.8	77.5
他人事ではない	739	10.7	35.3	35.5	17.6	0.9	81.5
つらい経験がある	500	11.6	32.4	36.2	19.6	0.2	80.2
ストレスから身を守っている	765	9.0	32.5	37.4	20.5	0.5	79.0
甘えている	270	8.5	27.0	41.5	22.2	0.7	77.0
怠けている	143	10.5	30.1	37.1	21.0	1.4	77.6
病気や障害である	641	7.3	30.1	37.4	24.6	0.5	74.9
親の育て方が悪い	181	8.8	27.1	37.6	25.4	1.1	73.5
人に言いづらい	726	7.0	34.2	37.5	21.1	0.3	78.7
働かないことが問題	253	7.9	22.1	40.7	26.9	2.4	70.8
無理にでも外に引っ張り出すべき	49	8.2	30.6	22.4	36.7	2.0	61.2
I T 関係が得意	62	12.9	30.6	37.1	19.4	-	80.6
そ の 他	97	10.3	32.0	32.0	25.8	-	74.2
特 に な い	45	6.7	20.0	26.7	44.4	2.2	53.3

(注) 『ある（計）』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

「嫌な出来事があると、外に出たくなくなる」を性・年齢別にみると、『ある(計)』は女性(計)で5割半ばと男性(計)より7ポイント高く、女性18～29歳で8割近く、女性30代で7割近くと多くなっている。一方、「ほとんどない」は男性(計)で約5割と女性(計)より7ポイント高く、特に男性70歳以上で6割半ば、男性60代で6割近くと多くなっている。(図1-8-6)

図1-8-6 自分にあてはまる気持ち「嫌な出来事があると、外に出たくなくなる」一性・年齢別

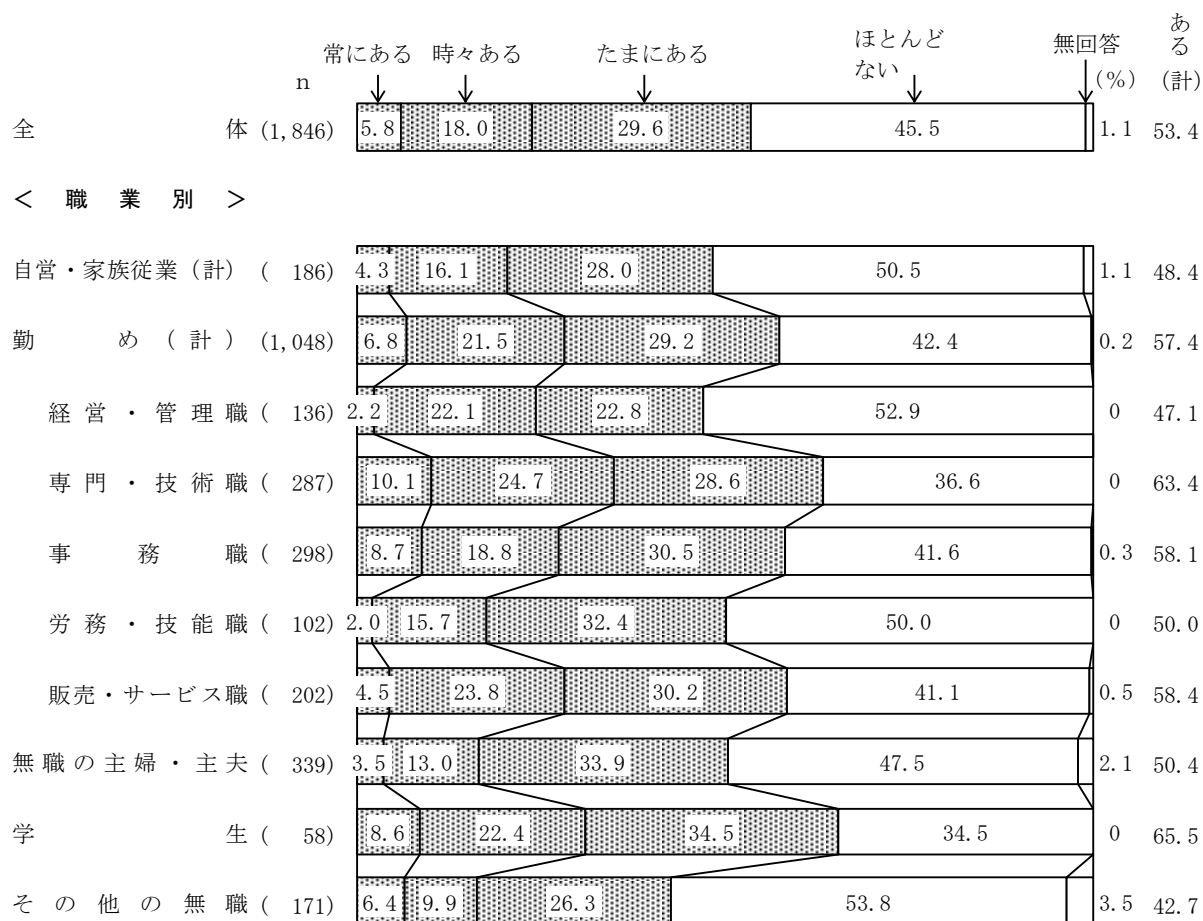


(注)『ある(計)』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

「嫌な出来事があると、外に出たくなくなる」を職業別にみると、『ある(計)』は学生で6割半ば、専門・技術職で6割を超えて多くなっている。一方、「ほとんどない」はその他の無職で5割半ばと多くなっている。

(図1-8-7)

図1-8-7 自分にあてはまる気持ち「嫌な出来事があると、外に出たくなくなる」-職業別



(注)『ある(計)』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

「嫌な出来事があると、外に出たくなくなる」をひきこもりという状態の印象・考え（問3 P7）との関係でみると、『ある（計）』は“他人事ではない”で6割半ば、“人に言いづらい”、“つらい経験がある”、“誰にでも起こりうる”で6割近くと多くなっている。一方、「ほとんどない」は“甘えている”、“親の育て方が悪い”、“無理にでも引っ張り出すべき”で5割台と多くなっている。（表1-8-3）

表1-8-3 自分にあてはまる気持ち「嫌な出来事があると、外に出たくなくなる」
-ひきこもりという状態の印象・考え別

		(%)					
	n	常に ある	時々 ある	たま にある	ほと んど ない	無回 答	ある (計)
全 体	1,846	5.8	18.0	29.6	45.5	1.1	53.4
＜ひきこもりという状態の印象・考え別＞							
誰にでも起こりうる	1,327	6.6	19.2	31.7	41.4	1.1	57.5
他人事ではない	739	8.4	23.5	32.7	34.1	1.2	64.7
つらい経験がある	500	10.0	21.6	27.0	41.0	0.4	58.6
ストレスから身を守っている	765	8.0	20.1	28.6	42.5	0.8	56.7
甘えている	270	5.2	14.8	28.9	50.4	0.7	48.9
怠けている	143	8.4	14.0	31.5	44.8	1.4	53.8
病気や障害である	641	6.9	17.9	28.5	46.2	0.5	53.4
親の育て方が悪い	181	7.2	13.3	22.7	55.8	1.1	43.1
人に言いづらい	726	7.4	19.7	31.8	40.4	0.7	59.0
働かないことが問題	253	7.1	15.0	31.2	45.1	1.6	53.4
無理にでも外に引っ張り出すべき	49	6.1	16.3	18.4	57.1	2.0	40.8
I T 関係が得意	62	8.1	16.1	29.0	46.8	-	53.2
その他	97	7.2	12.4	25.8	54.6	-	45.4
特にない	45	2.2	15.6	15.6	64.4	2.2	33.3

(注) 『ある（計）』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

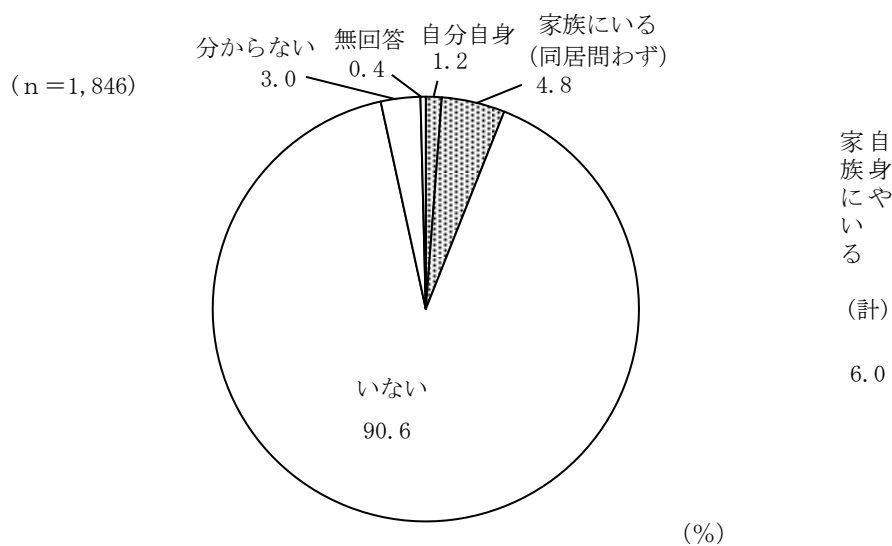
2 ひきこもりに関する行動意識等

2-1 身近な当事者の有無

図2-1-1

(全員の方に)

問9 あなたご自身や、あなたのご家族に、ひきこもりの状態にある方はいらっしゃいますか。(〇は1つ)



(注1) 『自身や家族にいる (計)』は「自分自身」「家族にいる (同居問わず)」の合計

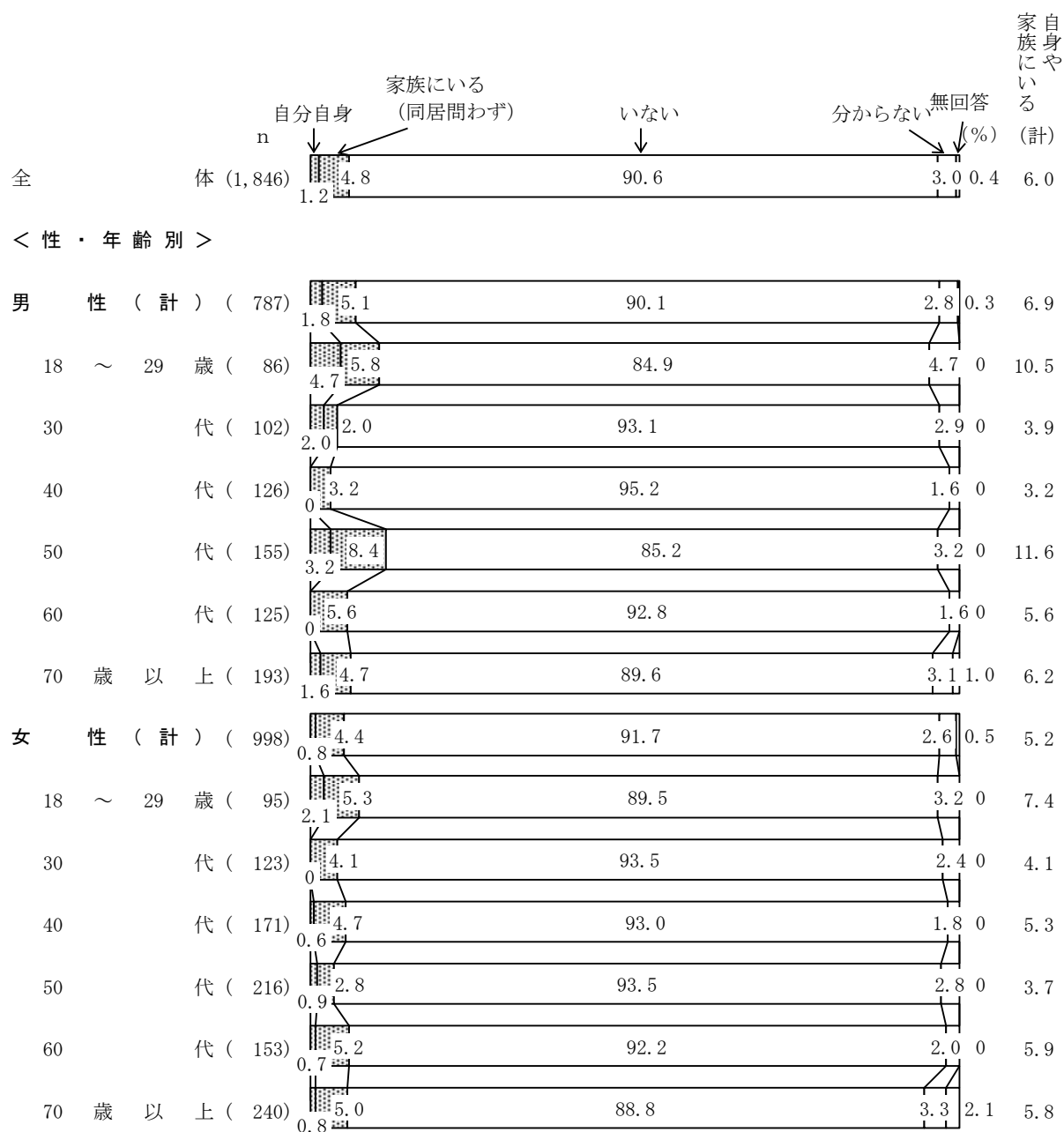
(注2) 本調査は実態調査ではなく意識調査であることから、本結果の扱いには十分な留意が必要

自身や家族にひきこもりの状態にある人がいるか聞いたところ、「自分自身」1%、「家族にいる (同居問わず)」5%で、この2項目を合わせた『自身や家族にいる (計)』は6%となっている。一方、「いない」は91%となっている。(図2-1-1)

性・年齢別にみると、『自身や家族にいる（計）』は男性18～29歳、男性50代で1割を超えている。

(図2-1-2)

図2-1-2 身近な当事者の有無－性・年齢別



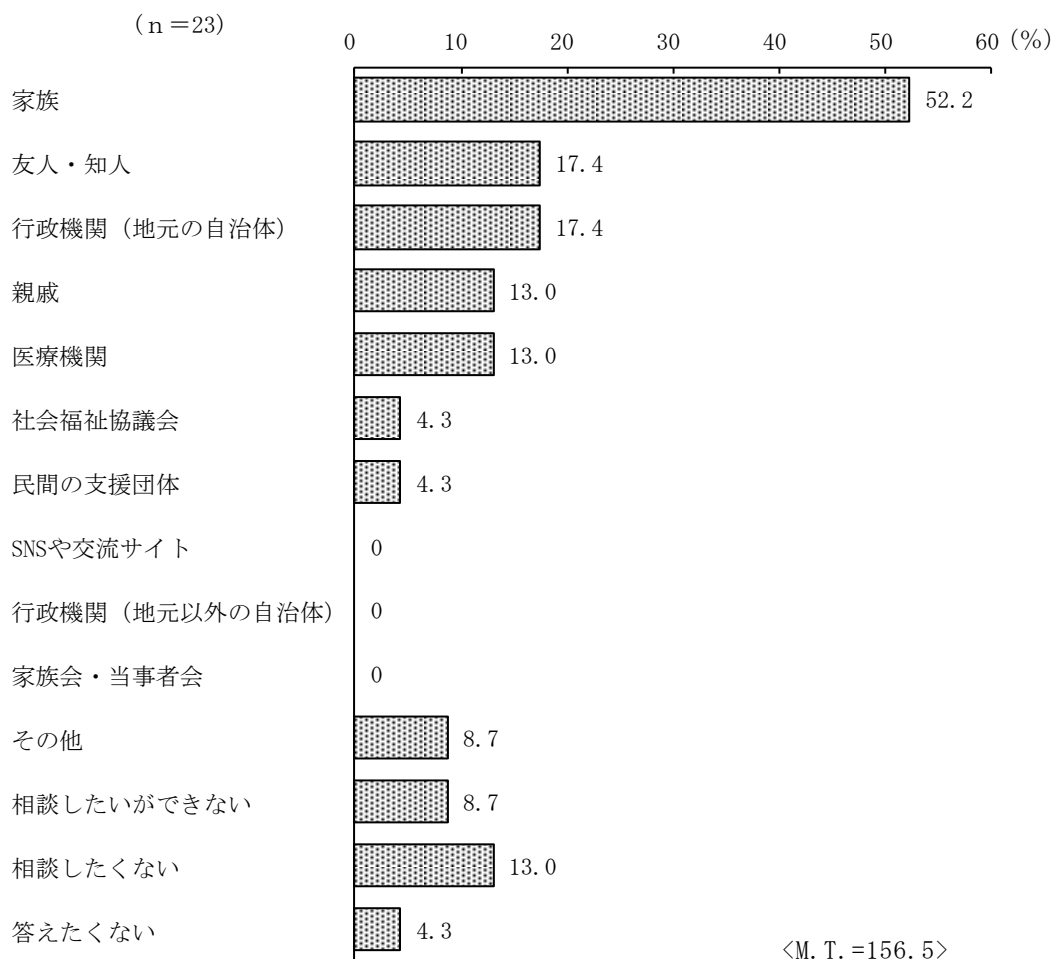
(注) 『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

2-2 自身がひきこもりの状態になった際の相談先

図2-2-1

(問9で「1 自分自身」と答えた方に)

問9-1 あなたは、現在の状態について、誰かに相談したことがありますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)



(注) 本調査は実態調査ではなく意識調査であること、また本問は回答数が極少数であることから、本結果の扱いには十分な留意が必要

自分自身がひきこもりの状態にあると答えた人 (23 人) に、現在の状態について、誰かに相談したことがあるか聞いたところ、「家族」が 52%と最も多く、次いで「友人・知人」「行政機関 (地元の自治体)」17%、「親戚」「医療機関」13%などの順となっている。(図2-2-1)

性別にみると、相談先が「家族」は男性で7割を超えている。「行政機関（地元の自治体）」は男性で3割近くとなっている。

年齢別にみると、「相談したいができない」は50代で3割近くとなっている。（表2-2-1）

表2-2-1 自身がひきこもりの状態になった際の相談先—性別、年齢別

(%)

	n	家族	友人・知人	行政機関（地元の自治体）	親戚	医療機関	社会福祉協議会	民間の支援団体	SNSや交流サイト	行政機関（地元以外の自治体）	家族会・当事者会	その他	相談したいができない	相談したくない	答えたくない	無回答	相談したことがある（計）
全体	23	52.2	17.4	17.4	13.0	13.0	4.3	4.3	-	-	-	8.7	8.7	13.0	4.3	-	73.9
<性別>																	
男性	14	71.4	14.3	28.6	14.3	14.3	7.1	7.1	-	-	-	7.1	7.1	7.1	-	-	85.7
女性	8	25.0	25.0	-	12.5	-	-	-	-	-	-	12.5	12.5	25.0	12.5	-	50.0
<年齢別>																	
18～29歳	7	71.4	42.9	-	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
30代	2	100.0	-	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	100.0
40代	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
50代	7	57.1	14.3	28.6	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-	28.6	-	-	-	71.4
60代	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0
70歳以上	5	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0	20.0	-	40.0

（注）『相談したことがある（計）』は「相談したいができない」「相談したくない」「答えたくない」以外の選択肢を選んだ人の割合

ひきこもり支援の認知（問13 P57）との関係でみると、相談先が「家族」は認知している支援が“個別相談会”で約8割となっている。

ひきこもり相談窓口の認知（問14 P60）との関係でみると、「行政機関（地元の自治体）」は認知している相談窓口が“社会福祉協議会”でほぼ全数となっている。（表2-2-2）

表2-2-2 自身がひきこもりの状態になった際の相談先—ひきこもり支援の認知別、ひきこもり相談窓口の認知別

	n															(%)	
		家族	友人・知人	行政機関（地元の自治体）	親戚	医療機関	社会福祉協議会	民間の支援団体	SNSや交流サイト	行政機関（地元以外の自治体）	家族会・当事者会	その他	相談したいができない	相談したくない	答えたくない	無回答	相談したことがある（計）
全体	23	52.2	17.4	17.4	13.0	13.0	4.3	4.3	-	-	-	8.7	8.7	13.0	4.3	-	73.9
<ひきこもり支援の認知別>																	
電話相談	8	62.5	12.5	25.0	25.0	12.5	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	100.0
個別相談会	5	80.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0	-	-	80.0
家族へのセミナー	2	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	100.0
コミュニティカフェ等での相談・交流（居場所づくり）	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0
当事者団体や家族会での相談・交流（同じ境遇にある人との交流）	2	50.0	-	50.0	-	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
ひきこもりの経験がある方やそのご家族（ピアサポーター）による相談	3	66.7	33.3	33.3	33.3	100.0	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
社会体験活動のサポート（ボランティア体験や短時間就労経験）	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	100.0
その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
どれも知らない	11	45.5	18.2	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	18.2	18.2	-	-	63.6
知っているものがある（計）	12	58.3	16.7	25.0	25.0	25.0	8.3	8.3	-	-	-	16.7	-	8.3	8.3	-	83.3
<ひきこもり相談窓口の認知別>																	
東京都ひきこもりサポートネット	5	60.0	20.0	60.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	100.0
区市町村のひきこもり支援窓口	4	75.0	25.0	50.0	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	4	75.0	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	75.0
居住地域以外の区市町村窓口	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
社会福祉協議会	3	66.7	-	100.0	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
保健所	3	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-	-	66.7
精神保健福祉センター	3	100.0	-	66.7	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	100.0
医療機関	4	100.0	50.0	25.0	50.0	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
地域包括支援センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
民生委員・児童委員	2	100.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
当事者団体（ひきこもりの経験がある方の集まり）	3	66.7	-	66.7	-	66.7	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
家族会（ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり）	3	33.3	-	33.3	-	66.7	33.3	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	66.7
NPO法人などの民間団体	2	50.0	-	50.0	-	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
知っている窓口・団体等はない	9	55.6	22.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	22.2	-	-	66.7
知っている窓口・団体等がある（計）	13	53.8	15.4	23.1	23.1	23.1	7.7	7.7	-	-	-	15.4	7.7	7.7	7.7	-	76.9

（注1）『相談したことがある（計）』は「相談したいができない」「相談したくない」「答えたくない」以外の選択肢を選んだ人の割合

（注2）『知っているものがある（計）』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

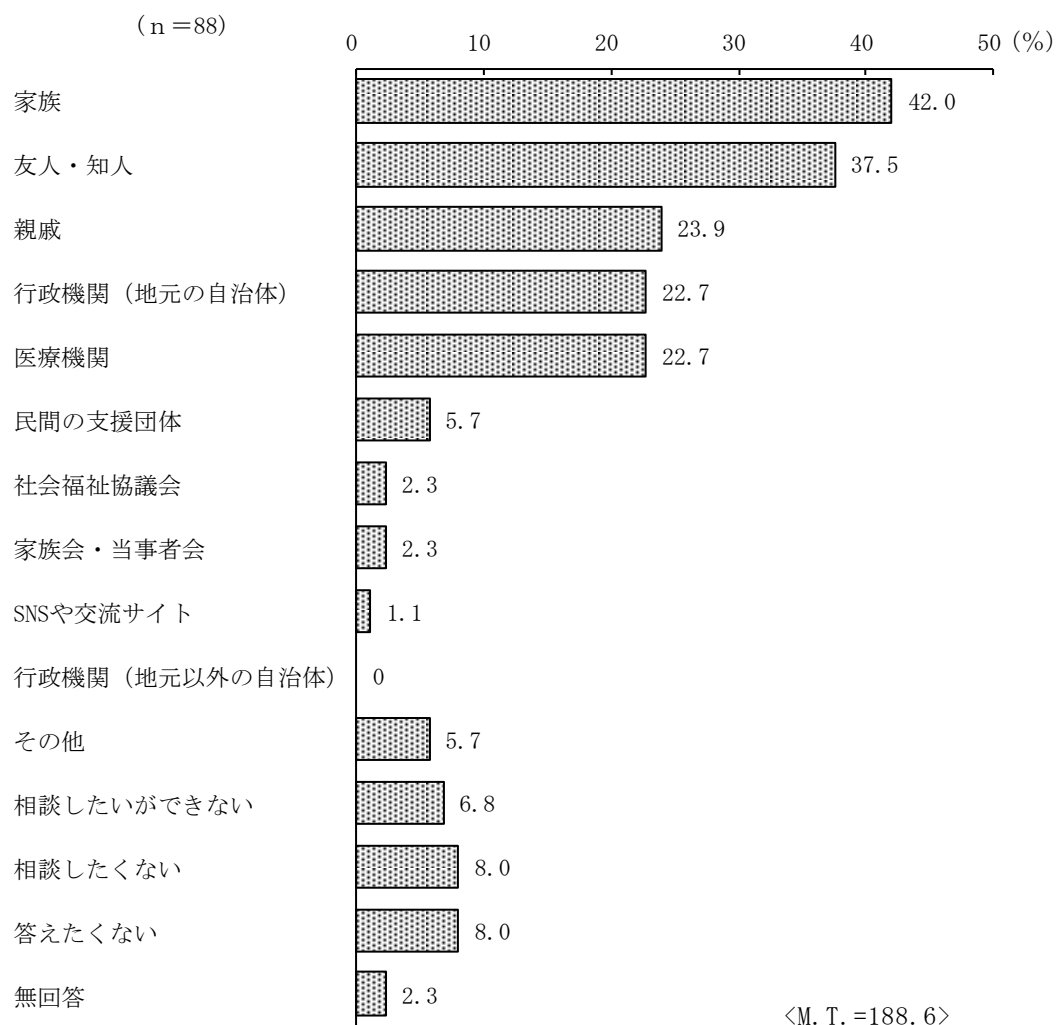
（注3）『知っている窓口・団体等がある（計）』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

2-3 家族がひきこもりの状態になった際の相談先

図2-3-1

(問9で「2 家族にいる(同居問わず)」と答えた方に)

問9-2 あなたは、ご家族の現在の状態について、誰かに相談したことがありますか。この中からいくつもお選びください。(〇はいくつでも)(M. A.)



(注) 本調査は実態調査ではなく意識調査であることから、本結果の扱いには十分な留意が必要

家族がひきこもりの状態にあると答えた人(88人)に、現在の状態について、誰かに相談したことがあるか聞いたところ、「家族」が42%と最も多く、次いで「友人・知人」38%、「親戚」24%、「行政機関(地元の自治体)」「医療機関」23%などの順となっている。(図2-3-1)

性別にみると、相談先が「友人・知人」は女性で4割を超え、「親戚」も女性で約3割となっている。
年齢別にみると、「医療機関」は40代で4割を超えている。(表2-3-1)

表2-3-1 家族がひきこもりの状態になった際の相談先—性別、年齢別

(%)

	n	家族	友人・知人	親戚	行政機関 (地元 の自治体)	医療 機関	民間 の支 援団 体	社会 福祉 協議 会	家族 会・ 当事 者会	S N S や交 流サ イト	行政 機関 (地元 以外 の自 治体)	その 他	相 談し たい がで きな い	相 談し たく ない	答 えたく ない	無 回 答	相 談し たこ とが ある (計)
全 体	88	42.0	37.5	23.9	22.7	22.7	5.7	2.3	2.3	1.1	-	5.7	6.8	8.0	8.0	2.3	75.0
< 性別 >																	
男 性	40	40.0	32.5	17.5	25.0	25.0	7.5	2.5	-	-	-	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	80.0
女 性	44	43.2	43.2	29.5	22.7	22.7	4.5	2.3	4.5	2.3	-	6.8	9.1	9.1	9.1	-	72.7
< 年齢別 >																	
18 ~ 29 歳	11	36.4	36.4	9.1	9.1	18.2	9.1	-	-	-	-	-	9.1	18.2	9.1	-	63.6
30 代	8	25.0	25.0	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-	12.5	-	25.0	25.0	-	50.0
40 代	12	50.0	16.7	33.3	33.3	41.7	8.3	-	-	8.3	-	8.3	16.7	-	-	-	83.3
50 代	19	63.2	52.6	26.3	36.8	26.3	10.5	-	-	-	-	5.3	-	5.3	10.5	-	84.2
60 代	15	40.0	46.7	26.7	13.3	13.3	-	6.7	-	-	-	6.7	-	-	13.3	6.7	80.0
70 歳 以上	21	28.6	38.1	23.8	28.6	23.8	4.8	4.8	9.5	-	-	4.8	14.3	4.8	-	4.8	76.2

(注) 『相談したことがある (計)』は「相談したいができない」「相談したくない」「答えたくない」以外の選択肢を選んだ人の割合

ひきこもり支援の認知（問13 P57）との関係でみると、相談先が「家族」は認知している支援が“当事者団体や家族会での相談・交流（同じ境遇にある人との交流）”で約7割となっている。

ひきこもり相談窓口の認知（問14 P60）との関係でみると、「行政機関（地元の自治体）」は認知している相談窓口が“精神保健福祉センター”で7割を超え、“区市町村の生活困窮者自立相談窓口”で約7割となっている。

（表2-3-2）

表2-3-2 家族がひきこもりの状態になった際の相談先—ひきこもり支援の認知別、ひきこもり相談窓口の認知別

		(%)															
	n	家族	友人・知人	親戚	行政機関（地元の自治体）	医療機関	民間の支援団体	社会福祉協議会	家族会・当事者会	SNSや交流サイト	行政機関（地元以外の自治体）	その他	相談したいができない	相談したくない	答えたくない	無回答	相談したことがある（計）
全	88	42.0	37.5	23.9	22.7	22.7	5.7	2.3	2.3	1.1	-	5.7	6.8	8.0	8.0	2.3	75.0
<ひきこもり支援の認知別>																	
電話相談	42	52.4	42.9	31.0	26.2	19.0	7.1	4.8	-	2.4	-	7.1	4.8	4.8	7.1	-	83.3
個別相談会	26	50.0	38.5	30.8	26.9	26.9	7.7	3.8	-	-	-	7.7	7.7	3.8	7.7	-	80.8
家族へのセミナー	24	58.3	54.2	29.2	33.3	29.2	8.3	-	4.2	-	-	4.2	4.2	8.3	8.3	-	79.2
コミュニティカフェ等での相談・交流（居場所づくり）	16	50.0	25.0	25.0	31.3	43.8	12.5	-	6.3	-	-	-	6.3	6.3	12.5	-	75.0
当事者団体や家族会での相談・交流（同じ境遇にある人との交流）	20	70.0	40.0	40.0	40.0	45.0	10.0	-	5.0	5.0	-	5.0	5.0	-	5.0	-	90.0
ひきこもりの経験がある方やそのご家族（ピアサポーター）による相談	14	42.9	21.4	21.4	28.6	28.6	7.1	-	7.1	7.1	-	-	7.1	7.1	14.3	-	71.4
社会体験活動のサポート（ボランティア体験や短時間就労経験）	15	60.0	46.7	26.7	26.7	26.7	6.7	-	-	-	-	6.7	-	6.7	13.3	-	80.0
その他	1	-	-	-	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0
どれも知らない	30	26.7	30.0	16.7	13.3	26.7	6.7	-	-	-	-	6.7	10.0	13.3	6.7	3.3	66.7
知っているものがある（計）	56	50.0	42.9	28.6	28.6	21.4	5.4	3.6	3.6	1.8	-	5.4	5.4	5.4	8.9	-	80.4
<ひきこもり相談窓口の認知別>																	
東京都ひきこもりサポートネット	15	53.3	46.7	20.0	20.0	13.3	-	-	-	6.7	-	13.3	6.7	6.7	6.7	-	80.0
区市町村のひきこもり支援窓口	19	52.6	31.6	21.1	47.4	36.8	5.3	5.3	10.5	-	-	5.3	10.5	-	-	-	89.5
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	10	70.0	60.0	20.0	70.0	50.0	20.0	20.0	-	-	-	10.0	-	-	-	-	100.0
居住地域以外の区市町村窓口	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
社会福祉協議会	12	58.3	50.0	16.7	33.3	16.7	-	8.3	-	-	-	-	8.3	8.3	8.3	-	75.0
保健所	10	80.0	50.0	30.0	60.0	60.0	10.0	-	10.0	-	-	30.0	-	-	-	-	100.0
精神保健福祉センター	7	85.7	42.9	28.6	71.4	57.1	-	-	-	-	-	-	14.3	-	-	-	85.7
医療機関	17	64.7	35.3	23.5	64.7	82.4	5.9	-	11.8	-	-	11.8	-	-	5.9	-	94.1
地域包括支援センター	8	62.5	50.0	37.5	50.0	50.0	12.5	-	12.5	-	-	12.5	-	-	-	-	100.0
民生委員・児童委員	13	46.2	38.5	38.5	30.8	38.5	15.4	-	-	-	-	15.4	7.7	-	7.7	-	84.6
当事者団体（ひきこもりの経験がある方の集まり）	5	60.0	40.0	40.0	40.0	60.0	20.0	-	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-	80.0
家族会（ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり）	10	60.0	30.0	10.0	40.0	60.0	10.0	-	10.0	-	-	-	10.0	-	10.0	-	80.0
NPO法人などの民間団体	13	46.2	7.7	23.1	15.4	30.8	7.7	-	7.7	-	-	15.4	7.7	15.4	15.4	-	61.5
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
知っている窓口・団体等はない	34	23.5	29.4	20.6	5.9	14.7	5.9	-	-	-	-	-	11.8	11.8	11.8	2.9	61.8
知っている窓口・団体等がある（計）	51	52.9	43.1	27.5	33.3	29.4	5.9	3.9	3.9	2.0	-	9.8	3.9	5.9	5.9	-	84.3

（注1）『相談したことがある（計）』は「相談したいができない」「相談したくない」「答えたくない」以外の選択肢を選んだ人の割合

（注2）『知っているものがある（計）』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

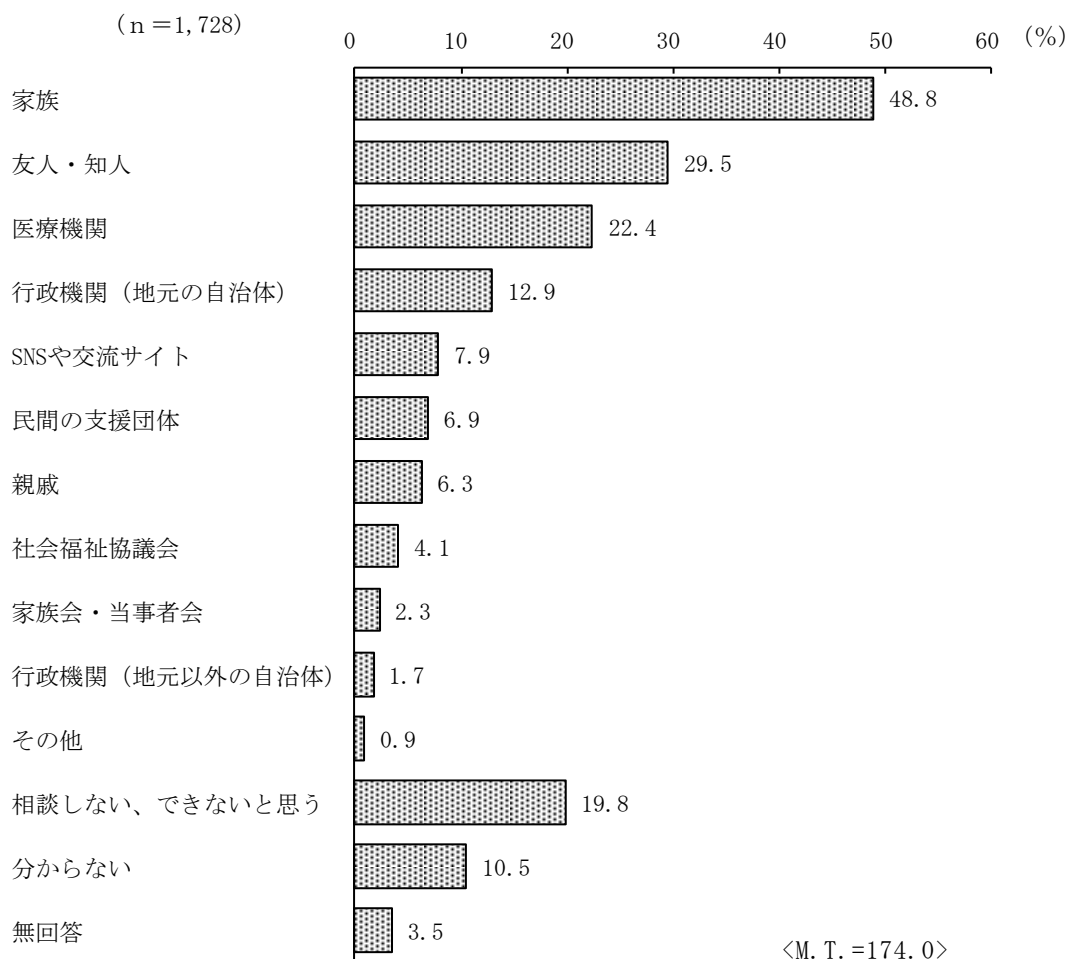
（注3）『知っている窓口・団体等がある（計）』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

2-4 自身がひきこもりの状態になったとした際の相談先

図2-4-1

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-1 もし、あなたご自身がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。
この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも)(M. A.)



ひきこもりの状態にある人はいない、または、分からないと答えた人(1,728人)に、もし自身がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談するか聞いたところ、「家族」が49%と最も多く、次いで「友人・知人」30%、「医療機関」22%、「行政機関(地元の自治体)」13%などの順となっている。一方、「相談しない、できないと思う」が20%となっている。(図2-4-1)

性・年齢別にみると、相談先が「友人・知人」は男性18～29歳で5割近くと多くなっている。「医療機関」は男性50代で3割を超えて多くなっている。一方、「相談しない、できないと思う」は男性30代で3割を超えて多くなっている。

職業別にみると、「家族」は経営・管理職で6割近くと多くなっている。一方、「相談しない、できないと思う」は専門・技術職で3割近くと多くなっている。(表2-4-1)

表2-4-1 自身がひきこもりの状態になったとした際の相談先—性・年齢別、職業別

																(%)
	n	家族	友人・知人	医療機関	行政機関(地元 の自治体)	SNSや交流 サイト	民間の支援 団体	親戚	社会福祉 協議会	家族会・当 事者会	行政機関(地 元以外の自治 体)	その他	相談しない、 できないと思 う	分からない	無回答	相談する(計)
全 体	1,728	48.8	29.5	22.4	12.9	7.9	6.9	6.3	4.1	2.3	1.7	0.9	19.8	10.5	3.5	66.1
< 性・年齢別 >																
男 性 (計)	731	46.9	27.8	23.1	14.9	7.1	7.5	6.0	5.5	2.1	1.9	1.0	21.9	9.3	3.1	65.7
18～29歳	77	41.6	48.1	11.7	9.1	16.9	2.6	6.5	5.2	1.3	3.9	-	24.7	3.9	3.9	67.5
30代	98	49.0	32.7	11.2	7.1	13.3	5.1	5.1	-	-	2.0	3.1	32.7	4.1	-	63.3
40代	122	49.2	25.4	27.9	13.1	8.2	7.4	9.0	5.7	2.5	2.5	0.8	19.7	13.1	1.6	65.6
50代	137	46.0	24.8	30.7	19.7	6.6	8.8	4.4	2.2	2.2	1.5	-	24.8	8.8	2.2	64.2
60代	118	46.6	20.3	28.0	16.1	4.2	11.9	4.2	6.8	1.7	0.8	1.7	18.6	15.3	1.7	64.4
70歳以上	179	47.5	25.1	22.3	18.4	1.1	7.3	6.7	10.1	3.4	1.7	0.6	16.2	8.4	7.3	68.2
女 性 (計)	941	50.9	31.0	22.4	11.7	8.4	6.6	6.5	3.1	2.3	1.4	0.7	17.9	10.8	3.8	67.5
18～29歳	88	55.7	28.4	12.5	8.0	11.4	6.8	1.1	1.1	-	-	1.1	23.9	8.0	-	68.2
30代	118	51.7	33.9	21.2	9.3	18.6	3.4	3.4	0.8	0.8	1.7	-	19.5	8.5	3.4	68.6
40代	162	54.9	26.5	24.1	15.4	11.7	6.8	6.2	3.1	1.9	1.9	1.9	16.7	8.6	2.5	72.2
50代	208	47.6	31.3	21.6	14.4	9.1	8.7	8.7	1.9	2.9	2.9	1.0	16.3	14.4	2.9	66.3
60代	144	52.1	31.3	29.2	11.1	5.6	11.1	2.8	4.2	3.5	1.4	-	19.4	7.6	4.2	68.8
70歳以上	221	48.0	33.5	22.2	9.5	0.5	3.2	10.9	5.4	3.2	-	0.5	15.8	13.6	7.2	63.3
< 職業別 >																
自営・家族従業(計)	176	50.0	30.1	23.9	15.9	8.0	12.5	7.4	4.0	4.0	3.4	0.6	16.5	8.0	4.0	71.6
勤 め(計)	990	49.5	28.2	22.7	12.5	10.1	6.7	5.5	3.1	1.8	1.6	0.8	22.0	10.0	2.3	65.7
経営・管理職	132	59.1	29.5	28.0	16.7	7.6	9.1	6.8	-	1.5	1.5	1.5	15.9	8.3	1.5	74.2
専門・技術職	265	47.2	26.8	24.5	10.6	12.1	3.0	4.5	3.0	1.9	0.8	0.8	27.9	8.3	2.3	61.5
事務職	286	50.7	27.6	19.6	12.6	10.1	7.3	4.2	3.1	1.0	2.1	1.4	21.3	10.5	2.8	65.4
労務・技能職	95	38.9	24.2	25.3	13.7	13.7	9.5	2.1	7.4	3.2	1.1	-	24.2	9.5	2.1	64.2
販売・サービス職	191	49.7	31.9	19.4	13.1	8.4	7.9	8.9	3.7	2.6	2.1	-	18.3	12.0	2.1	67.5
無職の主婦・主夫	317	50.8	30.0	23.0	13.2	2.8	5.7	8.5	6.0	2.2	0.9	1.3	16.1	12.6	5.0	66.2
学 生	53	47.2	49.1	11.3	7.5	17.0	3.8	1.9	1.9	-	1.9	1.9	18.9	9.4	-	71.7
その他の無職	152	40.8	30.9	24.3	13.2	2.0	6.6	7.9	6.6	3.9	1.3	-	17.1	9.9	8.6	64.5

(注)『相談する(計)』は「相談しない、できないと思う」「分からない」以外の選択肢を選んだ人の割合

ひきこもり支援の認知（問13 P57）との関係でみると、相談先が「行政機関（地元の自治体）」は認知している支援が“個別相談会”、“家族へのセミナー”、“ひきこもりの経験がある方やそのご家族（ピアサポーター）による相談”で2割台となっている。

ひきこもり相談窓口の認知（問14 P60）との関係でみると、「行政機関（地元の自治体）」は認知している相談窓口が“精神保健福祉センター”で約3割と多くなっている。（表2-4-2）

表2-4-2 自身がひきこもりの状態になったとした際の相談先
-ひきこもり支援の認知別、ひきこもり相談窓口の認知別

	n	家族	友人・知人	医療機関	行政機関（地元の自治体）	SNSや交流サイト	民間の支援団体	親戚	社会福祉協議会	家族会・当事者会	行政機関（地元以外の自治体）	その他	相談しない、できないと思う	分からない	無回答	相談する（計）
全体	1,728	48.8	29.5	22.4	12.9	7.9	6.9	6.3	4.1	2.3	1.7	0.9	19.8	10.5	3.5	66.1
<ひきこもり支援の認知別>																
電話相談	643	55.1	34.8	24.9	17.1	8.2	8.1	7.2	6.1	3.1	1.9	0.8	16.0	6.8	3.9	73.3
個別相談会	270	56.3	38.1	29.6	24.1	8.9	10.4	10.0	12.2	5.2	3.7	1.1	12.6	4.8	4.4	78.1
家族へのセミナー	181	56.4	39.8	26.5	21.5	10.5	9.9	8.8	7.2	5.0	3.9	2.2	17.7	3.9	2.8	75.7
コミュニティカフェ等での相談・交流（居場所づくり）	188	49.5	39.4	26.1	18.1	10.6	10.6	9.0	7.4	5.3	3.2	0.5	16.5	8.0	4.8	70.7
当事者団体や家族会での相談・交流（同じ境遇にある人との交流）	255	47.5	32.5	25.5	16.1	9.4	12.9	7.1	7.8	7.1	3.1	0.8	20.8	8.2	2.7	68.2
ひきこもりの経験がある方やそのご家族（ピアサポーター）による相談	167	56.3	39.5	26.9	20.4	12.6	13.2	12.6	11.4	6.6	3.6	1.8	16.8	3.6	3.6	76.0
社会体験活動のサポート（ボランティア体験や短時間就労経験）	155	51.0	41.3	36.1	16.8	12.9	11.0	8.4	6.5	3.9	3.9	1.9	16.1	4.5	3.2	76.1
その他	9	55.6	22.2	33.3	33.3	11.1	11.1	11.1	-	-	-	-	11.1	-	-	88.9
どれも知らない	886	44.9	24.9	20.7	10.6	8.0	5.8	5.5	2.3	1.2	1.6	0.9	22.5	13.8	3.0	60.7
知っているものがある（計）	827	53.0	34.5	24.5	15.5	7.9	8.2	7.1	6.0	3.5	1.8	1.0	17.3	6.9	3.7	72.1
<ひきこもり相談窓口の認知別>																
東京都ひきこもりサポートネット	197	60.9	38.6	28.4	21.8	9.6	10.2	9.1	8.6	5.1	4.1	0.5	12.7	5.1	3.0	79.2
区市町村のひきこもり支援窓口	230	56.5	39.6	29.6	22.6	9.6	10.0	10.9	10.4	6.1	5.2	0.4	13.0	7.8	3.0	76.1
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	107	62.6	39.3	23.4	23.4	9.3	12.1	12.1	10.3	3.7	5.6	1.9	8.4	7.5	3.7	80.4
居住地域以外の区市町村窓口	21	66.7	38.1	19.0	23.8	19.0	9.5	19.0	4.8	9.5	9.5	-	14.3	4.8	-	81.0
社会福祉協議会	157	58.0	39.5	29.9	24.2	8.9	9.6	12.7	19.1	5.1	3.8	2.5	9.6	5.7	3.8	80.9
保健所	155	56.1	36.8	32.9	23.2	11.6	11.0	9.0	7.7	4.5	3.2	1.9	16.8	6.5	3.2	73.5
精神保健福祉センター	78	57.7	33.3	39.7	29.5	12.8	14.1	6.4	12.8	9.0	7.7	-	12.8	3.8	2.6	80.8
医療機関	209	59.3	38.3	48.3	21.1	9.6	9.6	11.0	6.7	4.8	3.3	1.4	10.5	5.3	2.9	81.3
地域包括支援センター	167	52.7	38.3	31.1	19.8	7.2	11.4	11.4	11.4	4.2	3.6	0.6	13.2	10.2	4.2	72.5
民生委員・児童委員	201	52.2	38.8	24.9	19.4	6.0	11.4	12.9	9.0	4.5	2.5	1.0	12.9	10.9	4.0	72.1
当事者団体（ひきこもりの経験がある方の集まり）	90	44.4	35.6	23.3	22.2	10.0	17.8	6.7	7.8	11.1	4.4	1.1	21.1	6.7	1.1	71.1
家族会（ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり）	103	52.4	34.0	25.2	20.4	9.7	12.6	6.8	6.8	10.7	6.8	1.9	18.4	9.7	1.0	70.9
NPO法人などの民間団体	150	47.3	37.3	20.0	18.7	10.0	18.0	6.0	4.7	6.7	3.3	0.7	16.7	10.0	2.7	70.7
その他	14	42.9	21.4	21.4	7.1	14.3	21.4	7.1	-	-	-	-	28.6	7.1	14.3	50.0
知っている窓口・団体等はない	967	44.3	25.4	18.6	9.5	8.5	5.4	5.0	2.0	1.3	1.1	1.0	23.8	12.4	3.0	60.8
知っている窓口・団体等がある（計）	737	55.0	34.7	27.8	17.5	7.3	9.1	8.0	6.8	3.7	2.4	0.8	14.9	7.9	3.7	73.5

（注1）『相談する（計）』は「相談しない、できないと思う」「分からない」以外の選択肢を選んだ人の割合

（注2）『知っているものがある（計）』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

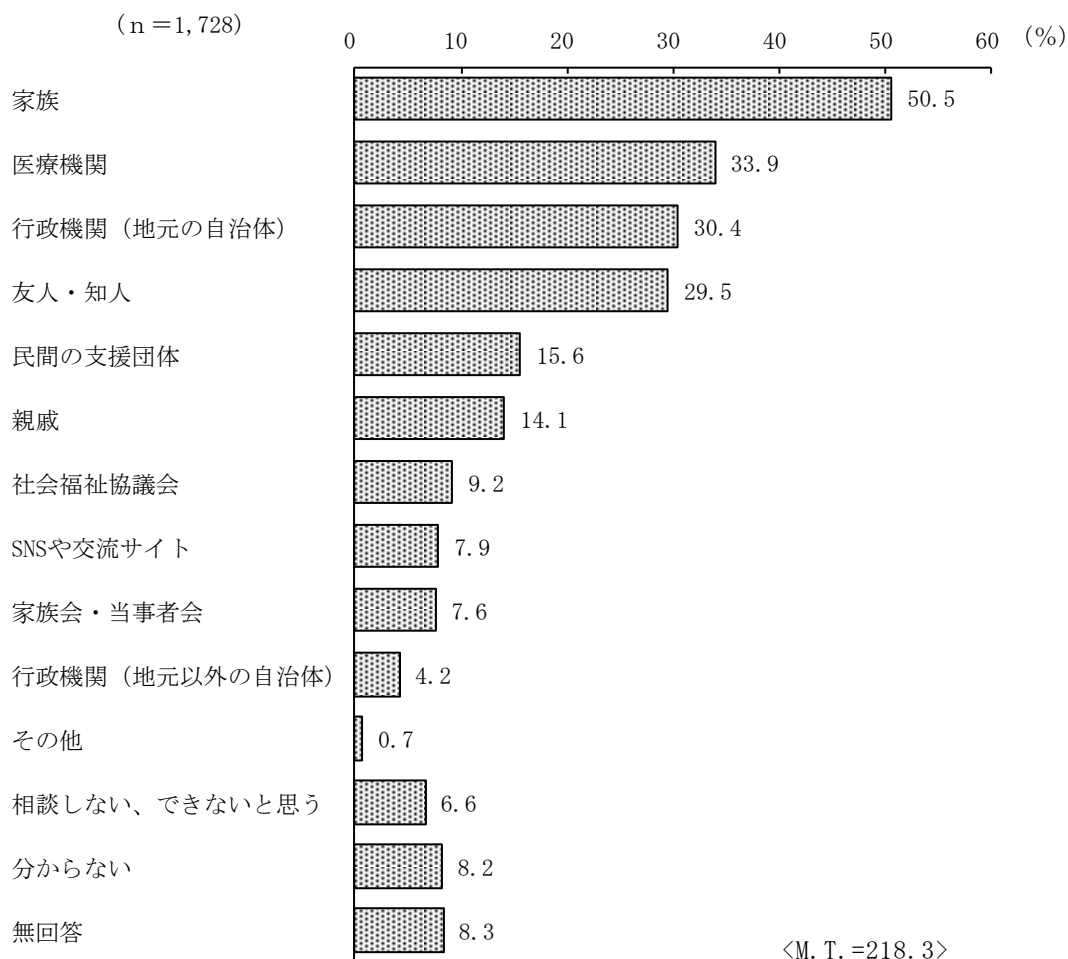
（注3）『知っている窓口・団体等がある（計）』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

2-5 家族がひきこもりの状態になったとした際の相談先

図2-5-1

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-2 もし、あなたのご家族がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。
この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも)(M. A.)



ひきこもりの状態にある人はいない、または、分からないと答えた人(1,728人)に、もし家族がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談するか聞いたところ、「家族」が51%と最も多く、次いで「医療機関」34%、「行政機関(地元の自治体)」30%、「友人・知人」30%などの順となっている。(図2-5-1)

性・年齢別にみると、相談先が「家族」は女性40代で6割を超え、男性30代で6割近くと多くなっている。「行政機関（地元の自治体）」は男性50代で4割を超え、女性60代で4割近くと多くなっている。

職業別にみると、「家族」は勤め（計）で5割半ばと多くなっている。「民間の支援団体」は労務・技能職で約3割と多くなっている。（表2-5-1）

表2-5-1 家族がひきこもりの状態になったとした際の相談先—性・年齢別、職業別

		(%)														
	n	家族	医療機関	行政機関（地元の自治体）	友人・知人	民間の支援団体	親戚	社会福祉協議会	SNSや交流サイト	家族会・当事者会	行政機関（地元以外の自治体）	その他	相談しない、できないと思う	分からない	無回答	相談する（計）
全体	1,728	50.5	33.9	30.4	29.5	15.6	14.1	9.2	7.9	7.6	4.2	0.7	6.6	8.2	8.3	76.9
< 性・年齢別 >																
男性（計）	731	47.5	31.6	32.0	25.4	16.3	14.2	10.4	6.6	5.9	3.8	0.7	8.3	8.8	7.7	75.2
18～29歳	77	48.1	16.9	18.2	32.5	7.8	23.4	7.8	11.7	1.3	5.2	-	11.7	7.8	6.5	74.0
30代	98	59.2	28.6	24.5	38.8	21.4	14.3	7.1	9.2	8.2	3.1	2.0	9.2	6.1	4.1	80.6
40代	122	51.6	36.1	36.1	27.9	16.4	13.9	8.2	11.5	4.9	6.6	0.8	9.0	9.0	4.1	77.9
50代	137	52.6	37.2	40.9	31.4	18.2	12.4	9.5	8.0	8.8	4.4	0.7	8.8	2.9	2.9	85.4
60代	118	43.2	38.1	38.1	16.1	18.6	13.6	17.8	2.5	6.8	4.2	-	8.5	12.7	4.2	74.6
70歳以上	179	36.9	27.9	28.5	15.1	14.0	12.3	10.6	1.1	4.5	1.1	0.6	5.6	12.3	18.4	63.7
女性（計）	941	54.1	36.6	29.8	32.9	15.4	14.2	8.3	8.8	8.8	4.4	0.7	4.9	6.9	8.9	79.3
18～29歳	88	46.6	28.4	21.6	22.7	10.2	11.4	4.5	13.6	5.7	4.5	-	10.2	8.0	4.5	77.3
30代	118	53.4	40.7	38.1	38.1	13.6	10.2	8.5	16.9	4.2	6.8	0.8	5.1	7.6	6.8	80.5
40代	162	60.5	37.0	32.1	38.3	19.1	19.8	6.8	15.4	11.1	6.2	1.2	4.3	6.2	4.3	85.2
50代	208	57.7	36.1	31.7	35.1	17.3	17.3	8.2	10.1	9.6	5.8	1.4	4.8	7.7	8.7	78.8
60代	144	55.6	38.2	38.2	32.6	22.2	6.9	10.4	3.5	13.2	2.8	-	3.5	6.3	8.3	81.9
70歳以上	221	48.4	36.7	19.5	28.5	9.5	15.4	9.5	-	7.2	1.4	0.5	4.1	6.3	15.8	73.8
< 職業別 >																
自営・家族従業（計）	176	48.3	40.9	33.0	35.2	21.0	14.2	8.0	7.4	6.8	4.5	0.6	4.5	7.4	6.3	81.8
勤め（計）	990	54.2	34.0	32.2	29.9	16.8	14.3	9.3	10.2	7.6	5.3	0.7	7.5	8.0	4.9	79.6
経営・管理職	132	56.8	37.9	33.3	29.5	16.7	13.6	6.1	7.6	5.3	3.0	0.8	6.8	8.3	5.3	79.5
専門・技術職	265	55.8	38.1	31.7	31.3	14.7	14.0	9.8	13.6	8.3	6.4	0.4	9.1	6.4	4.5	80.0
事務職	286	51.7	35.3	34.3	29.4	17.5	14.0	9.8	11.5	9.1	5.9	1.4	5.6	8.4	5.2	80.8
労務・技能職	95	49.5	28.4	34.7	22.1	29.5	14.7	15.8	7.4	7.4	5.3	1.1	8.4	8.4	4.2	78.9
販売・サービス職	191	55.5	26.2	28.8	33.5	13.1	15.2	6.3	7.9	6.3	4.2	-	8.9	8.4	4.7	78.0
無職の主婦・主夫	317	50.8	37.9	28.7	28.1	12.6	15.5	11.0	3.8	8.8	1.9	0.9	3.8	7.3	12.3	76.7
学生	53	37.7	18.9	24.5	34.0	13.2	13.2	5.7	13.2	9.4	3.8	-	9.4	11.3	3.8	75.5
その他の無職	152	36.8	24.3	23.7	22.4	9.9	9.9	7.9	1.3	6.6	2.6	0.7	7.2	9.9	22.4	60.5

(注)『相談する（計）』は「相談しない、できないと思う」「分からない」以外の選択肢を選んだ人の割合

ひきこもり支援の認知（問13 P57）との関係でみると、相談先が「行政機関（地元の自治体）」は認知している支援が“社会体験活動のサポート（ボランティア体験や短時間就労経験）”、“個別相談会”で4割を超えて多くなっている。

ひきこもり相談窓口の認知（問14 P60）との関係でみると、「行政機関（地元の自治体）」は認知している相談窓口が“区市町村のひきこもり支援窓口”で約5割と多くなっている。（表2-5-2）

表2-5-2 家族がひきこもりの状態になったとした際の相談先
-ひきこもり支援の認知別、ひきこもり相談窓口の認知別

	n	家族	医療機関	行政機関（地元の自治体）	友人・知人	民間の支援団体	親戚	社会福祉協議会	SNSや交流サイト	家族会・当事者会	行政機関（地元以外の自治体）	その他	相談しない、できないと思う	分からない	無回答	相談する（計）
全体	1,728	50.5	33.9	30.4	29.5	15.6	14.1	9.2	7.9	7.6	4.2	0.7	6.6	8.2	8.3	76.9
<ひきこもり支援の認知別>																
電話相談	643	54.9	35.8	35.1	32.8	17.9	15.2	11.8	8.2	7.6	5.8	0.8	4.2	5.8	9.5	80.6
個別相談会	270	54.8	35.9	41.9	32.2	18.1	16.7	17.0	7.4	9.3	10.0	0.7	4.1	5.6	11.9	78.5
家族へのセミナー	181	62.4	35.9	36.5	33.1	19.3	18.2	13.8	6.6	13.3	9.9	1.1	5.5	3.9	6.6	84.0
コミュニティカフェ等での相談・交流（居場所づくり）	188	55.9	38.3	39.9	33.5	21.8	16.5	13.3	7.4	13.3	9.0	0.5	4.8	4.3	12.2	78.7
当事者団体や家族会での相談・交流（同じ境遇にある人との交流）	255	54.1	38.4	40.8	30.6	23.9	11.8	13.3	9.8	18.0	5.9	0.4	4.3	4.3	9.4	82.0
ひきこもりの経験がある方やそのご家族（ピアサポーター）による相談	167	51.5	35.3	40.1	29.3	26.9	16.8	16.2	10.2	15.6	6.0	2.4	3.0	2.4	13.2	81.4
社会体験活動のサポート（ボランティア体験や短時間就労経験）	155	56.8	38.1	43.2	38.7	23.2	16.8	16.8	7.7	14.8	9.0	1.3	3.2	5.8	7.7	83.2
その他	9	55.6	55.6	55.6	22.2	22.2	22.2	33.3	11.1	11.1	33.3	-	-	-	-	100.0
どれも知らない	886	47.5	32.7	27.5	27.5	13.9	13.2	7.0	8.2	6.8	3.4	0.6	8.7	10.2	7.0	74.2
知っているものがある（計）	827	54.2	35.2	33.5	31.7	17.7	15.2	11.5	7.6	8.7	5.1	0.8	4.4	6.0	9.4	80.2
<ひきこもり相談窓口の認知別>																
東京都ひきこもりサポートネット	197	55.8	38.6	40.6	34.0	17.8	17.8	15.7	7.6	10.7	9.1	-	2.0	3.6	11.7	82.7
区市町村のひきこもり支援窓口	230	57.8	42.2	50.4	36.1	19.1	19.1	14.3	7.4	9.6	10.0	-	2.6	5.7	9.1	82.6
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	107	57.0	33.6	43.0	36.4	22.4	23.4	14.0	6.5	7.5	9.3	-	1.9	5.6	8.4	84.1
居住地域以外の区市町村窓口	21	66.7	23.8	33.3	33.3	14.3	28.6	4.8	9.5	4.8	14.3	-	-	4.8	19.0	76.2
社会福祉協議会	157	53.5	38.2	43.3	32.5	16.6	18.5	28.0	5.1	9.6	10.2	0.6	1.9	1.3	13.4	83.4
保健所	155	57.4	43.9	43.9	36.8	21.3	20.0	16.1	7.7	9.7	7.1	-	4.5	2.6	6.5	86.5
精神保健福祉センター	78	55.1	46.2	47.4	32.1	21.8	11.5	25.6	10.3	17.9	9.0	-	2.6	2.6	9.0	85.9
医療機関	209	64.1	69.4	40.7	38.3	19.6	21.5	12.4	9.6	11.0	6.2	-	1.4	1.9	4.8	91.9
地域包括支援センター	167	55.7	42.5	41.9	33.5	21.6	19.8	18.6	3.0	9.6	7.8	0.6	1.8	4.8	11.4	82.0
民生委員・児童委員	201	57.2	35.3	36.8	32.8	18.4	21.9	16.9	5.0	9.5	8.5	-	2.0	5.5	12.4	80.1
当事者団体（ひきこもりの経験がある方の集まり）	90	52.2	40.0	45.6	27.8	33.3	10.0	12.2	6.7	25.6	6.7	-	4.4	3.3	12.2	80.0
家族会（ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり）	103	53.4	38.8	36.9	27.2	26.2	14.6	11.7	6.8	27.2	5.8	1.0	4.9	2.9	10.7	81.6
NPO法人などの民間団体	150	48.7	32.0	34.0	30.7	30.0	14.0	9.3	8.7	15.3	6.7	1.3	4.0	7.3	10.0	78.7
その他	14	50.0	28.6	21.4	35.7	14.3	28.6	14.3	21.4	14.3	14.3	7.1	7.1	14.3	21.4	57.1
知っている窓口・団体等はない	967	47.2	29.0	26.4	27.5	13.5	11.6	6.8	9.3	5.9	3.2	0.8	9.4	11.1	6.8	72.7
知っている窓口・団体等がある（計）	737	55.4	40.6	35.8	32.0	18.6	17.4	12.5	6.2	9.9	5.4	0.5	3.1	4.5	9.8	82.6

（注1）『相談する（計）』は「相談しない、できないと思う」「分からない」以外の選択肢を選んだ人の割合

（注2）『知っているものがある（計）』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

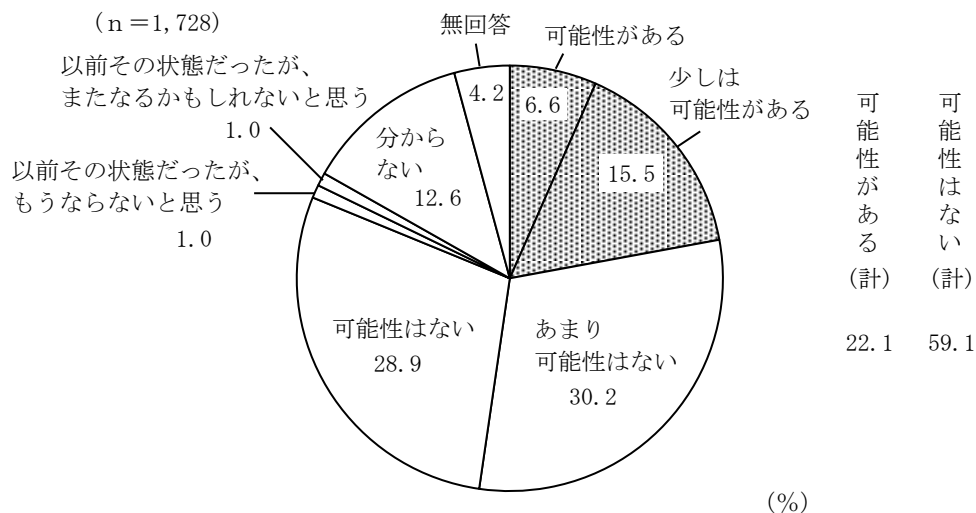
（注3）『知っている窓口・団体等がある（計）』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

2-6 自身がひきこもりの状態になる可能性

図2-6-1

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-3 あなたは、ご自身がひきこもりの状態になる可能性ありますか。(〇は1つ)

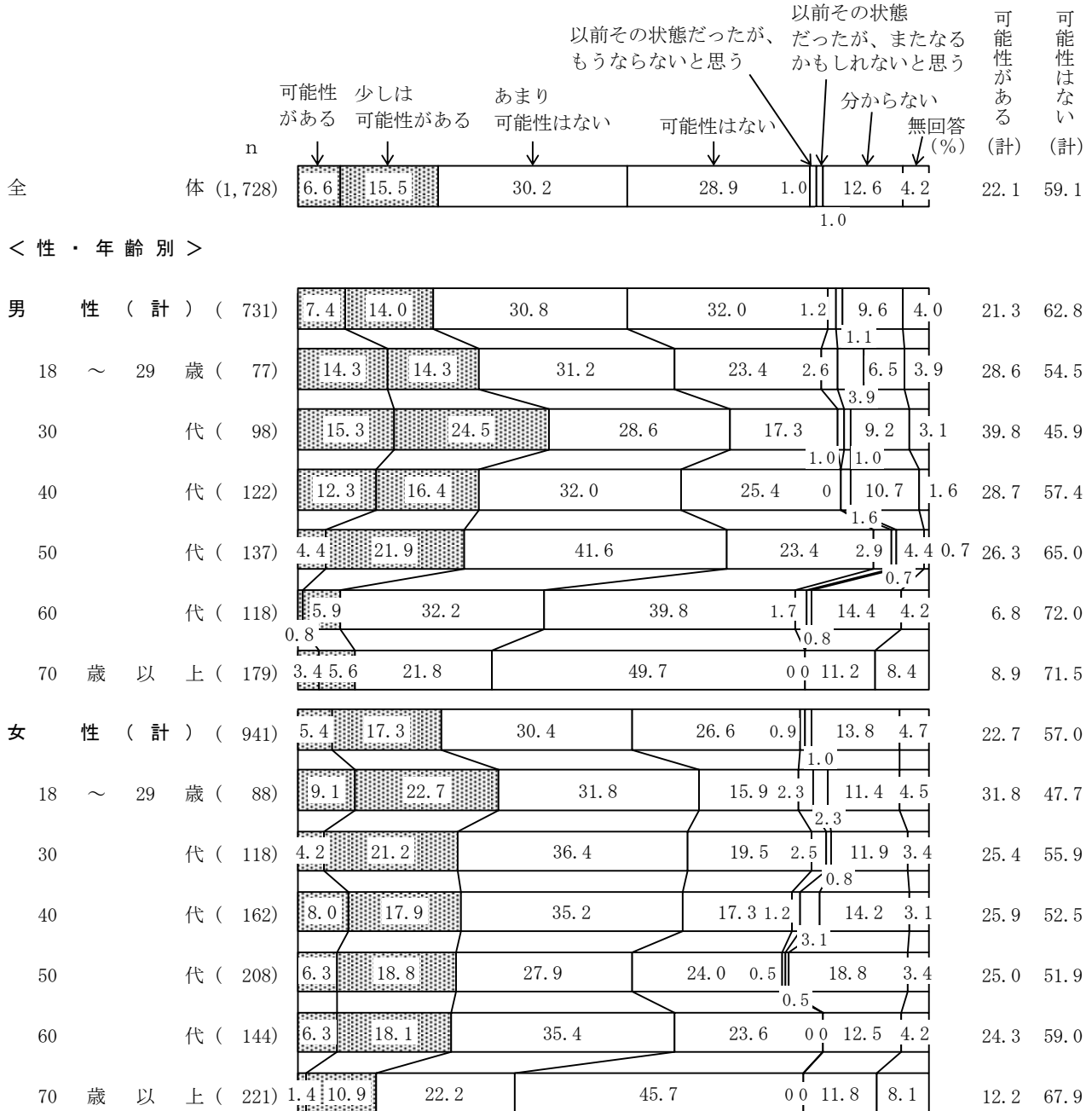


(注) 『可能性がある (計)』は「可能性がある」「少しは可能性はある」の合計
『可能性はない (計)』は「可能性はない」「あまり可能性はない」の合計

ひきこもりの状態にある人はいない、または、分からないと答えた人(1,728人)に、自身がひきこもりの状態になる可能性があると思うか聞いたところ、「可能性がある」7%、「少しは可能性はある」16%で、この2項目を合わせた『可能性がある (計)』は22%となっている。一方、「あまり可能性はない」30%、「可能性はない」29%で、この2項目を合わせた『可能性はない (計)』は59%となっている。(図2-6-1)

性・年齢別にみると、『可能性がある（計）』は男性30代で約4割、女性18～29歳で3割を超えて多くなっている。一方、『可能性はない（計）』は男性60代から70歳以上で7割を超え、女性70歳以上で7割近くと多くなっている。（図2-6-2）

図2-6-2 自身がひきこもりの状態になる可能性—性・年齢別

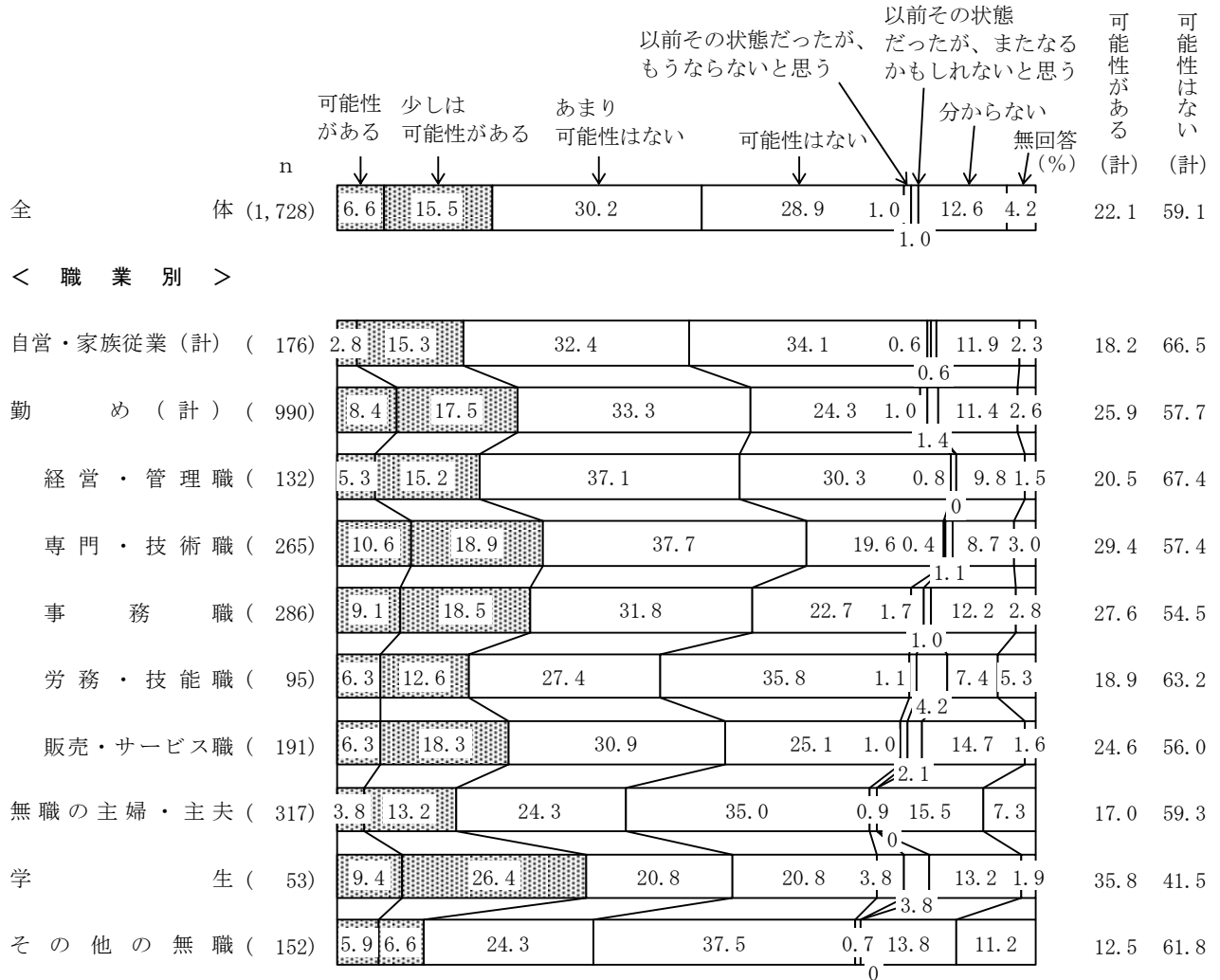


(注) 『可能性がある（計）』は「可能性がある」「少しは可能性がある」の合計
『可能性はない（計）』は「可能性はない」「あまり可能性はない」の合計

職業別にみると、『可能性がある（計）』は学生で3割半ば、専門・技術職、事務職で3割近くと多くなっている。一方、『可能性はない（計）』は経営・管理職、自営・家族従業（計）で7割近くと多くなっている。

(図2-6-3)

図2-6-3 自身がひきこもりの状態になる可能性—職業別



(注) 『可能性がある (計)』は「可能性がある」「少しは可能性はある」の合計
『可能性はない (計)』は「可能性はない」「あまり可能性はない」の合計

自分にあてはまる気持ち（問 8 P21）の「社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かる」との関係でみると、『可能性はある（計）』は“分かる”で4割を超えて多くなっている。

自分にあてはまる気持ちの「他者と関わりたくないと思うことがある」との関係でみると、『可能性はある（計）』は“常にある”で5割半ばと多くなっている。

自分にあてはまる気持ちの「嫌な出来事があると、外に出たくなくなる」との関係でみると、『可能性はある（計）』は“常にある”で6割近くと多くなっている。（図2-6-4）

図2-6-4 自身がひきこもりの状態になる可能性—自分にあてはまる気持ち別



(注1) 『可能性はある (計)』は「可能性はある」「少しは可能性はある」の合計
『可能性はない (計)』は「可能性はない」「あまり可能性はない」の合計
(注2) 『分かる (計)』は「分かる」「どちらかと言えば分かる」の合計
『分からない (計)』は「分からない」「どちらかと言えば分からない」の合計
(注3) 『ある (計)』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

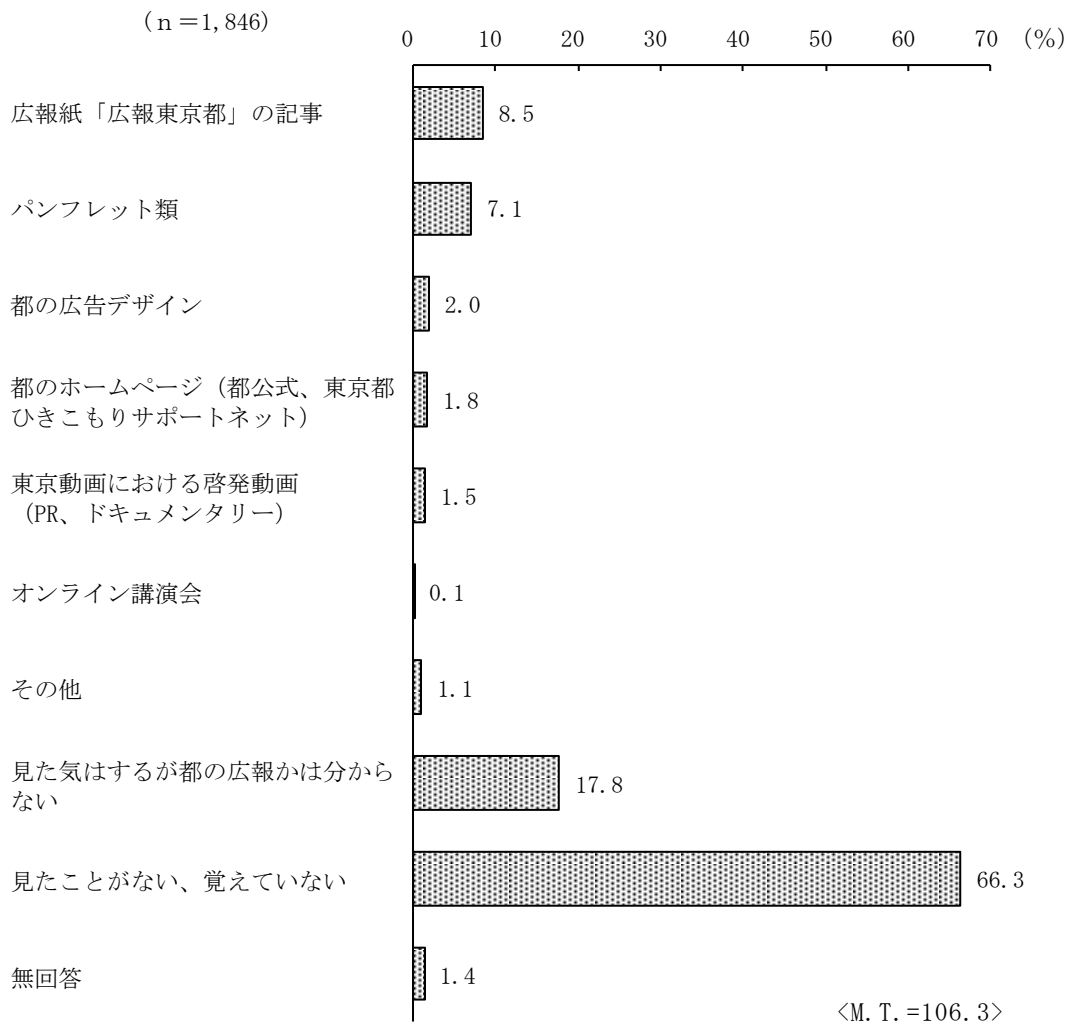
3 ひきこもりに関する周知・啓発

3-1 都が実施している普及啓発の認知度

図3-1-1

(全員の方に)

問10 あなたは、ひきこもりに関する都の広報で、見たことがあるものはありますか。この中からいくつかもお選びください。(〇はいくつでも)(M. A.)



ひきこもりに関する都の広報で、見たことがあるものはあるか聞いたところ、「広報紙『広報東京都』の記事」が9%と最も多く、次いで「パンフレット類」7%、「都の広告デザイン」「都のホームページ(都公式、東京都ひきこもりサポートネット)」2%などの順となっている。一方、「見たことがない、覚えていない」は66%となっている。(図3-1-1)

エリア別にみると、「広報紙『広報東京都』の記事」は多摩中央部北で1割半ばとなっている。

性・年齢別にみると、「広報紙『広報東京都』の記事」は男女とも70歳以上で2割台となっている。「パンフレット類」は女性60代から70歳以上、男性70歳以上で1割台となっている。一方、「見た気はするが都の広報かは分からない」は男性60代で3割近くと多く、「見たことがない、覚えていない」は女性18～29歳から40代で8割台と多くなっている。(表3-1-1)

表3-1-1 都が実施している普及啓発の認知度－エリア別、性・年齢別

													(%)	
	n	広報紙「広報東京都」の記事	パンフレット類	都の広告デザイン	都のホームページ（都公式、東京都ひきこもりサポートネット）	都のホームページ（都公式、東京都ひきこもりサポートネット）	（PR、ドキュメンタリー）	東京動画における啓発動画	オンライン講演会	その他	見た気はするが都の広報かは分からない	見たことがない、覚えていない	無回答	見たことがある（計）
全 体	1,846	8.5	7.1	2.0	1.8	1.5	0.1	1.1	17.8	66.3	1.4	14.5		
< エリア別 >														
区 部（計）	1,223	7.4	6.3	1.9	2.0	1.7	0.2	0.8	17.9	68.2	0.7	13.2		
センターコア	347	7.5	6.9	2.3	2.0	1.4	-	1.2	18.7	67.1	0.6	13.5		
区部東部・北部	351	8.0	4.6	1.7	2.3	1.7	-	1.1	17.7	67.2	0.6	14.5		
区部西部・南部	525	6.9	7.0	1.7	1.7	1.9	0.4	0.4	17.5	69.5	1.0	12.0		
市町村部（計）	623	10.8	8.7	2.2	1.6	1.0	-	1.8	17.7	62.6	2.6	17.2		
多摩東部	224	8.9	7.1	0.9	1.3	0.9	-	1.8	15.6	67.4	2.2	14.7		
多摩中央部北	82	15.9	12.2	4.9	2.4	2.4	-	1.2	14.6	64.6	1.2	19.5		
多摩中央部南	273	10.3	8.1	1.8	0.7	0.7	-	1.8	18.3	61.5	2.9	17.2		
多摩西部・島しょ	44	13.6	13.6	6.8	6.8	-	-	2.3	29.5	40.9	4.5	25.0		
< 性・年齢別 >														
男 性（計）	787	9.0	6.0	1.8	2.0	1.0	0.1	0.9	18.7	66.5	0.9	14.0		
18～29歳	86	2.3	5.8	-	2.3	1.2	-	-	11.6	79.1	-	9.3		
30代	102	2.9	2.9	2.0	1.0	-	-	1.0	16.7	76.5	-	6.9		
40代	126	2.4	4.0	1.6	-	-	-	-	16.7	77.0	0.8	5.6		
50代	155	3.9	2.6	1.3	3.9	1.3	-	-	18.7	74.2	0.6	6.5		
60代	125	11.2	6.4	3.2	1.6	1.6	0.8	-	28.8	52.0	1.6	17.6		
70歳以上	193	22.3	11.4	2.1	2.6	1.6	-	3.1	17.6	51.8	1.6	29.0		
女 性（計）	998	8.2	8.1	2.2	1.7	1.8	0.1	1.4	17.3	65.4	1.8	15.4		
18～29歳	95	1.1	6.3	1.1	-	-	1.1	-	12.6	80.0	1.1	6.3		
30代	123	0.8	0.8	1.6	0.8	0.8	-	0.8	12.2	85.4	-	2.4		
40代	171	0.6	3.5	0.6	1.2	1.2	-	1.2	13.5	81.3	0.6	4.7		
50代	216	6.5	6.5	2.3	2.3	1.4	-	1.4	15.7	70.8	-	13.4		
60代	153	10.5	11.8	1.3	2.6	1.3	-	0.7	22.9	58.8	-	18.3		
70歳以上	240	20.4	15.0	4.6	2.1	4.2	-	2.9	22.5	37.5	6.7	33.3		

(注)『見たことがある（計）』は「見た気はするが都の広報かは分からない」「見たことがない、覚えていない」以外の選択肢を選んだ人の割合

職業別にみると、「広報紙『広報東京都』の記事」は無職の主婦・主夫、その他の無職で1割半ばとなっている。一方、「見たことがない、覚えていない」は学生で約9割、勤め（計）で7割を超えて多くなっている。

インターネット利用別にみると、「広報紙『広報東京都』の記事」は“利用していない（計）”で2割を超えている。

身近な当事者の有無（問9 P31）との関係でみると、「パンフレット類」は当事者が“自身や家族にいる（計）”で1割半ばとなっている。（表3-1-2）

表3-1-2 都が実施している普及啓発の認知度—職業別、インターネット利用別、身近な当事者の有無別

	n	広報紙「広報東京都」の記事	パンフレット類	都の広告デザイン	都のホームページ（都公式、東京都ひきこもりサポートネット）	（PR、ドキュメンタリー） 東京動画における啓発動画	オンライン講演会	その他	見た気はするが都の広報かは分からない	見たことがない、覚えていない	無回答	見たことがある（計）
全体	1,846	8.5	7.1	2.0	1.8	1.5	0.1	1.1	17.8	66.3	1.4	14.5
＜職業別＞												
自営・家族従業（計）	186	11.3	9.7	2.7	3.8	1.6	-	1.1	16.1	60.8	3.8	19.4
勤め（計）	1,048	4.9	5.2	1.9	1.6	1.2	0.2	0.7	16.6	73.2	0.3	9.9
経営・管理職	136	4.4	2.9	0.7	-	1.5	-	-	15.4	78.7	-	5.9
専門・技術職	287	5.6	6.6	2.8	2.1	0.7	0.7	-	17.1	72.5	-	10.5
事務職	298	3.4	4.7	1.7	1.3	1.0	-	1.0	16.1	74.2	0.7	9.1
労務・技能職	102	11.8	4.9	2.9	2.9	2.9	-	-	16.7	64.7	1.0	17.6
販売・サービス職	202	2.5	4.0	1.5	2.0	1.5	-	2.0	16.8	75.2	-	7.9
無職の主婦・主夫	339	15.9	12.1	2.4	1.8	2.4	-	1.5	24.2	50.4	2.1	23.3
学生	58	-	3.4	1.7	-	-	-	-	5.2	89.7	-	5.2
その他の無職	171	13.5	7.0	1.8	1.8	1.2	-	3.5	16.4	59.6	2.3	21.6
＜インターネット利用別＞												
よく利用している	1,267	4.5	5.1	1.3	1.5	0.6	0.2	0.5	16.3	74.7	0.4	8.6
ときどき利用している	214	11.7	8.9	2.3	1.9	0.9	-	1.4	21.0	59.3	1.4	18.2
あまり利用していない	70	18.6	11.4	4.3	2.9	4.3	-	2.9	25.7	42.9	-	31.4
利用していない	271	21.4	13.7	4.1	3.0	5.5	-	2.6	19.2	42.1	5.2	33.6
利用している（計）	1,481	5.5	5.7	1.5	1.6	0.6	0.1	0.6	17.0	72.5	0.5	10.0
利用していない（計）	341	20.8	13.2	4.1	2.9	5.3	-	2.6	20.5	42.2	4.1	33.1
＜身近な当事者の有無別＞												
自身や家族にいる（計）	111	11.7	13.5	3.6	4.5	1.8	-	0.9	19.8	56.8	-	23.4
自分自身	23	21.7	17.4	-	4.3	4.3	-	-	-	69.6	-	30.4
家族にいる（同居問わず）	88	9.1	12.5	4.5	4.5	1.1	-	1.1	25.0	53.4	-	21.6
いない	1,673	8.1	6.5	1.9	1.7	1.4	0.1	1.1	17.9	67.0	1.4	13.7
分からない	55	7.3	10.9	1.8	1.8	1.8	-	1.8	14.5	72.7	-	12.7

（注1）『見たことがある（計）』は「見た気はするが都の広報かは分からない」「見たことがない、覚えていない」以外の選択肢を選んだ人の割合

（注2）『利用している（計）』は「よく利用している」「ときどき利用している」の合計
『利用していない（計）』は「利用していない」「あまり利用していない」の合計

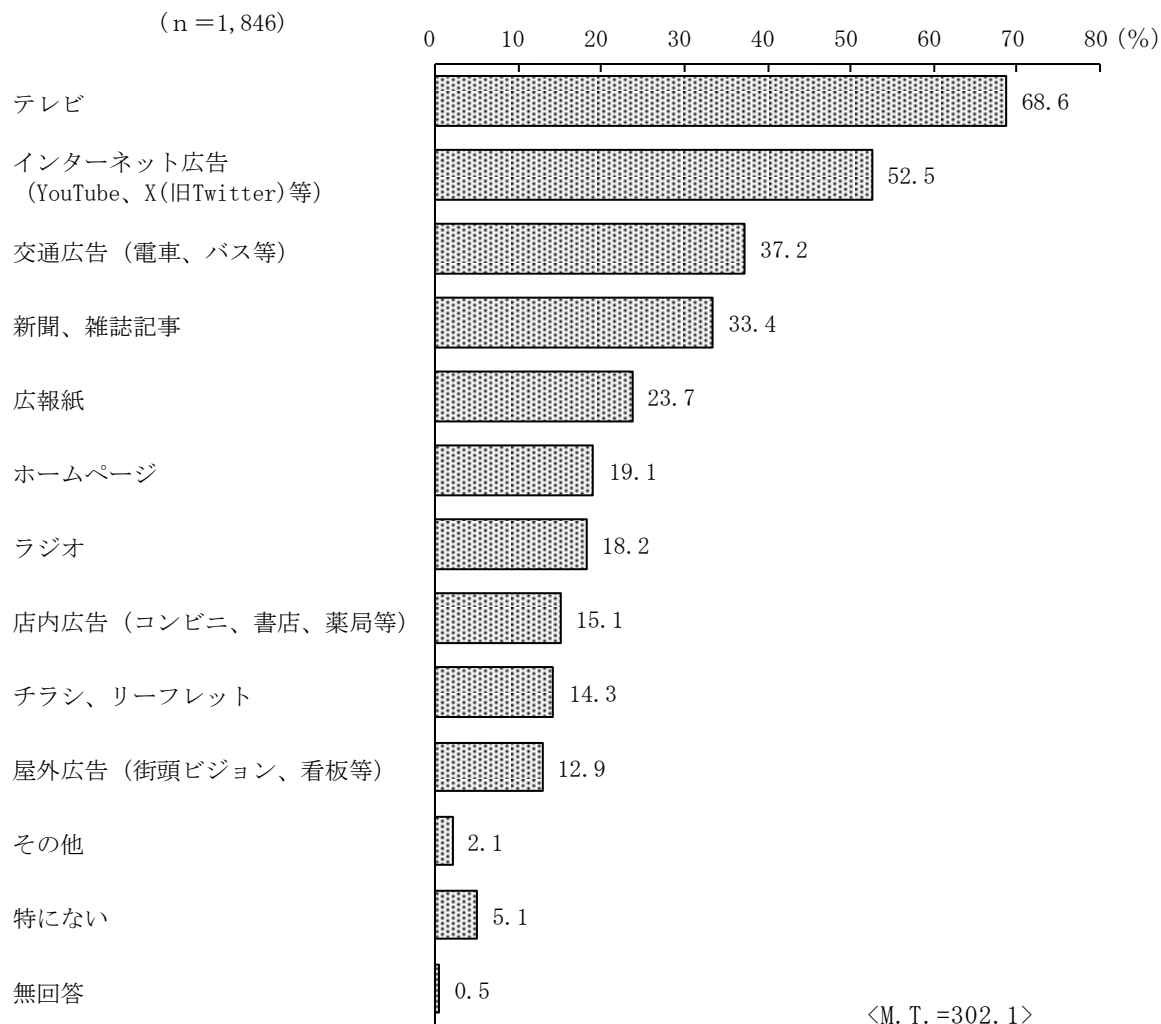
（注3）『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

3-2 ひきこもりへの理解を深めるための広報媒体

図3-2-1

(全員の方に)

問11 あなたご自身がひきこもりへの関心と理解を深めるためには、どの広報媒体が効果的だと思いますか。
この中から5つまでお選びください。(〇は5つまで) (5M. A.)



ひきこもりへの関心と理解を深めるためには、どの広報媒体が効果的だと思うか聞いたところ、「テレビ」が69%と最も多く、次いで「インターネット広告 (YouTube、X(旧Twitter)等)」53%、「交通広告 (電車、バス等)」37%、「新聞、雑誌記事」33%などの順となっている。(図3-2-1)

エリア別にみると、「新聞、雑誌記事」は多摩西部・島しょで6割近くと多くなっている。

性・年齢別にみると、「テレビ」は女性（計）で7割を超えて男性（計）より6ポイント高く、特に女性60代から70歳以上で8割前後と多くなっている。「インターネット広告（YouTube、X(旧Twitter)等）」は男性18～29歳、女性18～29歳から30代で8割を超えて多くなっている。「交通広告（電車、バス等）」は女性（計）で約4割と男性（計）より6ポイント高く、特に女性30代で5割半ばと多くなっている。「新聞、雑誌記事」は男女とも70歳以上で6割を超えて多くなっている。（表3-2-1）

表3-2-1 ひきこもりへの理解を深めるための広報媒体—エリア別、性・年齢別

(%)

	n	テレビ	X (旧Twitter) 等	インターネット 広告 (YouTube、 X(旧Twitter) 等)	交通広告 (電車、 バス等)	新聞、 雑誌記事	広 報 紙	ホ ー ム ペ ー ジ	ラ ジ オ	薬 局 等	店 内 告 告 (コン ビ ニ、 書 店、	チ ラ シ、 リ ー フ レ ッ ト	屋 外 告 告 (街 頭 ビ ジ ョ ン、 看 板 等)	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全 体	1,846	68.6	52.5	37.2	33.4	23.7	19.1	18.2	15.1	14.3	12.9	2.1	5.1	0.5		
< エリア別 >																
区 部 (計)	1,223	67.1	54.5	39.2	31.7	21.0	19.4	16.8	15.4	13.7	13.6	2.5	5.5	0.2		
センターコア	347	67.4	51.9	38.3	33.1	21.3	17.9	16.1	12.4	13.5	12.4	2.6	6.1	0.3		
区部東部・北部	351	68.4	54.1	41.6	31.1	23.4	15.7	19.1	17.1	14.0	14.2	2.0	5.4	-		
区部西部・南部	525	66.1	56.6	38.1	31.2	19.2	22.9	15.6	16.2	13.5	13.9	2.7	5.1	0.4		
市町村部 (計)	623	71.6	48.5	33.2	36.6	28.9	18.5	21.0	14.4	15.6	11.7	1.4	4.3	1.0		
多摩東部	224	69.2	55.4	40.2	33.5	24.1	21.9	20.5	13.4	17.0	10.7	1.8	2.2	1.3		
多摩中央部北	82	74.4	50.0	24.4	39.0	35.4	18.3	22.0	22.0	18.3	13.4	-	4.9	2.4		
多摩中央部南	273	72.2	45.4	31.9	35.2	29.7	17.6	20.1	13.6	14.3	12.8	1.8	5.1	0.4		
多摩西部・島しょ	44	75.0	29.5	22.7	56.8	36.4	6.8	27.3	11.4	11.4	6.8	-	9.1	-		
< 性・年齢別 >																
男 性 (計)	787	65.7	52.1	34.1	32.0	24.5	21.2	18.3	12.8	13.7	12.2	2.2	6.2	0.1		
18～29歳	86	53.5	81.4	40.7	12.8	10.5	17.4	10.5	10.5	9.3	15.1	-	4.7	-		
30代	102	56.9	72.5	40.2	11.8	7.8	15.7	11.8	16.7	8.8	17.6	6.9	5.9	-		
40代	126	70.6	63.5	38.9	19.0	11.9	26.2	14.3	17.5	7.9	15.9	1.6	4.0	-		
50代	155	56.1	57.4	41.3	25.2	19.4	27.7	16.1	15.5	14.2	12.9	1.9	6.5	-		
60代	125	70.4	44.8	33.6	38.4	32.0	26.4	27.2	11.2	21.6	8.0	3.2	7.2	-		
70歳以上	193	77.2	21.2	19.2	61.1	47.2	14.0	23.8	7.8	16.6	7.8	0.5	7.8	0.5		
女 性 (計)	998	71.8	53.5	40.2	34.4	23.3	17.1	17.8	16.9	15.0	14.0	2.1	3.6	0.8		
18～29歳	95	45.3	84.2	47.4	12.6	3.2	13.7	7.4	20.0	5.3	21.1	4.2	2.1	1.1		
30代	123	64.2	81.3	53.7	13.8	8.9	14.6	8.1	21.1	12.2	22.0	2.4	4.1	-		
40代	171	70.2	71.3	47.4	17.0	13.5	18.7	12.9	16.4	12.9	15.2	4.7	1.8	0.6		
50代	216	74.1	61.1	45.4	31.5	20.4	22.7	15.7	19.4	20.8	12.0	0.9	4.2	-		
60代	153	79.1	44.4	35.9	45.1	32.0	22.2	17.6	11.8	22.9	13.7	-	3.3	-		
70歳以上	240	80.8	13.3	23.3	61.7	42.9	10.4	32.5	15.0	11.7	8.3	1.7	5.0	2.5		

職業別にみると、「テレビ」は無職の主婦・主夫で8割を超えて多くなっている。「インターネット広告(Youtube、X(旧Twitter)等)」は学生で8割を超え、勤め(計)で6割半ばと多くなっている。「交通広告(電車、バス等)」は学生で5割近く、勤め(計)で4割半ばと多くなっている。「新聞、雑誌記事」は無職の主婦・主夫で5割半ば、その他の無職で約5割と多くなっている。

インターネット利用別にみると、「テレビ」は「利用していない(計)」で8割近くと多くなっている。

身近な当事者の有無(問9 P31)との関係でみると、「インターネット広告(Youtube、X(旧Twitter)等)」は当事者が「家族にいる(同居問わず)」で約5割となっている。(表3-2-2)

表3-2-2 ひきこもりへの理解を深めるための広報媒体-職業別、インターネット利用別、身近な当事者の有無別

		(%)												
	n	テレビ	インターネット広告 (Youtube、X(旧Twitter)等)	交通広告(電車、バス等)	新聞、雑誌記事	広報紙	ホームページ	ラジオ	店内広告(コンビニ、書店、薬局等)	チラシ、リーフレット	屋外広告(街頭ビジョン、看板等)	その他	特になし	無回答
全体	1,846	68.6	52.5	37.2	33.4	23.7	19.1	18.2	15.1	14.3	12.9	2.1	5.1	0.5
<職業別>														
自営・家族従業(計)	186	66.7	47.3	36.6	33.3	21.0	20.4	23.7	13.4	15.1	12.4	1.6	5.9	0.5
勤め(計)	1,048	65.5	64.0	43.6	24.3	17.7	20.7	13.6	16.2	12.2	14.8	2.9	4.0	0.2
経営・管理職	136	63.2	61.0	44.1	20.6	16.9	22.1	10.3	16.2	13.2	10.3	2.2	7.4	-
専門・技術職	287	61.3	69.0	44.6	25.1	16.7	23.3	15.7	15.3	11.1	13.2	4.2	2.1	-
事務職	298	67.4	64.8	44.6	23.2	15.1	18.1	11.4	13.1	11.1	15.8	2.3	4.4	0.7
労務・技能職	102	65.7	52.0	32.4	35.3	30.4	21.6	15.7	18.6	16.7	10.8	1.0	5.9	-
販売・サービス職	202	71.8	65.3	47.0	20.8	14.9	19.8	15.8	19.8	11.9	21.3	3.0	1.5	-
無職の主婦・主夫	339	80.5	28.9	25.4	54.6	39.5	15.3	28.3	13.3	21.2	8.8	0.9	5.3	0.9
学生	58	48.3	82.8	48.3	12.1	6.9	15.5	3.4	17.2	12.1	15.5	-	6.9	-
その他の無職	171	71.9	31.6	21.6	50.3	36.8	18.1	22.8	11.7	14.0	10.5	1.2	9.9	0.6
<インターネット利用別>														
よく利用している	1,267	64.7	65.3	41.5	25.7	17.4	21.9	15.5	15.2	13.2	13.5	2.6	4.1	0.2
ときどき利用している	214	76.2	43.0	34.6	45.3	35.5	16.8	22.4	15.0	18.2	15.0	0.9	6.1	0.5
あまり利用していない	70	80.0	28.6	27.1	51.4	44.3	24.3	21.4	12.9	24.3	7.1	-	5.7	-
利用していない	271	77.5	8.5	22.1	54.2	37.6	7.7	26.6	14.0	14.0	10.3	0.7	9.2	1.8
利用している(計)	1,481	66.4	62.1	40.5	28.5	20.0	21.1	16.5	15.1	13.9	13.7	2.4	4.4	0.3
利用していない(計)	341	78.0	12.6	23.2	53.7	39.0	11.1	25.5	13.8	16.1	9.7	0.6	8.5	1.5
<身近な当事者の有無別>														
自身や家族にいる(計)	111	62.2	46.8	32.4	34.2	29.7	24.3	18.0	16.2	21.6	10.8	3.6	8.1	-
自分自身	23	56.5	34.8	30.4	21.7	21.7	17.4	26.1	13.0	26.1	13.0	-	26.1	-
家族にいる(同居問わず)	88	63.6	50.0	33.0	37.5	31.8	26.1	15.9	17.0	20.5	10.2	4.5	3.4	-
いない	1,673	69.5	53.0	37.8	33.3	23.3	18.6	18.3	14.8	13.9	13.1	2.0	4.6	0.5
分からない	55	60.0	56.4	27.3	36.4	21.8	23.6	16.4	20.0	12.7	12.7	3.6	12.7	-

(注1) 『利用している(計)』は「よく利用している」「ときどき利用している」の合計

『利用していない(計)』は「利用していない」「あまり利用していない」の合計

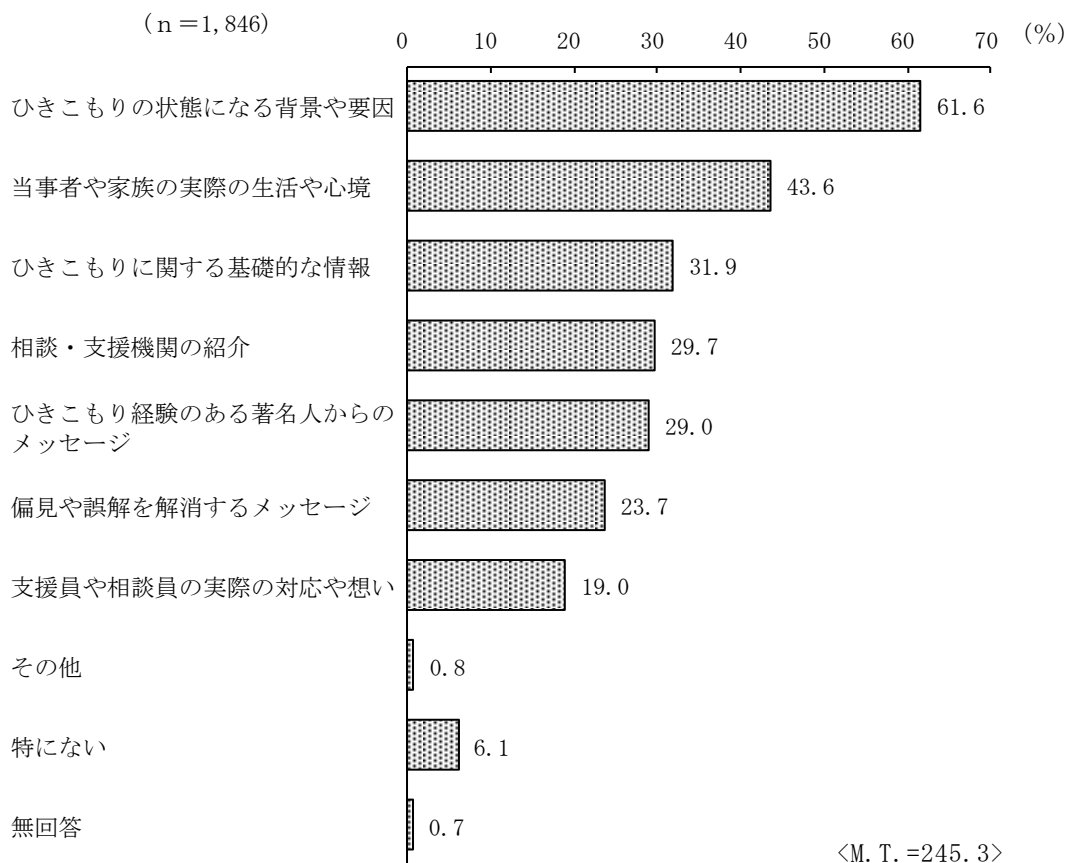
(注2) 『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

3-3 ひきこもりへの理解を深めるために効果的な広報内容

図3-3-1

(全員の方に)

問 12 あなたご自身がひきこもりへの関心と理解を深めるためには、どのような広報内容が効果的だと思いますか。の中から3つまでお選びください。(〇は3つまで) (3M. A.)



ひきこもりへの関心と理解を深めるためには、どのような広報内容が効果的だと思うか聞いたところ、「ひきこもりの状態になる背景や要因」が62%と最も多く、次いで「当事者や家族の実際の生活や心境」44%、「ひきこもりに関する基礎的な情報」32%、「相談・支援機関の紹介」30%などの順となっている。(図3-3-1)

性・年齢別にみると、「ひきこもりの状態になる背景や要因」は男性40代で7割を超えて多くなっている。「当事者や家族の実際の生活や心境」は女性（計）で5割近くと男性（計）より7ポイント高く、特に女性60代で6割近くと多くなっている。「ひきこもりに関する基礎的な情報」は男性60代で4割半ばと多くなっている。「偏見や誤解を解消するメッセージ」は男性18～29歳で約4割と多くなっている。

身近な当事者の有無（問9 P31）との関係でみると、「ひきこもりに関する基礎的な情報」は当事者が“家族にいる（同居問わず）”で3割を超えている。（表3-3-1）

表3-3-1 ひきこもりへの理解を深めるために効果的な広報内容－性・年齢別、身近な当事者の有無別

		(%)										
		n	要因 ひきこもりの状態になる背景や	当事者や家族の実際の生活や心境	ひきこもりに関する基礎的な情報	相談・支援機関の紹介	ひきこもり経験のある著名人からのメッセージ	偏見や誤解を解消するメッセージ	支援員や相談員の実際の対応や思い	その他	特にない	無回答
全	体	1,846	61.6	43.6	31.9	29.7	29.0	23.7	19.0	0.8	6.1	0.7
＜性・年齢別＞												
男	性（計）	787	63.3	40.3	33.2	27.6	28.7	24.1	17.8	1.0	6.6	0.5
18	～29歳	86	65.1	32.6	23.3	18.6	30.2	39.5	14.0	-	5.8	-
30	代	102	63.7	50.0	26.5	32.4	25.5	24.5	16.7	-	4.9	-
40	代	126	71.4	50.8	29.4	27.0	33.3	27.0	11.1	1.6	4.0	-
50	代	155	55.5	41.9	31.0	28.4	28.4	25.2	20.0	1.9	5.8	-
60	代	125	64.8	32.0	44.8	21.6	32.0	18.4	21.6	0.8	8.0	0.8
70	歳以上	193	62.2	35.8	37.8	32.6	24.9	18.1	20.2	1.0	9.3	1.6
女	性（計）	998	60.9	46.8	31.5	32.0	30.1	23.1	19.9	0.7	4.6	0.8
18	～29歳	95	55.8	52.6	25.3	26.3	31.6	29.5	9.5	-	5.3	1.1
30	代	123	65.9	44.7	27.6	31.7	30.9	27.6	16.3	1.6	4.1	-
40	代	171	63.2	45.0	34.5	33.9	29.8	26.9	19.3	0.6	3.5	-
50	代	216	60.2	46.3	32.4	35.6	31.9	20.4	24.1	0.5	4.6	0.5
60	代	153	62.7	57.5	37.9	30.7	34.0	21.6	20.3	0.7	3.3	-
70	歳以上	240	58.3	40.4	28.8	30.4	25.0	19.2	22.5	0.8	6.3	2.5
＜身近な当事者の有無別＞												
自身や家族にいる（計）		111	57.7	43.2	27.9	36.0	18.9	25.2	16.2	2.7	8.1	0.9
自分自身		23	52.2	39.1	13.0	34.8	17.4	26.1	8.7	4.3	21.7	-
家族にいる（同居問わず）		88	59.1	44.3	31.8	36.4	19.3	25.0	18.2	2.3	4.5	1.1
い	ない	1,673	62.5	43.9	32.6	29.1	29.8	23.8	19.2	0.7	5.3	0.7
分	から	55	47.3	34.5	23.6	34.5	29.1	16.4	16.4	1.8	21.8	-

（注）『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

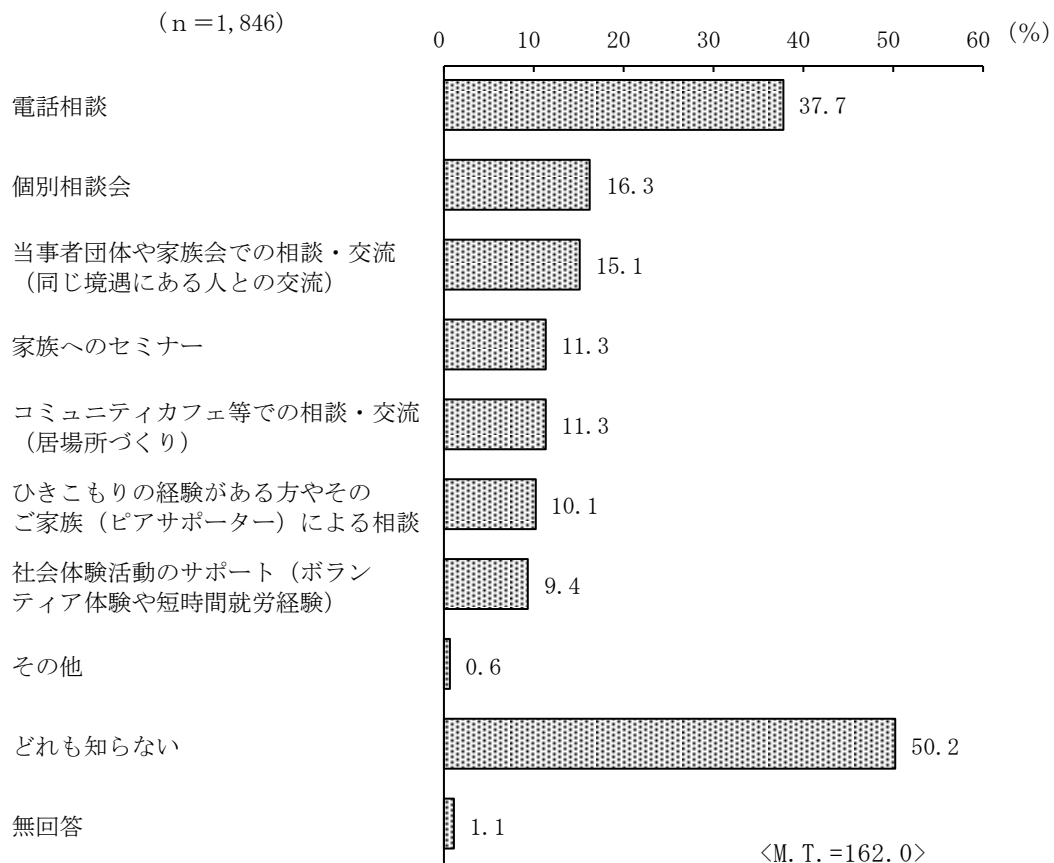
4 ひきこもりに関する支援

4-1 ひきこもり支援の認知

図4-1-1

(全員の方に)

問13 ひきこもりに関するサポート（行政・民間問わず）について、あなたが知っているものはありますか。この中からいくつでもお選びください。（〇はいくつでも）（M. A.）



ひきこもりに関するサポート（行政・民間問わず）について、知っているものを聞いたところ、「電話相談」が38%と最も多く、次いで「個別相談会」16%、「当事者団体や家族会での相談・交流（同じ境遇にある人との交流）」15%、「家族へのセミナー」「コミュニティカフェ等での相談・交流（居場所づくり）」11%などの順となっている。一方、「どれも知らない」は50%となっている。（図4-1-1）

エリア別にみると、『知っているものがある（計）』は市町村部（計）で5割半ばと区部（計）より8ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「電話相談」は女性60代で5割近く、女性70歳以上で4割半ばと多くなっている。

（表4-1-1）

表4-1-1 ひきこもり支援の認知—エリア別、性・年齢別

		(%)										
	n	電話相談	個別相談会	当事者団体や家族会での相談・交流 (同じ境遇にある人との交流)	家族へのセミナー	コミュニケーションカフェ等での相談・交流 (居場所づくり)	ひきこもりの経験がある方やそのご家族 (ピアサポーター)による相談	社会体験活動のサポート (ボランティア体験や短時間就労経験)	その他	どれも知らない	無回答	知っているものがある(計)
全体	1,846	37.7	16.3	15.1	11.3	11.3	10.1	9.4	0.6	50.2	1.1	48.7
< エリア別 >												
区部(計)	1,223	36.5	15.8	13.4	10.5	9.8	8.7	9.2	0.7	53.1	0.9	46.0
センターコア	347	34.9	13.8	12.1	5.8	8.4	7.5	7.2	0.9	54.5	1.4	44.1
区部東部・北部	351	38.7	17.9	12.3	12.5	9.7	9.4	9.4	0.9	50.7	0.9	48.4
区部西部・南部	525	36.2	15.6	15.0	12.4	10.9	9.0	10.5	0.6	53.9	0.6	45.5
市町村部(計)	623	40.0	17.3	18.5	12.7	14.1	13.0	9.6	0.3	44.5	1.4	54.1
多摩東部	224	35.7	13.8	21.4	10.3	14.7	12.9	8.5	0.4	47.3	-	52.7
多摩中央部北	82	41.5	17.1	17.1	11.0	18.3	15.9	13.4	-	43.9	-	56.1
多摩中央部南	273	41.4	19.8	16.1	15.8	12.1	12.5	10.3	0.4	44.3	1.8	53.8
多摩西部・島しょ	44	50.0	20.5	20.5	9.1	15.9	11.4	4.5	-	31.8	9.1	59.1
< 性・年齢別 >												
男性(計)	787	36.5	18.7	12.1	9.3	9.5	10.0	9.5	0.5	52.7	0.9	46.4
18～29歳	86	36.0	16.3	11.6	7.0	7.0	8.1	9.3	2.3	47.7	-	52.3
30代	102	32.4	16.7	9.8	11.8	8.8	12.7	7.8	-	58.8	-	41.2
40代	126	34.9	13.5	9.5	9.5	7.9	7.9	5.6	-	61.1	-	38.9
50代	155	31.0	17.4	11.6	11.0	12.3	8.4	10.3	0.6	60.0	0.6	39.4
60代	125	41.6	19.2	12.8	8.0	8.0	8.0	12.0	-	47.2	-	52.8
70歳以上	193	40.9	24.9	15.0	8.3	10.9	13.5	10.9	0.5	44.0	3.1	52.8
女性(計)	998	39.2	14.7	17.3	12.8	12.8	10.3	8.9	0.7	47.9	1.2	50.9
18～29歳	95	36.8	10.5	10.5	7.4	12.6	9.5	8.4	-	48.4	1.1	50.5
30代	123	33.3	14.6	16.3	12.2	8.1	10.6	9.8	-	56.9	-	43.1
40代	171	30.4	11.1	16.4	12.3	8.2	9.4	7.0	0.6	57.9	-	42.1
50代	216	38.0	13.4	15.7	16.2	12.5	7.4	9.3	1.4	49.5	-	50.5
60代	153	48.4	21.6	22.9	13.7	12.4	9.8	7.2	-	43.1	-	56.9
70歳以上	240	44.6	15.8	19.2	12.1	19.2	14.2	10.8	1.3	37.5	4.6	57.9

(注) 『知っているものがある(計)』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

職業別にみると、「電話相談」は無職の主婦・主夫で4割半ばと多くなっている。「個別相談会」はその他の無職で2割を超えている。「当事者団体や家族会での相談・交流（同じ境遇にある人との交流）」は無職の主婦・主夫で2割を超えている。

身近な当事者の有無（問9 P31）との関係でみると、「家族へのセミナー」は当事者が“家族にいる（同居問わず）”で3割近くとなっている。一方、「どれも知らない」は当事者が“自分自身”で5割近くとなっている。

（表4-1-2）

表4-1-2 ひきこもり支援の認知—職業別、身近な当事者の有無別

												(%)
	n	電話相談	個別相談会	当事者団体や家族会での相談・交流（同じ境遇にある人との交流）	家族へのセミナー	コミュニティカフェ等での相談・交流（居場所づくり）	ひきこもりの経験がある方やそのご家族（ピアサポーター）による相談	社会体験活動のサポート（ボランティア体験や短時間就労経験）	その他	どれも知らない	無回答	知っているものがある（計）
全 体	1,846	37.7	16.3	15.1	11.3	11.3	10.1	9.4	0.6	50.2	1.1	48.7
< 職 業 別 >												
自 営 ・ 家 族 従 業 （ 計 ）	186	32.8	15.6	10.8	10.2	10.8	9.7	7.5	1.1	53.2	2.7	44.1
勤 め （ 計 ）	1,048	35.4	15.8	13.6	11.8	9.6	8.9	9.1	0.5	53.5	0.2	46.3
経 営 ・ 管 理 職	136	32.4	11.8	11.0	8.1	6.6	4.4	5.9	0.7	58.8	-	41.2
専 門 ・ 技 術 職	287	35.5	17.8	17.1	16.4	11.5	11.5	11.5	0.3	51.9	0.3	47.7
事 務 職	298	31.5	13.8	14.4	9.7	9.1	8.4	8.1	0.7	56.7	0.3	43.0
労 務 ・ 技 能 職	102	38.2	20.6	8.8	12.7	10.8	9.8	8.8	1.0	52.0	-	48.0
販 売 ・ サ ー ビ ス 職	202	40.1	16.3	12.4	9.9	8.9	7.9	9.4	-	50.0	-	50.0
無 職 の 主 婦 ・ 主 夫	339	44.5	17.4	20.9	10.6	12.4	11.2	11.8	0.9	43.1	1.5	55.5
学 生	58	41.4	6.9	5.2	5.2	13.8	5.2	10.3	1.7	48.3	-	51.7
そ の 他 の 無 職	171	43.3	22.8	19.9	10.5	17.0	17.0	8.2	-	44.4	2.3	53.2
< 身 近 な 当 事 者 の 有 無 別 >												
自 身 や 家 族 に い る （ 計 ）	111	45.0	27.9	19.8	23.4	16.2	15.3	15.3	1.8	36.9	1.8	61.3
自 分 自 身	23	34.8	21.7	8.7	8.7	8.7	13.0	8.7	4.3	47.8	-	52.2
家 族 に い る （ 同 居 問 わ ず ）	88	47.7	29.5	22.7	27.3	18.2	15.9	17.0	1.1	34.1	2.3	63.6
い な い	1,673	37.5	15.6	14.8	10.3	10.8	9.6	9.0	0.5	51.0	0.9	48.1
分 か ら な い	55	29.1	16.4	14.5	16.4	14.5	10.9	9.1	1.8	60.0	-	40.0

（注1）『知っているものがある（計）』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

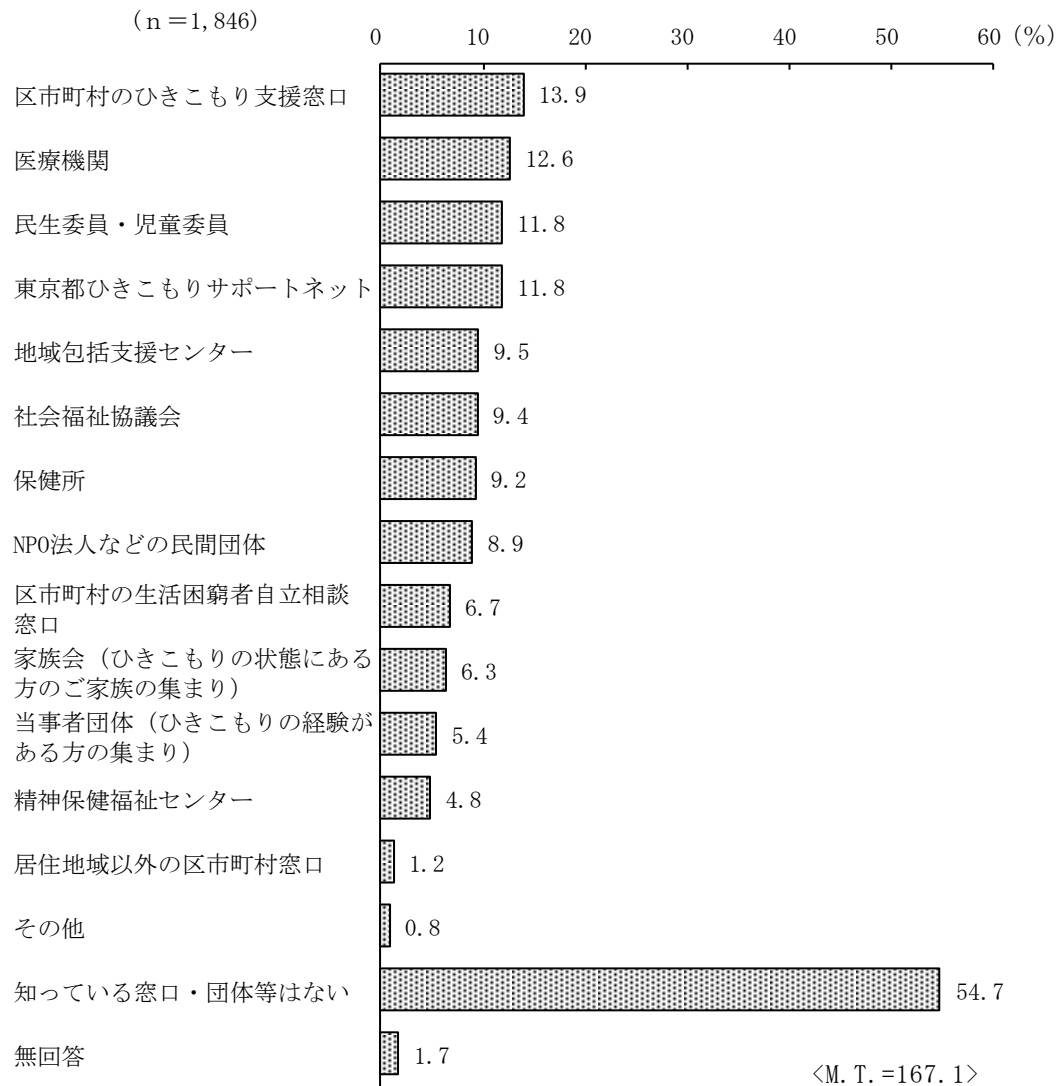
（注2）『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

4-2 ひきこもり相談窓口の認知

図4-2-1

(全員の方に)

問14 あなたは、ひきこもりに関して相談できる窓口として、どの窓口・団体等を知っていますか。この中からいくつかもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)



ひきこもりに関して相談できる窓口として、知っている窓口・団体等を聞いたところ、「区市町村のひきこもり支援窓口」が14%と最も多く、次いで「医療機関」13%、「民生委員・児童委員」「東京都ひきこもりサポートネット」12%などの順となっている。一方、「知っている窓口・団体等はない」は55%となっている。

(図4-2-1)

エリア別にみると、「民生委員・児童委員」は多摩西部・島しょで約3割と多くなっている。

性・年齢別にみると、「区市町村のひきこもり支援窓口」は女性70歳以上で2割を超えている。「社会福祉協議会」は男性70歳以上で2割を超えている。一方、「知っている窓口・団体等はない」は男性（計）が6割近くと女性（計）より8ポイント高く、特に男性40代で約7割と多くなっている。（表4-2-1）

表4-2-1 ひきこもり相談窓口の認知—エリア別、性・年齢別

	n	区市町村のひきこもり支援窓口	医療機関	民生委員・児童委員	東京都ひきこもりサポートネット	地域包括支援センター	社会福祉協議会	保健所	NPO法人などの民間団体	区市町村の生活困窮者自立相談窓口	ご家族（ひきこもりの状態にある方）の集まり	当事者団体（ひきこもりの経験がある方の集まり）	精神保健福祉センター	居住地域以外の区市町村窓口	その他	知っている窓口・団体等はない	無回答	知っている窓口・団体等がある（計）
全体	1,846	13.9	12.6	11.8	11.8	9.5	9.4	9.2	8.9	6.7	6.3	5.4	4.8	1.2	0.8	54.7	1.7	43.6
< エリア別 >																		
区部（計）	1,223	13.3	13.1	11.0	11.9	8.4	9.3	10.3	9.2	6.5	6.0	5.0	4.7	1.3	0.7	56.3	1.1	42.6
センターコア	347	13.8	12.1	10.7	11.0	7.2	9.5	11.0	10.1	5.5	4.0	4.3	3.5	1.7	0.3	58.2	1.2	40.6
区部東部・北部	351	14.0	10.8	11.4	12.8	7.4	8.3	8.3	5.7	7.4	5.4	4.8	4.0	1.4	1.1	58.1	1.4	40.5
区部西部・南部	525	12.6	15.2	11.0	12.0	9.9	9.9	11.2	11.0	6.7	7.6	5.5	6.1	1.0	0.8	53.9	0.8	45.3
市町村部（計）	623	14.9	11.7	13.3	11.4	11.7	9.6	6.9	8.3	6.9	7.1	6.3	5.0	1.1	0.8	51.5	2.9	45.6
多摩東部	224	13.4	12.1	8.9	12.1	13.4	8.9	6.3	9.4	4.9	5.4	7.1	4.0	1.3	0.9	54.9	2.7	42.4
多摩中央部北	82	19.5	15.9	20.7	12.2	9.8	18.3	8.5	11.0	14.6	6.1	7.3	2.4	2.4	-	52.4	1.2	46.3
多摩中央部南	273	13.6	11.4	12.1	9.2	11.0	6.6	7.7	7.3	6.2	8.1	5.1	6.6	0.4	1.1	52.0	2.6	45.4
多摩西部・島しょ	44	22.7	4.5	29.5	20.5	11.4	15.9	2.3	4.5	6.8	11.4	6.8	4.5	2.3	-	29.5	9.1	61.4
< 性・年齢別 >																		
男性（計）	787	13.9	11.3	9.7	10.3	8.3	10.5	7.6	7.5	8.3	5.0	4.2	4.3	1.5	0.8	59.1	1.7	39.3
18～29歳	86	9.3	9.3	2.3	7.0	3.5	5.8	9.3	4.7	3.5	1.2	-	5.8	2.3	1.2	65.1	-	34.9
30代	102	12.7	11.8	3.9	10.8	4.9	7.8	9.8	12.7	6.9	6.9	7.8	6.9	2.9	1.0	64.7	-	35.3
40代	126	14.3	11.1	7.1	9.5	5.6	0.8	4.8	6.3	4.8	4.8	6.3	4.0	0.8	-	69.8	-	30.2
50代	155	11.0	14.2	4.5	8.4	6.5	6.5	7.7	7.1	7.1	4.5	2.6	4.5	1.9	1.3	65.8	1.3	32.9
60代	125	15.2	12.0	18.4	15.2	11.2	15.2	8.0	8.0	14.4	8.0	5.6	3.2	0.8	1.6	49.6	1.6	48.8
70歳以上	193	17.6	9.3	16.1	10.4	13.5	20.7	7.3	6.7	10.4	4.1	3.1	3.1	1.0	-	47.2	4.7	48.2
女性（計）	998	13.9	13.6	13.6	13.0	10.8	8.6	10.3	10.1	5.3	7.4	6.3	5.4	0.9	0.8	50.8	1.7	47.5
18～29歳	95	6.3	9.5	4.2	14.7	7.4	5.3	13.7	6.3	2.1	2.1	1.1	3.2	3.2	-	62.1	1.1	36.8
30代	123	8.9	18.7	7.3	9.8	5.7	6.5	14.6	6.5	4.9	4.9	4.1	10.6	0.8	-	62.6	0.8	36.6
40代	171	11.7	14.6	8.8	12.3	5.3	7.0	11.7	11.1	5.3	5.8	3.5	5.8	1.2	0.6	53.8	-	46.2
50代	216	15.7	12.5	12.5	6.9	11.1	8.8	6.9	12.5	6.5	6.5	7.9	6.0	0.9	0.9	56.5	0.5	43.1
60代	153	11.8	12.4	16.3	16.3	10.5	8.5	13.1	14.4	5.2	9.8	7.2	3.3	0.7	1.3	47.7	-	52.3
70歳以上	240	20.8	13.8	23.3	17.9	18.8	12.1	7.1	7.9	5.8	11.3	9.6	4.2	-	1.3	35.0	5.8	59.2

（注）『知っている窓口・団体等がある（計）』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

職業別にみると、「民生委員・児童委員」は無職の主婦・主夫で2割近くとなっている。「東京都ひきこもりサポートネット」も無職の主婦・主夫で1割半ばとなっている。「地域包括支援センター」も無職の主婦・主夫で1割半ばとなっている。一方、「知っている窓口・団体等はない」は経営・管理職、学生で7割近くと多くなっている。

身近な当事者の有無（問9 P31）との関係でみると、「知っている窓口・団体等はない」は当事者が“自身や家族にいる（計）”で4割近くとなっている。（表4-2-2）

表4-2-2 ひきこもり相談窓口の認知—職業別、身近な当事者の有無別

	n	区市町村のひきこもり支援窓口	医療機関	民生委員・児童委員	東京都ひきこもりサポートネット	地域包括支援センター	社会福祉協議会	保健所	NPO法人などの民間団体	区市町村の生活困窮者自立相談窓口	家族会（ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり）	当事者団体（ひきこもりの経験がある方の集まり）	精神保健福祉センター	居住地域以外の区市町村窓口	その他	知っている窓口・団体等はない	無回答	知っている窓口・団体等がある（計）
全体	1,846	13.9	12.6	11.8	11.8	9.5	9.4	9.2	8.9	6.7	6.3	5.4	4.8	1.2	0.8	54.7	1.7	43.6
<職業別>																		
自営・家族従業（計）	186	12.9	12.9	14.5	10.2	9.1	11.3	10.2	8.6	9.7	4.8	6.5	6.5	2.2	1.1	52.7	3.2	44.1
勤め（計）	1,048	13.4	12.6	9.4	11.0	7.3	8.0	9.2	9.4	5.6	5.1	4.5	4.6	1.3	1.0	59.0	0.4	40.6
経営・管理職	136	8.8	14.0	3.7	5.1	8.1	4.4	3.7	6.6	2.9	3.7	2.2	1.5	1.5	2.2	67.6	-	32.4
専門・技術職	287	13.9	15.7	11.5	15.0	6.6	9.8	13.2	12.2	5.6	7.0	6.3	8.0	1.7	0.3	55.1	0.3	44.6
事務職	298	13.4	12.1	11.4	7.0	7.4	7.7	8.4	7.4	8.4	4.4	3.4	4.0	2.0	1.7	59.4	0.3	40.3
労務・技能職	102	15.7	7.8	9.8	9.8	10.8	11.8	7.8	6.9	4.9	3.9	2.9	3.9	-	-	62.7	-	37.3
販売・サービス職	202	13.9	9.9	6.9	15.8	5.9	5.9	8.4	10.9	4.5	5.0	5.9	3.5	0.5	-	58.9	1.0	40.1
無職の主婦・主夫	339	17.1	13.6	18.6	16.2	15.9	10.6	9.7	8.6	6.2	10.0	6.8	4.4	0.9	-	46.6	2.4	51.0
学生	58	3.4	5.2	3.4	8.6	5.2	3.4	10.3	6.9	-	1.7	1.7	5.2	1.7	-	67.2	-	32.8
その他の無職	171	15.8	11.1	11.1	9.9	11.7	15.8	5.3	7.0	10.5	8.8	7.6	4.7	0.6	0.6	49.1	4.1	46.8
<身近な当事者の有無別>																		
自身や家族にいる（計）	111	20.7	18.9	13.5	18.0	7.2	13.5	11.7	13.5	12.6	11.7	7.2	9.0	1.8	-	38.7	3.6	57.7
自分自身	23	17.4	17.4	8.7	21.7	-	13.0	13.0	8.7	17.4	13.0	13.0	13.0	4.3	-	39.1	4.3	56.5
家族にいる（同居問わず）	88	21.6	19.3	14.8	17.0	9.1	13.6	11.4	14.8	11.4	11.4	5.7	8.0	1.1	-	38.6	3.4	58.0
いない	1,673	13.3	12.2	11.8	11.4	9.6	9.2	9.2	8.5	6.2	6.0	5.1	4.5	1.1	0.8	55.8	1.4	42.9
分からない	55	12.7	9.1	7.3	10.9	10.9	5.5	1.8	12.7	5.5	5.5	7.3	3.6	3.6	-	61.8	1.8	36.4

（注1）『知っている窓口・団体等がある（計）』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

（注2）『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

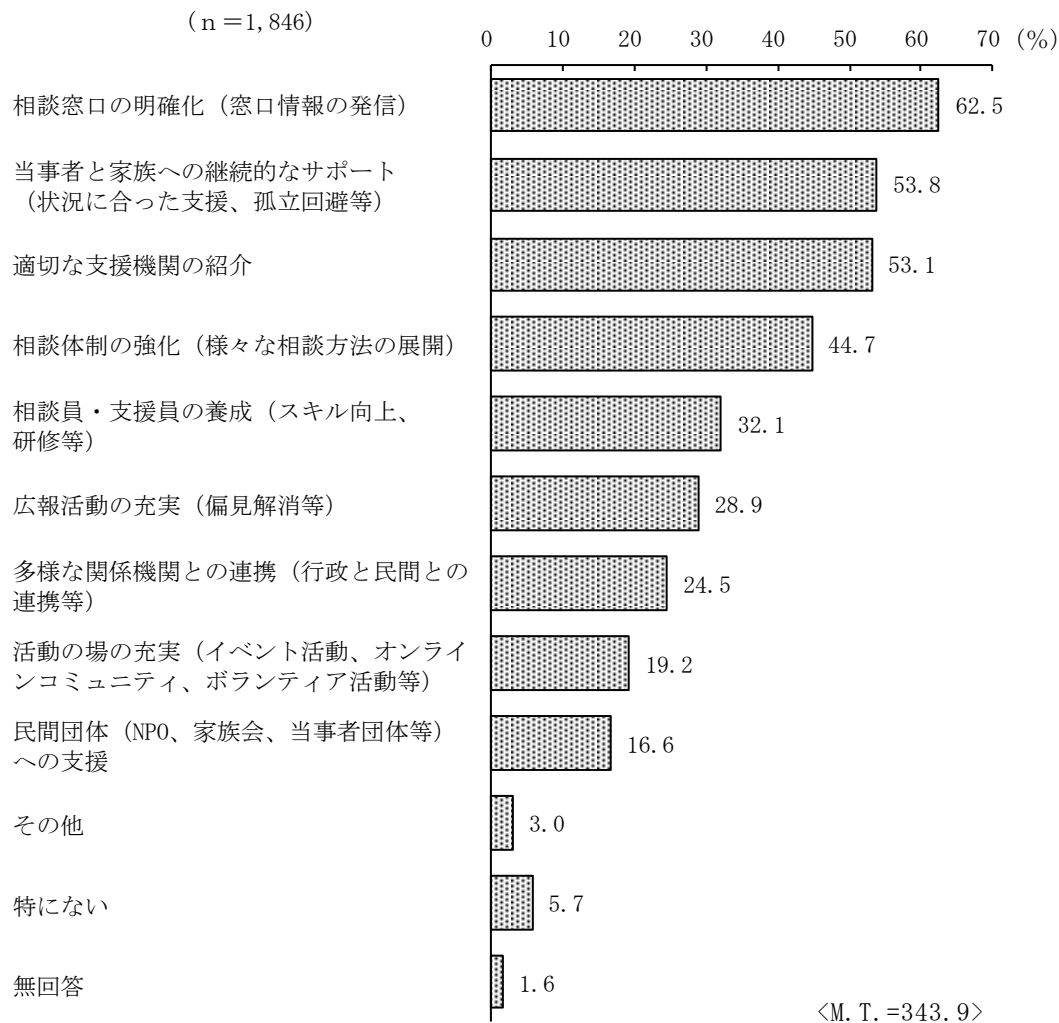
5 都政への要望

5-1 ひきこもり支援に関する行政への要望

図5-1-1

(全員の方に)

問15 あなたは、ひきこもりの状態にある方やそのご家族を支援するために、都や区市町村がどのような施策を行うことが必要だと思いますか。この中から5つまでお選びください。(〇は5つまで) (5M. A.)



ひきこもりの状態にある方やそのご家族を支援するために、都や区市町村がどのような施策を行うことが必要だと思うか聞いたところ、「相談窓口の明確化 (窓口情報の発信)」が63%と最も多く、次いで「当事者と家族への継続的なサポート (状況に合った支援、孤立回避等)」54%、「適切な支援機関の紹介」53%、「相談体制の強化 (様々な相談方法の展開)」45%などの順となっている。(図5-1-1)

性・年齢別にみると、「相談窓口の明確化（窓口情報の発信）」は女性30代、60代で7割を超えて多くなっている。「当事者と家族への継続的なサポート（状況に合った支援、孤立回避等）」は女性（計）で6割近くと男性（計）より8ポイント高く、特に女性60代で6割半ばと多くなっている。「相談体制の強化（様々な相談方法の展開）」は女性18～29歳で5割半ばと多くなっている。（表5-1-1）

表5-1-1 ひきこもり支援に関する行政への要望一性・年齢別

		(%)											
	n	相談窓口の明確化（窓口情報の発信）	当事者と家族への継続的なサポート（状況に合った支援、孤立回避等）	適切な支援機関の紹介	相談体制の強化（様々な相談方法の展開）	相談員・支援員の養成（スキル向上、研修等）	広報活動の充実（偏見解消等）	多様な関係機関との連携（行政と民間との連携等）	活動の場の充実（イベント活動、オンラインコミュニティ、ボランティア活動等）	民間団体（NPO、家族会、当事者団体等）への支援	その他	特にない	無回答
全体	1,846	62.5	53.8	53.1	44.7	32.1	28.9	24.5	19.2	16.6	3.0	5.7	1.6
<性・年齢別>													
男性（計）	787	62.0	50.1	52.4	44.7	29.4	34.1	24.3	19.1	14.2	3.2	6.4	1.1
18～29歳	86	51.2	41.9	38.4	40.7	29.1	38.4	26.7	27.9	10.5	7.0	7.0	-
30代	102	59.8	55.9	50.0	38.2	21.6	31.4	25.5	20.6	12.7	8.8	3.9	1.0
40代	126	66.7	48.4	52.4	48.4	23.8	38.9	21.4	22.2	10.3	1.6	6.3	0.8
50代	155	63.2	54.2	56.1	51.0	29.0	33.5	22.6	19.4	16.1	3.9	5.2	-
60代	125	64.0	56.0	52.8	43.2	34.4	24.8	32.8	18.4	16.0	1.6	8.0	0.8
70歳以上	193	62.7	44.6	56.5	43.5	34.2	36.8	20.2	12.4	16.6	-	7.3	3.1
女性（計）	998	64.7	58.0	55.2	45.6	35.0	26.3	25.3	19.5	18.7	2.8	4.5	0.7
18～29歳	95	54.7	55.8	40.0	55.8	32.6	26.3	26.3	22.1	9.5	3.2	9.5	-
30代	123	71.5	58.5	57.7	39.8	34.1	27.6	26.0	17.1	12.2	4.1	5.7	-
40代	171	60.8	57.3	52.6	43.3	38.0	24.0	28.7	25.1	20.5	2.9	1.2	-
50代	216	68.1	59.7	55.1	51.4	40.7	25.0	25.0	22.7	21.3	2.8	1.9	0.5
60代	153	73.2	66.0	63.4	51.6	37.3	22.9	29.4	17.0	20.3	1.3	3.3	-
70歳以上	240	59.6	52.5	56.7	37.1	27.5	30.4	19.6	14.6	21.3	2.9	7.5	2.5

職業別にみると、「当事者と家族への継続的なサポート（状況に合った支援、孤立回避等）」は無職の主婦・主夫で約6割と多くなっている。「適切な支援機関の紹介」も無職の主婦・主夫で6割を超えて多くなっている。

身近な当事者の有無（問9 P31）との関係でみると、「相談体制の強化（様々な相談方法の展開）」は当事者が“自分自身”で5割近くとなっている。（表5-1-2）

表5-1-2 ひきこもり支援に関する行政への要望—職業別、身近な当事者の有無別

	n	相談窓口の明確化（窓口情報の発信）	当事者と家族への継続的なサポート（状況に合った支援、孤立回避等）	適切な支援機関の紹介	相談体制の強化（様々な相談方法の展開）	相談員・支援員の養成（スキル向上、研修等）	広報活動の充実（偏見解消等）	多様な関係機関との連携（行政と民間との連携等）	活動の場の充実（イベント活動、オンラインコミュニティ、ボランティア活動等）	民間団体（NPO、家族会、当事者団体等）への支援	その他	特になし	無回答
全体	1,846	62.5	53.8	53.1	44.7	32.1	28.9	24.5	19.2	16.6	3.0	5.7	1.6
<職業別>													
自営・家族従業（計）	186	60.2	43.0	51.1	40.9	27.4	31.7	26.9	19.4	12.4	2.7	7.5	2.7
勤め（計）	1,048	64.0	56.6	53.1	46.8	34.8	28.5	25.2	20.8	16.2	3.8	4.2	0.4
経営・管理職	136	67.6	52.2	57.4	44.1	34.6	31.6	27.2	25.7	16.2	5.1	3.7	-
専門・技術職	287	60.3	58.9	52.6	46.7	37.3	27.9	28.9	19.2	17.8	4.5	3.8	-
事務職	298	64.8	57.7	54.7	46.6	37.6	27.5	23.8	19.8	19.1	4.0	2.7	0.3
労務・技能職	102	61.8	52.9	55.9	44.1	24.5	32.4	23.5	18.6	12.7	1.0	5.9	-
販売・サービス職	202	65.8	57.4	48.0	51.5	33.2	26.7	22.3	22.3	11.4	2.5	5.4	1.5
無職の主婦・主夫	339	65.5	59.6	61.1	41.3	30.1	28.9	23.9	15.9	20.9	1.2	5.6	0.3
学生	58	50.0	43.1	34.5	48.3	25.9	34.5	27.6	27.6	13.8	5.2	6.9	-
その他の無職	171	59.6	46.8	50.9	47.4	31.0	30.4	22.8	15.8	16.4	1.2	11.7	1.8
<身近な当事者の有無別>													
自身や家族にいる（計）	111	52.3	45.0	51.4	52.3	28.8	25.2	26.1	15.3	12.6	7.2	10.8	1.8
自分自身	23	39.1	21.7	34.8	47.8	17.4	34.8	13.0	26.1	8.7	8.7	26.1	-
家族にいる（同居問わず）	88	55.7	51.1	55.7	53.4	31.8	22.7	29.5	12.5	13.6	6.8	6.8	2.3
いない	1,673	63.4	54.7	53.6	44.2	32.6	29.2	24.7	19.2	17.0	2.8	4.8	1.5
分からない	55	54.5	47.3	41.8	50.9	23.6	29.1	14.5	23.6	10.9	-	20.0	-

（注）『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

集 計 表
(調査結果の一覧表)

問1 あなたは、社会福祉に関する分野の中で関心があるものは何ですか。この中からいくつでもお選びください。
(〇はいくつでも) (M. A.)

	n	高齢者	子育て	障害者	生活困窮者	ひとり親家庭	年金	福祉のまちづくり	ひきこもり	いじめ	ハラスメント	その他	特にない	無回答
全体	1,846	60.3	48.0	28.9	27.3	21.4	65.6	22.2	19.0	30.7	23.0	2.3	3.4	0.5
<エリア別>														
区部(計)	1,223	59.0	49.1	30.1	26.3	22.3	64.8	22.4	19.1	30.7	23.8	2.9	3.9	0.7
センターコア	347	56.2	49.9	27.4	26.5	18.7	62.8	22.2	18.2	28.2	20.7	1.7	4.3	1.2
区部東部・北部	351	61.3	43.0	31.6	26.2	23.9	65.8	20.8	16.0	31.3	24.5	3.7	4.0	0.6
区部西部・南部	525	59.2	52.8	30.9	26.3	23.6	65.3	23.6	21.7	32.0	25.3	3.0	3.6	0.4
市町村部(計)	623	62.9	45.9	26.6	29.2	19.6	67.3	21.8	18.9	30.7	21.5	1.1	2.2	0.3
多摩東部	224	58.0	51.3	28.6	29.0	22.3	64.3	25.9	21.0	31.7	23.7	2.2	3.1	0.4
多摩中央部北	82	70.7	42.7	34.1	31.7	19.5	67.1	29.3	17.1	39.0	23.2	1.2	1.2	-
多摩中央部南	273	61.5	43.2	22.7	28.2	18.3	68.9	15.8	19.0	27.1	21.2	0.4	2.2	0.4
多摩西部・島しょ	44	81.8	40.9	27.3	31.8	13.6	72.7	25.0	11.4	31.8	9.1	-	-	-
<性・年齢別>														
男性(計)	787	58.1	47.0	29.2	27.4	20.2	65.1	19.2	17.5	26.9	19.4	2.2	3.2	0.8
18～29歳	86	27.9	64.0	19.8	25.6	16.3	44.2	9.3	19.8	34.9	26.7	2.3	7.0	1.2
30代	102	33.3	78.4	17.6	19.6	18.6	65.7	19.6	12.7	28.4	18.6	1.0	1.0	-
40代	126	45.2	64.3	29.4	27.0	22.2	57.9	18.3	15.9	32.5	27.8	0.8	4.0	-
50代	155	63.9	41.3	26.5	26.5	18.1	74.2	18.1	16.8	18.1	16.1	4.5	3.2	-
60代	125	72.0	29.6	37.6	25.6	20.0	76.8	25.6	15.2	20.0	15.2	1.6	4.8	0.8
70歳以上	193	79.3	27.5	36.3	34.7	23.3	63.7	20.7	22.3	30.6	16.6	2.1	1.0	2.1
女性(計)	998	62.9	48.7	28.9	27.4	22.1	66.4	24.2	20.2	33.5	25.7	2.4	3.0	0.4
18～29歳	95	27.4	68.4	23.2	20.0	17.9	50.5	16.8	12.6	27.4	32.6	2.1	9.5	-
30代	123	28.5	82.1	22.0	24.4	21.1	54.5	17.9	16.3	35.8	25.2	0.8	4.9	-
40代	171	58.5	56.7	29.2	24.6	22.2	62.0	19.9	26.3	36.3	29.8	2.9	1.2	-
50代	216	68.5	44.4	34.3	26.9	22.2	74.1	31.0	21.3	34.3	31.5	2.8	3.2	0.5
60代	153	81.7	45.1	30.1	34.0	22.9	75.8	26.1	19.6	33.3	23.5	1.3	-	0.7
70歳以上	240	80.8	24.2	28.8	30.0	23.8	69.2	26.3	20.4	32.1	16.3	3.3	2.5	0.8
<職業別>														
自営・家族従業(計)	186	60.8	45.7	28.5	28.5	25.3	58.1	23.7	21.5	28.5	20.4	2.7	6.5	1.6
勤め(計)	1,048	55.2	54.8	27.1	26.7	20.6	66.6	20.7	18.8	30.8	25.3	2.2	2.8	0.2
経営・管理職	136	61.0	52.9	18.4	19.9	16.9	69.9	25.7	11.8	22.8	15.4	1.5	-	0.7
専門・技術職	287	49.8	64.8	31.0	23.3	22.3	60.3	22.6	18.8	31.4	26.1	2.8	2.8	-
事務職	298	53.7	58.7	25.2	25.2	20.8	67.4	16.1	22.8	35.6	29.9	1.3	2.3	0.3
労務・技能職	102	63.7	34.3	31.4	40.2	24.5	70.6	20.6	19.6	25.5	15.7	3.9	4.9	-
販売・サービス職	202	54.5	48.0	28.2	32.2	17.8	69.3	21.3	17.8	32.2	27.7	2.0	4.5	-
無職の主婦・主夫	339	74.3	40.1	32.2	26.8	20.9	72.0	26.5	18.9	31.6	20.4	2.4	2.4	0.6
学生	58	25.9	63.8	22.4	17.2	17.2	37.9	12.1	15.5	37.9	29.3	-	12.1	1.7
その他の無職	171	73.1	25.1	35.7	31.0	21.1	67.3	21.6	18.7	26.9	17.5	2.9	1.8	0.6

問2 あなたが悩みや困りごとを抱えて、行政機関（区役所、市役所などの窓口）に相談しようと思ったとき、どのような方法で相談したいですか。この中からいくつでもお選びください。（〇はいくつでも）（M. A. ）□

	n	電話	対面（来所）	X S N （旧 S T w I T t e r 等）	メール	オンライン （Web 会議システム）	自宅への訪問	その他	特 に ない	無 回 答
全体	1,846	56.8	60.4	22.9	27.2	15.8	11.1	0.8	5.4	0.5
<エリア別>										
区部（計）	1,223	55.5	58.1	24.2	28.0	17.1	11.1	0.7	5.3	0.3
センターコア	347	55.3	58.2	23.6	28.5	17.6	9.2	0.6	6.6	1.2
区部東部・北部	351	59.0	55.3	25.1	24.2	12.8	11.7	0.9	5.1	-
区部西部・南部	525	53.3	60.0	24.0	30.3	19.6	12.0	0.8	4.6	-
市町村部（計）	623	59.4	64.8	20.2	25.5	13.3	10.9	0.8	5.5	0.8
多摩東部	224	61.2	65.2	27.7	33.5	16.5	10.3	1.8	2.7	0.9
多摩中央部北	82	65.9	68.3	12.2	18.3	13.4	7.3	-	6.1	-
多摩中央部南	273	57.9	64.8	19.0	23.4	12.1	11.7	-	6.2	0.7
多摩西部・島しょ	44	47.7	56.8	4.5	11.4	4.5	15.9	2.3	13.6	2.3
<性・年齢別>										
男性（計）	787	54.6	63.2	20.7	28.1	19.6	12.3	0.6	5.8	0.3
18～29歳	86	40.7	48.8	50.0	23.3	24.4	8.1	2.3	5.8	-
30代	102	50.0	61.8	33.3	28.4	33.3	14.7	-	5.9	-
40代	126	57.9	58.7	24.6	32.5	23.0	8.7	0.8	5.6	-
50代	155	52.9	72.3	17.4	38.7	27.7	10.3	0.6	1.9	-
60代	125	56.8	62.4	14.4	30.4	15.2	12.0	0.8	8.8	-
70歳以上	193	61.1	66.3	5.2	17.1	4.1	17.1	-	7.3	1.0
女性（計）	998	58.6	59.5	24.3	26.0	12.8	10.0	0.9	4.6	0.7
18～29歳	95	40.0	46.3	49.5	29.5	24.2	7.4	2.1	9.5	-
30代	123	52.8	56.1	39.8	34.1	24.4	8.9	-	3.3	-
40代	171	50.9	52.6	38.6	42.7	16.4	8.8	-	1.8	-
50代	216	68.5	64.8	28.7	32.9	14.4	4.2	0.9	0.5	-
60代	153	60.1	68.6	9.8	19.6	7.8	10.5	1.3	7.2	0.7
70歳以上	240	64.6	60.8	1.7	6.3	1.7	17.5	1.3	7.5	2.5
<職業別>										
自営・家族従業（計）	186	60.2	55.9	19.9	25.3	16.7	14.0	0.5	7.5	1.1
勤め（計）	1,048	53.8	61.2	29.3	32.6	20.2	9.4	0.8	4.4	-
経営・管理職	136	55.9	59.6	25.0	38.2	27.9	8.1	-	5.9	-
専門・技術職	287	52.3	56.4	33.8	37.6	27.2	7.7	2.4	3.5	-
事務職	298	54.0	65.4	33.2	35.9	19.5	8.7	0.3	2.3	-
労務・技能職	102	56.9	68.6	21.6	20.6	6.9	16.7	-	7.8	-
販売・サービス職	202	53.0	60.9	23.8	24.8	12.9	10.4	-	4.5	-
無職の主婦・主夫	339	64.9	64.6	8.8	15.3	6.2	13.0	0.6	5.6	1.2
学生	58	37.9	39.7	48.3	25.9	27.6	3.4	1.7	8.6	-
その他の無職	171	60.8	62.6	11.1	22.2	5.8	15.8	1.2	7.0	-

問3 あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えを持っていますか。
この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.) □

	n	誰にでも起こりうる	他人事ではない	つらい経験がある	ストレスから身を守っている	甘えている	怠けている	病気や障害である	親の育て方が悪い	人に言いづらい	働かないことが問題	無理にでも外に引っぱり出すべき	I T関係が得意	その他	特にない	無回答
全体	1,846	71.9	40.0	27.1	41.4	14.6	7.7	34.7	9.8	39.3	13.7	2.7	3.4	5.3	2.4	0.5
<エリア別>																
区部(計)	1,223	71.0	40.1	27.1	41.0	14.7	7.6	34.4	9.6	39.8	14.4	2.3	3.4	4.7	2.5	0.4
センターコア	347	69.2	36.0	24.8	36.6	14.4	7.5	31.4	7.2	36.3	11.2	2.0	3.2	6.1	3.5	0.9
区部東部・北部	351	70.4	40.7	26.5	38.5	14.2	7.4	33.0	10.8	38.7	17.4	2.3	3.4	3.1	3.1	0.3
区部西部・南部	525	72.6	42.3	29.0	45.7	15.2	7.8	37.3	10.3	42.9	14.5	2.5	3.6	4.8	1.5	0.2
市町村部(計)	623	73.7	40.0	27.1	42.2	14.4	8.0	35.3	10.3	38.4	12.4	3.4	3.2	6.4	2.2	0.8
多摩東部	224	75.9	41.5	26.8	45.1	17.4	8.9	39.3	11.2	39.7	12.1	2.7	4.5	8.5	0.9	0.4
多摩中央部北	82	74.4	45.1	25.6	36.6	14.6	8.5	34.1	11.0	35.4	12.2	1.2	-	7.3	3.7	-
多摩中央部南	273	71.1	36.3	28.6	43.2	12.5	7.3	33.7	9.5	38.5	11.4	3.7	2.2	4.4	2.9	1.1
多摩西部・島しょ	44	77.3	45.5	22.7	31.8	11.4	6.8	27.3	9.1	36.4	20.5	9.1	9.1	6.8	2.3	2.3
<性・年齢別>																
男性(計)	787	70.0	37.9	24.8	38.2	18.4	10.3	35.7	10.7	37.4	14.1	3.3	2.8	4.7	3.4	0.4
18～29歳	86	74.4	39.5	36.0	52.3	15.1	14.0	23.3	5.8	45.3	7.0	4.7	7.0	5.8	3.5	-
30代	102	67.6	46.1	34.3	49.0	22.5	18.6	28.4	9.8	40.2	22.5	2.9	2.0	3.9	1.0	-
40代	126	79.4	46.8	26.2	38.9	16.7	8.7	38.9	11.9	41.3	13.5	3.2	2.4	1.6	0.8	-
50代	155	74.2	44.5	26.5	34.8	22.6	12.9	35.5	9.7	43.2	16.1	5.8	1.9	5.2	2.6	-
60代	125	62.4	27.2	22.4	32.0	16.0	6.4	38.4	13.6	32.0	8.8	1.6	3.2	5.6	3.2	0.8
70歳以上	193	64.8	28.5	14.0	32.6	17.1	5.7	41.5	11.4	28.5	15.0	2.1	2.1	5.7	7.3	1.0
女性(計)	998	73.4	41.9	29.1	44.2	11.6	5.6	34.7	9.2	41.4	13.4	2.1	3.9	5.8	1.4	0.7
18～29歳	95	66.3	38.9	42.1	49.5	11.6	5.3	28.4	9.5	43.2	12.6	3.2	3.2	2.1	2.1	-
30代	123	74.0	44.7	36.6	51.2	12.2	7.3	39.0	9.8	50.4	12.2	2.4	4.9	4.1	0.8	-
40代	171	72.5	39.8	27.5	43.3	11.7	6.4	35.1	10.5	42.1	14.6	1.2	2.9	4.7	0.6	-
50代	216	78.2	39.8	28.7	49.1	7.4	3.7	33.8	7.4	46.3	12.0	2.8	6.9	11.1	1.4	0.5
60代	153	77.1	41.8	24.8	49.7	13.1	5.2	39.2	3.9	40.5	9.2	1.3	3.3	5.9	0.7	0.7
70歳以上	240	70.0	45.0	24.2	31.3	14.2	6.3	32.5	12.9	31.7	17.5	2.1	2.1	4.2	2.5	2.1
<職業別>																
自営・家族従業(計)	186	70.4	38.7	21.5	43.0	17.7	8.1	37.6	14.0	34.4	16.1	3.8	5.4	4.8	3.2	1.6
勤め(計)	1,048	73.9	40.4	28.9	43.4	15.7	9.0	32.8	9.4	42.3	13.7	3.1	3.1	5.2	1.5	0.1
経営・管理職	136	71.3	36.0	23.5	31.6	20.6	11.0	33.1	12.5	39.7	14.0	2.9	-	4.4	2.2	-
専門・技術職	287	73.9	45.6	32.1	49.1	14.6	9.1	33.1	8.7	44.6	11.5	1.7	3.8	5.2	0.3	-
事務職	298	74.5	37.2	30.2	45.0	12.1	6.4	30.5	8.7	44.0	14.1	3.0	3.7	5.0	1.3	-
労務・技能職	102	68.6	30.4	22.5	41.2	19.6	11.8	42.2	7.8	38.2	12.7	3.9	2.9	7.8	3.9	-
販売・サービス職	202	76.7	46.0	28.7	42.1	16.8	10.4	30.2	9.4	43.1	14.9	4.5	3.0	4.5	1.5	0.5
無職の主婦・主夫	339	73.7	43.7	24.2	36.3	11.8	5.3	38.9	9.4	34.5	14.2	1.2	3.5	6.2	2.7	1.2
学生	58	62.1	36.2	37.9	53.4	17.2	8.6	25.9	10.3	46.6	12.1	3.4	8.6	3.4	3.4	-
その他の無職	171	63.7	33.9	24.6	40.9	11.1	4.1	37.4	8.8	35.7	11.1	1.8	1.2	4.7	5.8	0.6
<身近な当事者の有無別>																
自分自身	23	65.2	47.8	43.5	47.8	8.7	13.0	43.5	-	47.8	13.0	-	-	8.7	8.7	-
家族にいる(同居問わず)	88	80.7	75.0	30.7	42.0	19.3	9.1	40.9	12.5	44.3	17.0	2.3	2.3	8.0	1.1	-
いない	1,673	71.5	37.8	26.8	41.4	14.4	7.4	34.3	9.6	39.2	12.8	2.5	3.3	5.1	2.3	0.6
分からない	55	74.5	47.3	27.3	45.5	18.2	14.5	34.5	10.9	38.2	32.7	7.3	7.3	5.5	5.5	-
自身や家族にいる(計)	111	77.5	69.4	33.3	43.2	17.1	9.9	41.4	9.9	45.0	16.2	1.8	1.8	8.1	2.7	-

(注)『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

問4 あなたは、社会との関わりを避けて家や自室にこもる「ひきこもり」の状態になるきっかけとして、何が多と思いますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

	n	受験・進学のため	不登校(いじめ、学校生活になじめなかった等)	就職活動のため	職場における人間関係(ハラスメント等)	職場における人間関係以外の理由(職場環境、リストラ等)	病気	家族関係	新型コロナウイルスの流行	特に関わりを避けたいと思う	その他	分からない	無回答
全体	1,846	46.7	83.7	42.2	73.5	39.8	47.8	35.2	10.5	1.1	2.8	2.8	0.6
<エリア別>													
区部(計)	1,223	45.5	82.5	42.3	72.4	39.2	48.7	35.7	11.0	1.4	2.9	3.3	0.4
センターコア	347	44.1	80.7	43.2	68.3	40.3	49.6	30.5	11.0	1.7	2.9	4.9	1.2
区部東部・北部	351	43.6	83.5	39.0	73.5	37.3	44.7	35.0	11.1	1.7	2.6	3.1	-
区部西部・南部	525	47.8	83.0	43.8	74.3	39.8	50.7	39.6	10.9	1.0	3.2	2.3	0.2
市町村部(計)	623	49.0	86.2	42.1	75.8	40.8	46.2	34.2	9.6	0.6	2.6	1.8	1.0
多摩東部	224	54.0	89.3	48.2	77.7	45.5	52.2	36.2	9.4	-	2.7	2.2	0.9
多摩中央部北	82	42.7	82.9	30.5	75.6	35.4	51.2	31.7	7.3	-	3.7	2.4	-
多摩中央部南	273	47.3	85.0	42.5	75.8	38.8	42.9	34.4	8.8	1.5	1.8	1.1	1.1
多摩西部・島しょ	44	45.5	84.1	29.5	65.9	38.6	27.3	27.3	20.5	-	4.5	2.3	2.3
<性・年齢別>													
男性(計)	787	44.7	82.3	38.6	73.3	38.9	47.6	32.1	7.6	0.9	2.5	2.4	0.3
18~29歳	86	57.0	90.7	52.3	73.3	43.0	37.2	23.3	9.3	-	3.5	-	-
30代	102	48.0	88.2	42.2	69.6	46.1	49.0	40.2	5.9	1.0	4.9	-	-
40代	126	47.6	87.3	42.9	74.6	44.4	51.6	38.9	6.3	2.4	0.8	1.6	-
50代	155	51.0	83.2	43.2	83.2	51.6	51.0	38.7	10.3	0.6	2.6	1.3	-
60代	125	38.4	80.0	33.6	76.0	38.4	56.8	28.8	7.2	-	0.8	4.8	-
70歳以上	193	34.7	73.1	27.5	64.8	19.7	40.4	24.4	6.7	1.0	3.1	4.7	1.0
女性(計)	998	48.0	85.0	44.6	73.6	39.8	48.6	36.9	12.6	1.2	2.9	2.9	0.8
18~29歳	95	50.5	87.4	50.5	78.9	43.2	46.3	41.1	12.6	2.1	3.2	-	-
30代	123	43.1	91.1	44.7	75.6	50.4	58.5	39.8	11.4	-	1.6	0.8	-
40代	171	57.3	89.5	51.5	77.8	39.8	52.6	36.8	18.1	0.6	4.7	3.5	-
50代	216	49.1	90.7	47.2	77.8	43.1	48.1	40.7	10.6	0.5	2.8	2.8	0.5
60代	153	47.1	88.2	43.8	77.8	41.8	47.1	37.3	8.5	0.7	3.3	3.9	0.7
70歳以上	240	42.5	70.4	35.4	61.3	28.8	42.9	30.0	13.8	2.9	2.1	4.2	2.5
<身近な当事者の有無別>													
自分自身	23	39.1	56.5	30.4	60.9	34.8	60.9	26.1	8.7	4.3	4.3	4.3	-
家族にいる(同居問わず)	88	46.6	83.0	55.7	79.5	48.9	46.6	37.5	10.2	1.1	4.5	1.1	-
いない	1,673	46.7	84.8	41.5	73.7	39.5	47.8	35.0	10.3	1.1	2.6	2.7	0.6
分からない	55	52.7	74.5	49.1	69.1	40.0	43.6	40.0	18.2	1.8	7.3	5.5	-
自身や家族にいる(計)	111	45.0	77.5	50.5	75.7	45.9	49.5	35.1	9.9	1.8	4.5	1.8	-

(注) 『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

問5 あなたは「ひきこもり」という言葉から、特にどの年齢層を思い浮かべますか。(〇は1つ)

	n	児童層 (15歳未満)	若年層 (15～39歳)	中年層 (40～64歳)	高齢層 (65歳以上)	年齢は関係ない	分からない	無回答
全体	1,846	8.9	48.0	5.1	0.5	35.7	1.4	0.4
<エリア別>								
区部(計)	1,223	9.5	47.7	5.8	0.6	34.6	1.6	0.3
センターコア	347	8.1	49.3	7.2	0.3	32.0	2.3	0.9
区部東部・北部	351	11.1	46.4	4.3	0.3	35.6	2.0	0.3
区部西部・南部	525	9.3	47.4	5.9	1.0	35.6	0.8	-
市町村部(計)	623	7.7	48.6	3.9	0.3	37.9	1.1	0.5
多摩東部	224	5.8	52.2	3.6	-	36.6	1.3	0.4
多摩中央部北	82	3.7	42.7	3.7	-	48.8	1.2	-
多摩中央部南	273	9.2	49.1	4.8	0.4	34.8	1.1	0.7
多摩西部・島しょ	44	15.9	38.6	-	2.3	43.2	-	-
<性・年齢別>								
男性(計)	787	11.8	49.7	3.8	0.5	31.8	2.2	0.3
18～29歳	86	14.0	68.6	2.3	-	15.1	-	-
30代	102	15.7	48.0	5.9	-	29.4	1.0	-
40代	126	9.5	55.6	7.9	-	26.2	0.8	-
50代	155	9.7	46.5	6.5	-	36.8	0.6	-
60代	125	12.0	51.2	0.8	1.6	31.2	3.2	-
70歳以上	193	11.9	39.9	0.5	1.0	40.4	5.2	1.0
女性(計)	998	6.5	46.6	6.1	0.5	39.1	0.7	0.5
18～29歳	95	5.3	63.2	9.5	-	22.1	-	-
30代	123	14.6	50.4	7.3	-	27.6	-	-
40代	171	5.3	51.5	11.1	0.6	31.0	0.6	-
50代	216	5.6	47.7	6.0	-	40.3	0.5	-
60代	153	3.9	46.4	2.6	0.7	45.1	0.7	0.7
70歳以上	240	6.3	33.8	2.9	1.3	52.5	1.7	1.7
<身近な当事者の有無別>								
自分自身	23	8.7	26.1	17.4	4.3	39.1	4.3	-
家族にいる(同居問わず)	88	9.1	42.0	4.5	1.1	42.0	1.1	-
いない	1,673	8.9	49.0	4.9	0.4	35.3	1.2	0.4
分からない	55	9.1	41.8	9.1	1.8	30.9	7.3	-
自身や家族にいる(計)	111	9.0	38.7	7.2	1.8	41.4	1.8	-

(注) 『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

問6 あなたは「ひきこもり」という言葉から、どの性別の方を思い浮かべますか。(〇は1つ)

	n	男性	女性	性別は関係ない	分からない	無回答
全体	1,846	35.0	0.5	61.5	2.4	0.5
<エリア別>						
区部(計)	1,223	35.6	0.5	61.2	2.2	0.5
センターコア	347	35.4	0.3	60.5	2.6	1.2
区部東部・北部	351	35.9	0.6	61.3	2.0	0.3
区部西部・南部	525	35.4	0.6	61.7	2.1	0.2
市町村部(計)	623	34.0	0.5	62.0	2.9	0.6
多摩東部	224	36.6	-	59.8	2.7	0.9
多摩中央部北	82	29.3	-	67.1	3.7	-
多摩中央部南	273	35.5	0.7	60.8	2.2	0.7
多摩西部・島しょ	44	20.5	2.3	70.5	6.8	-
<性・年齢別>						
男性(計)	787	37.4	-	59.0	3.2	0.5
18～29歳	86	38.4	-	58.1	3.5	-
30代	102	44.1	-	55.9	-	-
40代	126	36.5	-	61.9	1.6	-
50代	155	36.1	-	62.6	0.6	0.6
60代	125	33.6	-	63.2	3.2	-
70歳以上	193	37.3	-	53.4	7.8	1.6
女性(計)	998	33.7	0.8	63.4	1.6	0.5
18～29歳	95	35.8	-	64.2	-	-
30代	123	38.2	-	60.2	0.8	0.8
40代	171	36.3	-	63.7	-	-
50代	216	32.9	-	64.8	2.3	-
60代	153	32.0	1.3	65.4	0.7	0.7
70歳以上	240	30.4	2.5	62.1	3.8	1.3
<身近な当事者の有無別>						
自分自身	23	21.7	-	69.6	8.7	-
家族にいる(同居問わず)	88	23.9	-	71.6	3.4	1.1
いない	1,673	36.2	0.5	60.7	2.1	0.5
分からない	55	27.3	1.8	63.6	7.3	-
自身や家族にいる(計)	111	23.4	-	71.2	4.5	0.9

(注) 『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

問7 あなたは、家や自室にどのくらいの期間ひきこもっていた場合、「ひきこもり」の状態にあると思いますか。(〇は1つ)

	n	1 か 月 未 満	1 か 月 以 上 〜 3 か 月 未 満	3 か 月 以 上 〜 6 か 月 未 満	6 か 月 以 上 〜 1 年 未 満	1 年 以 上	期 間 は 関 係 な い	分 か ら な い	無 回 答
全体	1,846	11.0	22.7	12.0	9.2	16.8	21.1	6.7	0.5
<エリア別>									
区部 (計)	1,223	10.5	22.2	11.9	9.7	17.4	20.8	7.0	0.5
センターコア	347	10.1	23.9	11.8	8.6	16.4	19.3	8.6	1.2
区部東部・北部	351	12.5	16.5	11.1	11.7	19.4	21.7	6.8	0.3
区部西部・南部	525	9.5	24.8	12.4	9.1	16.8	21.1	6.1	0.2
市町村部 (計)	623	11.9	23.8	12.4	8.0	15.7	21.7	6.1	0.5
多摩東部	224	12.1	26.3	13.4	7.1	15.2	21.9	3.1	0.9
多摩中央部北	82	14.6	25.6	9.8	8.5	8.5	25.6	7.3	-
多摩中央部南	273	11.7	20.1	13.6	9.2	18.3	20.5	6.2	0.4
多摩西部・島しょ	44	6.8	29.5	4.5	4.5	15.9	20.5	18.2	-
<性・年齢別>									
男性 (計)	787	12.2	24.7	11.7	8.5	14.2	21.5	7.0	0.3
18〜29歳	86	16.3	37.2	8.1	12.8	10.5	15.1	-	-
30代	102	11.8	29.4	11.8	11.8	18.6	13.7	2.9	-
40代	126	11.9	27.0	18.3	7.1	11.9	22.2	1.6	-
50代	155	12.3	25.2	12.9	10.3	14.2	19.4	5.8	-
60代	125	11.2	19.2	12.8	7.2	13.6	25.6	10.4	-
70歳以上	193	11.4	18.1	7.3	5.2	15.5	26.9	14.5	1.0
女性 (計)	998	10.1	21.0	12.5	9.7	19.1	20.5	6.2	0.7
18〜29歳	95	7.4	28.4	17.9	10.5	14.7	15.8	5.3	-
30代	123	13.8	32.5	14.6	10.6	8.9	17.1	2.4	-
40代	171	7.6	25.1	12.9	11.7	19.9	17.0	5.8	-
50代	216	12.0	17.1	12.0	11.1	25.9	18.1	3.2	0.5
60代	153	9.2	19.0	9.8	8.5	22.9	23.5	6.5	0.7
70歳以上	240	10.0	14.2	11.3	7.1	17.1	27.1	11.3	2.1
<身近な当事者の有無別>									
自分自身	23	4.3	8.7	13.0	8.7	26.1	26.1	13.0	-
家族にいる (同居問わず)	88	9.1	21.6	13.6	6.8	21.6	22.7	4.5	-
いない	1,673	11.5	23.4	12.0	9.3	16.6	20.4	6.2	0.5
分からない	55	3.6	12.7	10.9	7.3	14.5	29.1	21.8	-
自身や家族にいる (計)	111	8.1	18.9	13.5	7.2	22.5	23.4	6.3	-

(注) 『自身や家族にいる (計)』は「自分自身」「家族にいる (同居問わず)」の合計

問8 次のうち、あなたご自身のお気持ちに当てはまるものを、それぞれ1つずつお選びください。

1. 社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かる

	n	分かる	どちらかと言えば	どちらかと言え	分からない	無回答	分かる(計)	分からない(計)
全体	1,846	16.4	44.8	25.1	12.5	1.2	61.2	37.6
<エリア別>								
区部(計)	1,223	16.2	45.0	24.8	13.1	1.0	61.2	37.9
センターコア	347	15.0	45.2	24.8	12.4	2.6	60.2	37.2
区部東部・北部	351	13.1	44.2	27.1	15.7	-	57.3	42.7
区部西部・南部	525	19.0	45.3	23.2	11.8	0.6	64.4	35.0
市町村部(計)	623	16.7	44.5	25.8	11.4	1.6	61.2	37.2
多摩東部	224	17.4	48.7	25.0	8.5	0.4	66.1	33.5
多摩中央部北	82	12.2	51.2	19.5	15.9	1.2	63.4	35.4
多摩中央部南	273	18.3	40.3	26.7	13.2	1.5	58.6	39.9
多摩西部・島しょ	44	11.4	36.4	36.4	6.8	9.1	47.7	43.2
<性・年齢別>								
男性(計)	787	17.9	43.7	24.3	13.3	0.8	61.6	37.6
18～29歳	86	38.4	33.7	12.8	14.0	1.2	72.1	26.7
30代	102	25.5	48.0	19.6	6.9	-	73.5	26.5
40代	126	19.8	47.6	20.6	11.9	-	67.5	32.5
50代	155	16.1	50.3	24.5	9.0	-	66.5	33.5
60代	125	12.0	45.6	26.4	16.0	-	57.6	42.4
70歳以上	193	8.8	36.8	32.6	19.2	2.6	45.6	51.8
女性(計)	998	14.9	46.3	26.1	11.3	1.4	61.2	37.4
18～29歳	95	26.3	45.3	20.0	8.4	-	71.6	28.4
30代	123	20.3	48.0	20.3	11.4	-	68.3	31.7
40代	171	20.5	48.5	22.2	8.8	-	69.0	31.0
50代	216	10.2	49.5	29.6	10.6	-	59.7	40.3
60代	153	9.2	49.0	30.7	10.5	0.7	58.2	41.2
70歳以上	240	11.7	39.6	27.9	15.4	5.4	51.3	43.3
<職業別>								
自営・家族従業(計)	186	14.0	44.1	26.9	12.4	2.7	58.1	39.2
勤め(計)	1,048	16.8	47.3	24.0	11.7	0.1	64.1	35.8
経営・管理職	136	14.0	41.9	26.5	17.6	-	55.9	44.1
専門・技術職	287	20.2	49.5	22.0	8.4	-	69.7	30.3
事務職	298	13.8	48.7	25.5	11.7	0.3	62.4	37.2
労務・技能職	102	22.5	41.2	19.6	16.7	-	63.7	36.3
販売・サービス職	202	15.3	50.0	24.8	9.9	-	65.3	34.7
無職の主婦・主夫	339	13.3	43.7	27.4	13.6	2.1	56.9	41.0
学生	58	36.2	36.2	15.5	12.1	-	72.4	27.6
その他の無職	171	16.4	39.2	28.7	11.7	4.1	55.6	40.4
<ひきこもりという状態の印象・考え別>								
誰にでも起こりうる	1,327	18.7	49.7	22.2	8.2	1.1	68.4	30.4
他人事ではない	739	23.8	51.6	17.6	6.0	1.1	75.4	23.5
つらい経験がある	500	22.2	47.4	21.6	8.4	0.4	69.6	30.0
ストレスから身を守っている	765	19.5	49.2	22.1	8.4	0.9	68.6	30.5
甘えている	270	12.2	35.6	31.1	20.0	1.1	47.8	51.1
怠けている	143	16.1	35.7	29.4	16.8	2.1	51.7	46.2
病気や障害である	641	17.3	46.8	24.6	10.9	0.3	64.1	35.6
親の育て方が悪い	181	12.7	38.7	26.0	22.1	0.6	51.4	48.1
人に言いづらい	726	20.1	47.4	23.7	8.3	0.6	67.5	32.0
働かないことが問題	253	13.4	37.9	32.0	15.0	1.6	51.4	47.0
無理にでも外に引っ張り出すべき	49	18.4	32.7	24.5	22.4	2.0	51.0	46.9
IT関係が得意	62	22.6	46.8	21.0	9.7	-	69.4	30.6
その他	97	16.5	46.4	23.7	13.4	-	62.9	37.1
特になし	45	6.7	28.9	17.8	44.4	2.2	35.6	62.2

(注) 『分かる(計)』は「分かる」「どちらかと言えば分かる」の合計
『分からない(計)』は「分からない」「どちらかと言えば分からない」の合計

問8 次のうち、あなたご自身のお気持ちに当てはまるものを、それぞれ1つずつお選びください。
2. 他者と関わりたくないと思うことがある

	n	常に ある	時々 ある	たま にある	ほと んど ない	無 回 答	あ る (計)
全体	1,846	7.9	29.0	37.3	24.8	1.0	74.2
<エリア別>							
区部 (計)	1,223	7.4	30.8	37.0	24.1	0.7	75.1
センターコア	347	8.9	27.7	38.3	23.3	1.7	74.9
区部東部・北部	351	5.7	29.6	39.9	24.8	-	75.2
区部西部・南部	525	7.4	33.7	34.1	24.2	0.6	75.2
市町村部 (計)	623	9.0	25.4	38.0	26.2	1.4	72.4
多摩東部	224	11.6	26.3	38.8	22.8	0.4	76.8
多摩中央部北	82	7.3	26.8	34.1	30.5	1.2	68.3
多摩中央部南	273	7.7	24.5	39.9	26.4	1.5	72.2
多摩西部・島しょ	44	6.8	22.7	29.5	34.1	6.8	59.1
<性・年齢別>							
男性 (計)	787	9.1	28.2	36.3	25.7	0.6	73.7
18～29歳	86	12.8	41.9	26.7	17.4	1.2	81.4
30代	102	18.6	42.2	27.5	11.8	-	88.2
40代	126	10.3	37.3	33.3	19.0	-	81.0
50代	155	12.3	36.8	29.7	20.6	0.6	78.7
60代	125	4.8	17.6	48.0	29.6	-	70.4
70歳以上	193	2.1	8.8	45.1	42.5	1.6	56.0
女性 (計)	998	6.8	29.4	39.0	23.7	1.1	75.2
18～29歳	95	14.7	47.4	27.4	10.5	-	89.5
30代	123	11.4	43.1	31.7	13.8	-	86.2
40代	171	10.5	34.5	36.8	18.1	-	81.9
50代	216	4.6	29.6	42.1	23.6	-	76.4
60代	153	3.3	26.1	44.4	25.5	0.7	73.9
70歳以上	240	2.9	13.3	42.5	37.1	4.2	58.8
<職業別>							
自営・家族従業 (計)	186	5.9	30.1	31.2	31.2	1.6	67.2
勤め (計)	1,048	9.4	33.7	36.5	20.2	0.3	79.5
経営・管理職	136	5.9	26.5	39.7	27.9	-	72.1
専門・技術職	287	11.8	39.0	34.5	14.3	0.3	85.4
事務職	298	9.4	32.9	37.9	19.5	0.3	80.2
労務・技能職	102	9.8	27.5	40.2	21.6	1.0	77.5
販売・サービス職	202	7.4	34.7	33.2	24.8	-	75.2
無職の主婦・主夫	339	5.3	19.2	45.1	28.9	1.5	69.6
学生	58	8.6	41.4	31.0	19.0	-	81.0
その他の無職	171	7.0	18.1	40.4	32.2	2.3	65.5
<ひきこもりという状態の印象・考え別>							
誰にでも起こりうる	1,327	7.8	30.5	39.1	21.7	0.8	77.5
他人事ではない	739	10.7	35.3	35.5	17.6	0.9	81.5
つらい経験がある	500	11.6	32.4	36.2	19.6	0.2	80.2
ストレスから身を守っている	765	9.0	32.5	37.4	20.5	0.5	79.0
甘えている	270	8.5	27.0	41.5	22.2	0.7	77.0
怠けている	143	10.5	30.1	37.1	21.0	1.4	77.6
病気や障害である	641	7.3	30.1	37.4	24.6	0.5	74.9
親の育て方が悪い	181	8.8	27.1	37.6	25.4	1.1	73.5
人に言いづらい	726	7.0	34.2	37.5	21.1	0.3	78.7
働かないことが問題	253	7.9	22.1	40.7	26.9	2.4	70.8
無理にでも外に引っ張り出すべき	49	8.2	30.6	22.4	36.7	2.0	61.2
I T関係が得意	62	12.9	30.6	37.1	19.4	-	80.6
その他	97	10.3	32.0	32.0	25.8	-	74.2
特になし	45	6.7	20.0	26.7	44.4	2.2	53.3

(注) 『ある (計) 』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

問8 次のうち、あなたご自身のお気持ちに当てはまるものを、それぞれ1つずつお選びください。
3. 嫌な出来事があると、外に出たくなくなる

	n	常に ある	時々 ある	たま にある	ほと んど ない	無 回 答	あ る (計)
全体	1,846	5.8	18.0	29.6	45.5	1.1	53.4
<エリア別>							
区部 (計)	1,223	5.6	19.7	29.1	44.5	1.1	54.5
センターコア	347	4.9	16.4	30.0	46.7	2.0	51.3
区部東部・北部	351	4.6	20.8	27.4	47.0	0.3	52.7
区部西部・南部	525	6.9	21.1	29.7	41.3	1.0	57.7
市町村部 (計)	623	6.1	14.6	30.7	47.5	1.1	51.4
多摩東部	224	3.6	18.8	31.7	45.5	0.4	54.0
多摩中央部北	82	4.9	11.0	29.3	53.7	1.2	45.1
多摩中央部南	273	8.8	11.7	32.2	46.2	1.1	52.7
多摩西部・島しょ	44	4.5	18.2	18.2	54.5	4.5	40.9
<性・年齢別>							
男性 (計)	787	5.7	16.1	28.0	49.6	0.6	49.8
18～29歳	86	15.1	23.3	23.3	37.2	1.2	61.6
30代	102	9.8	21.6	31.4	37.3	-	62.7
40代	126	6.3	25.4	26.2	42.1	-	57.9
50代	155	7.7	20.6	26.5	45.2	-	54.8
60代	125	0.8	8.8	32.8	57.6	-	42.4
70歳以上	193	0.5	5.2	27.5	64.8	2.1	33.2
女性 (計)	998	5.9	19.0	31.5	42.3	1.3	56.4
18～29歳	95	13.7	30.5	32.6	23.2	-	76.8
30代	123	9.8	27.6	31.7	30.9	-	69.1
40代	171	9.4	23.4	29.8	37.4	-	62.6
50代	216	4.2	19.9	27.8	48.1	-	51.9
60代	153	2.0	17.0	34.0	45.8	1.3	52.9
70歳以上	240	2.5	7.5	33.8	51.7	4.6	43.8
<職業別>							
自営・家族従業 (計)	186	4.3	16.1	28.0	50.5	1.1	48.4
勤め (計)	1,048	6.8	21.5	29.2	42.4	0.2	57.4
経営・管理職	136	2.2	22.1	22.8	52.9	-	47.1
専門・技術職	287	10.1	24.7	28.6	36.6	-	63.4
事務職	298	8.7	18.8	30.5	41.6	0.3	58.1
労務・技能職	102	2.0	15.7	32.4	50.0	-	50.0
販売・サービス職	202	4.5	23.8	30.2	41.1	0.5	58.4
無職の主婦・主夫	339	3.5	13.0	33.9	47.5	2.1	50.4
学生	58	8.6	22.4	34.5	34.5	-	65.5
その他の無職	171	6.4	9.9	26.3	53.8	3.5	42.7
<ひきこもりという状態の印象・考え別>							
誰にでも起こりうる	1,327	6.6	19.2	31.7	41.4	1.1	57.5
他人事ではない	739	8.4	23.5	32.7	34.1	1.2	64.7
つらい経験がある	500	10.0	21.6	27.0	41.0	0.4	58.6
ストレスから身を守っている	765	8.0	20.1	28.6	42.5	0.8	56.7
甘えている	270	5.2	14.8	28.9	50.4	0.7	48.9
怠けている	143	8.4	14.0	31.5	44.8	1.4	53.8
病気や障害である	641	6.9	17.9	28.5	46.2	0.5	53.4
親の育て方が悪い	181	7.2	13.3	22.7	55.8	1.1	43.1
人に言いづらい	726	7.4	19.7	31.8	40.4	0.7	59.0
働かないことが問題	253	7.1	15.0	31.2	45.1	1.6	53.4
無理にでも外に引っ張り出すべき	49	6.1	16.3	18.4	57.1	2.0	40.8
IT関係が得意	62	8.1	16.1	29.0	46.8	-	53.2
その他	97	7.2	12.4	25.8	54.6	-	45.4
特にない	45	2.2	15.6	15.6	64.4	2.2	33.3

(注) 『ある (計) 』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

問9 あなたご自身や、あなたのご家族に、ひきこもりの状態にある方はいらっしゃいますか。(〇は1つ)

	n	自分自身	家族にいる (同居問わず)	いない	分からない	無回答	自身や家族にいる (計)
全体	1,846	1.2	4.8	90.6	3.0	0.4	6.0
<エリア別>							
区部(計)	1,223	1.5	4.7	90.3	3.1	0.4	6.2
センターコア	347	2.6	5.2	89.0	2.9	0.3	7.8
区部東部・北部	351	0.9	5.4	90.3	2.6	0.9	6.3
区部西部・南部	525	1.1	4.0	91.0	3.6	0.2	5.1
市町村部(計)	623	0.8	4.8	91.3	2.7	0.3	5.6
多摩東部	224	0.4	3.1	94.2	2.2	-	3.6
多摩中央部北	82	1.2	3.7	91.5	3.7	-	4.9
多摩中央部南	273	1.1	6.2	89.4	2.6	0.7	7.3
多摩西部・島しょ	44	-	6.8	88.6	4.5	-	6.8
<性・年齢別>							
男性(計)	787	1.8	5.1	90.1	2.8	0.3	6.9
18～29歳	86	4.7	5.8	84.9	4.7	-	10.5
30代	102	2.0	2.0	93.1	2.9	-	3.9
40代	126	-	3.2	95.2	1.6	-	3.2
50代	155	3.2	8.4	85.2	3.2	-	11.6
60代	125	-	5.6	92.8	1.6	-	5.6
70歳以上	193	1.6	4.7	89.6	3.1	1.0	6.2
女性(計)	998	0.8	4.4	91.7	2.6	0.5	5.2
18～29歳	95	2.1	5.3	89.5	3.2	-	7.4
30代	123	-	4.1	93.5	2.4	-	4.1
40代	171	0.6	4.7	93.0	1.8	-	5.3
50代	216	0.9	2.8	93.5	2.8	-	3.7
60代	153	0.7	5.2	92.2	2.0	-	5.9
70歳以上	240	0.8	5.0	88.8	3.3	2.1	5.8

(注) 『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

(問9で「1 自分自身」と答えた方に)

問9-1 あなたは、現在の状態について、誰かに相談したことがありますか。この中からいくつでもお選びください。

(○はいくつでも) (M. A.)

	n	家族	親戚	友人・知人	S N Sや交流サイト	行政機関(地元の自治体)	行政機関(地元以外の自治体)	社会福祉協議会	医療機関
全体	23	52.2	13.0	17.4	-	17.4	-	4.3	13.0
<性別>									
男性	14	71.4	14.3	14.3	-	28.6	-	7.1	14.3
女性	8	25.0	12.5	25.0	-	-	-	-	-
<年齢別>									
18~29歳	7	71.4	14.3	42.9	-	-	-	-	14.3
30代	2	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0
40代	1	-	-	-	-	-	-	-	-
50代	7	57.1	14.3	14.3	-	28.6	-	-	14.3
60代	1	-	-	-	-	-	-	-	-
70歳以上	5	20.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-
<ひきこもり支援の認知別>									
電話相談	8	62.5	25.0	12.5	-	25.0	-	-	12.5
個別相談会	5	80.0	20.0	20.0	-	40.0	-	20.0	20.0
家族へのセミナー	2	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-
コミュニティカフェ等での相談・交流(居場所づくり)	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-
当事者団体や家族会での相談・交流(同じ境遇にある人との交流)	2	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	100.0
ひきこもりの経験がある方やそのご家族(ピアサポーター)による相談	3	66.7	33.3	33.3	-	33.3	-	33.3	100.0
社会体験活動のサポート(ボランティア体験や短時間就労経験)	2	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0
その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
どれも知らない	11	45.5	-	18.2	-	9.1	-	-	-
知っているものがある(計)	12	58.3	25.0	16.7	-	25.0	-	8.3	25.0
<ひきこもり相談窓口の認知別>									
東京都ひきこもりサポートネット	5	60.0	20.0	20.0	-	60.0	-	20.0	20.0
区市町村のひきこもり支援窓口	4	75.0	25.0	25.0	-	50.0	-	25.0	50.0
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	4	75.0	25.0	25.0	-	50.0	-	25.0	25.0
居住地域以外の区市町村窓口	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-
社会福祉協議会	3	66.7	-	-	-	100.0	-	33.3	33.3
保健所	3	66.7	-	-	-	-	-	-	-
精神保健福祉センター	3	100.0	-	-	-	66.7	-	33.3	33.3
医療機関	4	100.0	50.0	50.0	-	25.0	-	25.0	50.0
地域包括支援センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
民生委員・児童委員	2	100.0	50.0	-	-	50.0	-	50.0	50.0
当事者団体(ひきこもりの経験がある方の集まり)	3	66.7	-	-	-	66.7	-	33.3	66.7
家族会(ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり)	3	33.3	-	-	-	33.3	-	33.3	66.7
NPO法人などの民間団体	2	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	100.0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
知っている窓口・団体等はない	9	55.6	-	22.2	-	-	-	-	-
知っている窓口・団体等がある(計)	13	53.8	23.1	15.4	-	23.1	-	7.7	23.1

(注1) 『相談したことがある(計)』は「相談したいができない」「相談したくない」「答えたくない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『知っているものがある(計)』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注3) 『知っている窓口・団体等がある(計)』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

※次ページへ続く。

(問9で「1 自分自身」と答えた方に)

問9-1 あなたは、現在の状態について、誰かに相談したことがありますか。この中からいくつでもお選びください。

(○はいくつでも) (M. A.) (続き)

	民間の支援団体	家族会・当事者会	その他	相談したいができない	相談したくない	答えたくない	無回答	相談したことがある(計)
全体	4.3	-	8.7	8.7	13.0	4.3	-	73.9
<性別>								
男性	7.1	-	7.1	7.1	7.1	-	-	85.7
女性	-	-	12.5	12.5	25.0	12.5	-	50.0
<年齢別>								
18~29歳	-	-	-	-	-	-	-	100.0
30代	50.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0
40代	-	-	-	-	100.0	-	-	-
50代	-	-	-	28.6	-	-	-	71.4
60代	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0
70歳以上	-	-	-	-	40.0	20.0	-	40.0
<ひきこもり支援の認知別>								
電話相談	-	-	25.0	-	-	-	-	100.0
個別相談会	20.0	-	-	-	20.0	-	-	80.0
家族へのセミナー	-	-	50.0	-	-	-	-	100.0
コミュニティカフェ等での相談・交流(居場所づくり)	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0
当事者団体や家族会での相談・交流(同じ境遇にある人との交流)	50.0	-	-	-	-	-	-	100.0
ひきこもりの経験がある方やそのご家族(ピアサポーター)による相談	33.3	-	-	-	-	-	-	100.0
社会体験活動のサポート(ボランティア体験や短時間就労経験)	-	-	50.0	-	-	-	-	100.0
その他	-	-	-	-	-	-	-	100.0
どれも知らない	-	-	-	18.2	18.2	-	-	63.6
知っているものがある(計)	8.3	-	16.7	-	8.3	8.3	-	83.3
<ひきこもり相談窓口の認知別>								
東京都ひきこもりサポートネット	20.0	-	20.0	-	-	-	-	100.0
区市町村のひきこもり支援窓口	25.0	-	-	-	-	-	-	100.0
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	25.0	-	-	-	-	25.0	-	75.0
居住地域以外の区市町村窓口	-	-	-	-	-	-	-	100.0
社会福祉協議会	33.3	-	-	-	-	-	-	100.0
保健所	-	-	33.3	-	33.3	-	-	66.7
精神保健福祉センター	33.3	-	33.3	-	-	-	-	100.0
医療機関	25.0	-	-	-	-	-	-	100.0
地域包括支援センター	-	-	-	-	-	-	-	-
民生委員・児童委員	50.0	-	-	-	-	-	-	100.0
当事者団体(ひきこもりの経験がある方の集まり)	33.3	-	-	-	-	-	-	100.0
家族会(ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり)	33.3	-	-	33.3	-	-	-	66.7
NPO法人などの民間団体	50.0	-	-	-	-	-	-	100.0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
知っている窓口・団体等はない	-	-	-	11.1	22.2	-	-	66.7
知っている窓口・団体等がある(計)	7.7	-	15.4	7.7	7.7	7.7	-	76.9

(注1) 『相談したことがある(計)』は「相談したいができない」「相談したくない」「答えたくない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『知っているものがある(計)』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注3) 『知っている窓口・団体等がある(計)』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(問9で「2 家族にいる(同居問わず)」と答えた方に)

問9-2 あなたは、ご家族の現在の状態について、誰かに相談したことがありますか。

この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

	n	家族	親戚	友人・知人	SNSや交流サイト	行政機関(地元の自治体)	行政機関(地元以外の自治体)	社会福祉協議会	医療機関
全体	88	42.0	23.9	37.5	1.1	22.7	-	2.3	22.7
<エリア別>									
区部(計)	58	43.1	19.0	37.9	1.7	17.2	-	1.7	20.7
センターコア	18	50.0	22.2	38.9	5.6	22.2	-	5.6	16.7
区部東部・北部	19	31.6	21.1	31.6	-	10.5	-	-	26.3
区部西部・南部	21	47.6	14.3	42.9	-	19.0	-	-	19.0
市町村部(計)	30	40.0	33.3	36.7	-	33.3	-	3.3	26.7
多摩東部	7	28.6	-	28.6	-	28.6	-	-	28.6
多摩中央部北	3	66.7	66.7	33.3	-	33.3	-	-	-
多摩中央部南	17	35.3	35.3	41.2	-	41.2	-	5.9	35.3
多摩西部・島しょ	3	66.7	66.7	33.3	-	-	-	-	-
<性別>									
男性	40	40.0	17.5	32.5	-	25.0	-	2.5	25.0
女性	44	43.2	29.5	43.2	2.3	22.7	-	2.3	22.7
<年齢別>									
18~29歳	11	36.4	9.1	36.4	-	9.1	-	-	18.2
30代	8	25.0	12.5	25.0	-	-	-	-	12.5
40代	12	50.0	33.3	16.7	8.3	33.3	-	-	41.7
50代	19	63.2	26.3	52.6	-	36.8	-	-	26.3
60代	15	40.0	26.7	46.7	-	13.3	-	6.7	13.3
70歳以上	21	28.6	23.8	38.1	-	28.6	-	4.8	23.8
<ひきこもり支援の認知別>									
電話相談	42	52.4	31.0	42.9	2.4	26.2	-	4.8	19.0
個別相談会	26	50.0	30.8	38.5	-	26.9	-	3.8	26.9
家族へのセミナー	24	58.3	29.2	54.2	-	33.3	-	-	29.2
コミュニティカフェ等での相談・交流(居場所づくり)	16	50.0	25.0	25.0	-	31.3	-	-	43.8
当事者団体や家族会での相談・交流(同じ境遇にある人との交流)	20	70.0	40.0	40.0	5.0	40.0	-	-	45.0
ひきこもりの経験がある方やそのご家族(ピアサポーター)による相談	14	42.9	21.4	21.4	7.1	28.6	-	-	28.6
社会体験活動のサポート(ボランティア体験や短時間就労経験)	15	60.0	26.7	46.7	-	26.7	-	-	26.7
その他	1	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0
どれも知らない	30	26.7	16.7	30.0	-	13.3	-	-	26.7
知っているものがある(計)	56	50.0	28.6	42.9	1.8	28.6	-	3.6	21.4
<ひきこもり相談窓口の認知別>									
東京都ひきこもりサポートネット	15	53.3	20.0	46.7	6.7	20.0	-	-	13.3
区市町村のひきこもり支援窓口	19	52.6	21.1	31.6	-	47.4	-	5.3	36.8
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	10	70.0	20.0	60.0	-	70.0	-	20.0	50.0
居住地域以外の区市町村窓口	1	-	-	-	-	-	-	-	-
社会福祉協議会	12	58.3	16.7	50.0	-	33.3	-	8.3	16.7
保健所	10	80.0	30.0	50.0	-	60.0	-	-	60.0
精神保健福祉センター	7	85.7	28.6	42.9	-	71.4	-	-	57.1
医療機関	17	64.7	23.5	35.3	-	64.7	-	-	82.4
地域包括支援センター	8	62.5	37.5	50.0	-	50.0	-	-	50.0
民生委員・児童委員	13	46.2	38.5	38.5	-	30.8	-	-	38.5
当事者団体(ひきこもりの経験がある方の集まり)	5	60.0	40.0	40.0	-	40.0	-	-	60.0
家族会(ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり)	10	60.0	10.0	30.0	-	40.0	-	-	60.0
NP0法人などの民間団体	13	46.2	23.1	7.7	-	15.4	-	-	30.8
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
知っている窓口・団体等はない	34	23.5	20.6	29.4	-	5.9	-	-	14.7
知っている窓口・団体等がある(計)	51	52.9	27.5	43.1	2.0	33.3	-	3.9	29.4

(注1) 『相談したことがある(計)』は「相談したいができない」「相談したくない」「答えたくない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『知っているものがある(計)』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注3) 『知っている窓口・団体等がある(計)』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

※次ページへ続く。

(問9で「2 家族にいる(同居問わず)」と答えた方に)

問9-2 あなたは、ご家族の現在の状態について、誰かに相談したことがありますか。

この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.) (続き)

	民間の支援団体	家族会・当事者会	その他	相談したいができない	相談したくない	答えたくない	無回答	相談したことがある(計)
全体	5.7	2.3	5.7	6.8	8.0	8.0	2.3	75.0
<エリア別>								
区部(計)	5.2	1.7	5.2	10.3	8.6	8.6	3.4	69.0
センターコア	5.6	-	11.1	11.1	5.6	5.6	-	77.8
区部東部・北部	5.3	5.3	-	10.5	5.3	10.5	5.3	68.4
区部西部・南部	4.8	-	4.8	9.5	14.3	9.5	4.8	61.9
市町村部(計)	6.7	3.3	6.7	-	6.7	6.7	-	86.7
多摩東部	-	-	-	-	14.3	28.6	-	57.1
多摩中央部北	-	-	33.3	-	-	-	-	100.0
多摩中央部南	5.9	5.9	5.9	-	5.9	-	-	94.1
多摩西部・島しょ	33.3	-	-	-	-	-	-	100.0
<性別>								
男性	7.5	-	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	80.0
女性	4.5	4.5	6.8	9.1	9.1	9.1	-	72.7
<年齢別>								
18～29歳	9.1	-	-	9.1	18.2	9.1	-	63.6
30代	-	-	12.5	-	25.0	25.0	-	50.0
40代	8.3	-	8.3	16.7	-	-	-	83.3
50代	10.5	-	5.3	-	5.3	10.5	-	84.2
60代	-	-	6.7	-	-	13.3	6.7	80.0
70歳以上	4.8	9.5	4.8	14.3	4.8	-	4.8	76.2
<ひきこもり支援の認知別>								
電話相談	7.1	-	7.1	4.8	4.8	7.1	-	83.3
個別相談会	7.7	-	7.7	7.7	3.8	7.7	-	80.8
家族へのセミナー	8.3	4.2	4.2	4.2	8.3	8.3	-	79.2
コミュニティカフェ等での相談・交流(居場所づくり)	12.5	6.3	-	6.3	6.3	12.5	-	75.0
当事者団体や家族会での相談・交流(同じ境遇にある人との交流)	10.0	5.0	5.0	5.0	-	5.0	-	90.0
ひきこもりの経験がある方やそのご家族(ピアサポーター)による相談	7.1	7.1	-	7.1	7.1	14.3	-	71.4
社会体験活動のサポート(ボランティア体験や短時間就労経験)	6.7	-	6.7	-	6.7	13.3	-	80.0
その他	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0
どれも知らない	6.7	-	6.7	10.0	13.3	6.7	3.3	66.7
知っているものがある(計)	5.4	3.6	5.4	5.4	5.4	8.9	-	80.4
<ひきこもり相談窓口の認知別>								
東京都ひきこもりサポートネット	-	-	13.3	6.7	6.7	6.7	-	80.0
区市町村のひきこもり支援窓口	5.3	10.5	5.3	10.5	-	-	-	89.5
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	20.0	-	10.0	-	-	-	-	100.0
居住地域以外の区市町村窓口	-	-	-	-	100.0	-	-	-
社会福祉協議会	-	-	-	8.3	8.3	8.3	-	75.0
保健所	10.0	10.0	30.0	-	-	-	-	100.0
精神保健福祉センター	-	-	-	14.3	-	-	-	85.7
医療機関	5.9	11.8	11.8	-	-	5.9	-	94.1
地域包括支援センター	12.5	12.5	12.5	-	-	-	-	100.0
民生委員・児童委員	15.4	-	15.4	7.7	-	7.7	-	84.6
当事者団体(ひきこもりの経験がある方の集まり)	20.0	-	20.0	-	-	20.0	-	80.0
家族会(ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり)	10.0	10.0	-	10.0	-	10.0	-	80.0
NP0法人などの民間団体	7.7	7.7	15.4	7.7	15.4	15.4	-	61.5
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
知っている窓口・団体等はない	5.9	-	-	11.8	11.8	11.8	2.9	61.8
知っている窓口・団体等がある(計)	5.9	3.9	9.8	3.9	5.9	5.9	-	84.3

(注1) 『相談したことがある(計)』は「相談したいができない」「相談したくない」「答えたくない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『知っているものがある(計)』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注3) 『知っている窓口・団体等がある(計)』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-1 もし、あなたご自身がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。
この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

	n	家族	親戚	友人・知人	交流N 交流S S ヤト	自(行政 治地機 元関 の関)	の(行政 治地機 元関 以外)	協社 議会 福社 会福 祉
全体	1,728	48.8	6.3	29.5	7.9	12.9	1.7	4.1
<エリア別>								
区部(計)	1,142	47.8	5.9	29.3	8.3	13.6	1.0	3.5
センターコア	319	49.8	6.9	30.1	6.6	14.1	0.3	3.8
区部東部・北部	326	48.5	5.2	27.3	10.4	11.3	0.9	3.7
区部西部・南部	497	46.1	5.6	30.2	8.0	14.7	1.4	3.2
市町村部(計)	586	50.7	7.0	29.9	7.2	11.6	3.1	5.3
多摩東部	216	46.8	6.0	29.2	10.2	11.1	3.7	5.6
多摩中央部北	78	57.7	12.8	37.2	5.1	7.7	3.8	5.1
多摩中央部南	251	53.0	6.0	28.3	6.0	13.5	2.4	4.8
多摩西部・島しょ	41	43.9	7.3	29.3	2.4	9.8	2.4	7.3
<性・年齢別>								
男性(計)	731	46.9	6.0	27.8	7.1	14.9	1.9	5.5
18～29歳	77	41.6	6.5	48.1	16.9	9.1	3.9	5.2
30代	98	49.0	5.1	32.7	13.3	7.1	2.0	-
40代	122	49.2	9.0	25.4	8.2	13.1	2.5	5.7
50代	137	46.0	4.4	24.8	6.6	19.7	1.5	2.2
60代	118	46.6	4.2	20.3	4.2	16.1	0.8	6.8
70歳以上	179	47.5	6.7	25.1	1.1	18.4	1.7	10.1
女性(計)	941	50.9	6.5	31.0	8.4	11.7	1.4	3.1
18～29歳	88	55.7	1.1	28.4	11.4	8.0	-	1.1
30代	118	51.7	3.4	33.9	18.6	9.3	1.7	0.8
40代	162	54.9	6.2	26.5	11.7	15.4	1.9	3.1
50代	208	47.6	8.7	31.3	9.1	14.4	2.9	1.9
60代	144	52.1	2.8	31.3	5.6	11.1	1.4	4.2
70歳以上	221	48.0	10.9	33.5	0.5	9.5	-	5.4
<職業別>								
自営・家族従業(計)	176	50.0	7.4	30.1	8.0	15.9	3.4	4.0
勤め(計)	990	49.5	5.5	28.2	10.1	12.5	1.6	3.1
経営・管理職	132	59.1	6.8	29.5	7.6	16.7	1.5	-
専門・技術職	265	47.2	4.5	26.8	12.1	10.6	0.8	3.0
事務職	286	50.7	4.2	27.6	10.1	12.6	2.1	3.1
労務・技能職	95	38.9	2.1	24.2	13.7	13.7	1.1	7.4
販売・サービス職	191	49.7	8.9	31.9	8.4	13.1	2.1	3.7
無職の主婦・主夫	317	50.8	8.5	30.0	2.8	13.2	0.9	6.0
学生	53	47.2	1.9	49.1	17.0	7.5	1.9	1.9
その他の無職	152	40.8	7.9	30.9	2.0	13.2	1.3	6.6
<ひきこもり支援の認知別>								
電話相談	643	55.1	7.2	34.8	8.2	17.1	1.9	6.1
個別相談会	270	56.3	10.0	38.1	8.9	24.1	3.7	12.2
家族へのセミナー	181	56.4	8.8	39.8	10.5	21.5	3.9	7.2
コミュニティカフェ等での相談・交流(居場所づくり)	188	49.5	9.0	39.4	10.6	18.1	3.2	7.4
当事者団体や家族会での相談・交流(同じ境遇にある人との交流)	255	47.5	7.1	32.5	9.4	16.1	3.1	7.8
ひきこもりの経験がある方やそのご家族(ピアサポーター)による相談	167	56.3	12.6	39.5	12.6	20.4	3.6	11.4
社会体験活動のサポート(ボランティア体験や短時間就労経験)	155	51.0	8.4	41.3	12.9	16.8	3.9	6.5
その他	9	55.6	11.1	22.2	11.1	33.3	-	-
どれも知らない	886	44.9	5.5	24.9	8.0	10.6	1.6	2.3
知っているものがある(計)	827	53.0	7.1	34.5	7.9	15.5	1.8	6.0
<ひきこもり相談窓口の認知別>								
東京都ひきこもりサポートネット	197	60.9	9.1	38.6	9.6	21.8	4.1	8.6
区市町村のひきこもり支援窓口	230	56.5	10.9	39.6	9.6	22.6	5.2	10.4
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	107	62.6	12.1	39.3	9.3	23.4	5.6	10.3
居住地域以外の区市町村窓口	21	66.7	19.0	38.1	19.0	23.8	9.5	4.8
社会福祉協議会	157	58.0	12.7	39.5	8.9	24.2	3.8	19.1
保健所	155	56.1	9.0	36.8	11.6	23.2	3.2	7.7
精神保健福祉センター	78	57.7	6.4	33.3	12.8	29.5	7.7	12.8
医療機関	209	59.3	11.0	38.3	9.6	21.1	3.3	6.7
地域包括支援センター	167	52.7	11.4	38.3	7.2	19.8	3.6	11.4
民生委員・児童委員	201	52.2	12.9	38.8	6.0	19.4	2.5	9.0
当事者団体(ひきこもりの経験がある方の集まり)	90	44.4	6.7	35.6	10.0	22.2	4.4	7.8
家族会(ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり)	103	52.4	6.8	34.0	9.7	20.4	6.8	6.8
NPO法人などの民間団体	150	47.3	6.0	37.3	10.0	18.7	3.3	4.7
その他	14	42.9	7.1	21.4	14.3	7.1	-	-
知っている窓口・団体等はない	967	44.3	5.0	25.4	8.5	9.5	1.1	2.0
知っている窓口・団体等がある(計)	737	55.0	8.0	34.7	7.3	17.5	2.4	6.8

(注1) 『相談する(計)』は「相談しない、できないと思う」「分からない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『知っているものがある(計)』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注3) 『知っている窓口・団体等がある(計)』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

※次ページへ続く。

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-1 もし、あなたご自身がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。

この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.) (続き)

	医療機関	団体の間の支援	当事者会・家族会	その他	いい相談しな いと思 うでき ない	分 か ら な い	無 回 答	(計) 相 談 す る
全体	22.4	6.9	2.3	0.9	19.8	10.5	3.5	66.1
<エリア別>								
区部 (計)	22.6	6.1	2.2	1.1	20.7	10.9	3.2	65.2
センターコア	22.3	6.9	1.6	-	23.5	9.7	2.8	63.9
区部東部・北部	23.0	4.9	1.2	0.9	19.9	11.7	3.7	64.7
区部西部・南部	22.5	6.4	3.2	1.8	19.3	11.3	3.0	66.4
市町村部 (計)	22.0	8.4	2.6	0.7	18.1	9.7	4.3	67.9
多摩東部	22.7	12.0	3.2	0.5	18.5	10.2	4.2	67.1
多摩中央部北	23.1	2.6	-	1.3	19.2	6.4	3.8	70.5
多摩中央部南	21.9	8.0	2.4	0.8	17.5	9.2	4.4	68.9
多摩西部・島しょ	17.1	2.4	4.9	-	17.1	17.1	4.9	61.0
<性・年齢別>								
男性 (計)	23.1	7.5	2.1	1.0	21.9	9.3	3.1	65.7
18～29歳	11.7	2.6	1.3	-	24.7	3.9	3.9	67.5
30代	11.2	5.1	-	3.1	32.7	4.1	-	63.3
40代	27.9	7.4	2.5	0.8	19.7	13.1	1.6	65.6
50代	30.7	8.8	2.2	-	24.8	8.8	2.2	64.2
60代	28.0	11.9	1.7	1.7	18.6	15.3	1.7	64.4
70歳以上	22.3	7.3	3.4	0.6	16.2	8.4	7.3	68.2
女性 (計)	22.4	6.6	2.3	0.7	17.9	10.8	3.8	67.5
18～29歳	12.5	6.8	-	1.1	23.9	8.0	-	68.2
30代	21.2	3.4	0.8	-	19.5	8.5	3.4	68.6
40代	24.1	6.8	1.9	1.9	16.7	8.6	2.5	72.2
50代	21.6	8.7	2.9	1.0	16.3	14.4	2.9	66.3
60代	29.2	11.1	3.5	-	19.4	7.6	4.2	68.8
70歳以上	22.2	3.2	3.2	0.5	15.8	13.6	7.2	63.3
<職業別>								
自営・家族従業 (計)	23.9	12.5	4.0	0.6	16.5	8.0	4.0	71.6
勤め (計)	22.7	6.7	1.8	0.8	22.0	10.0	2.3	65.7
経営・管理職	28.0	9.1	1.5	1.5	15.9	8.3	1.5	74.2
専門・技術職	24.5	3.0	1.9	0.8	27.9	8.3	2.3	61.5
事務職	19.6	7.3	1.0	1.4	21.3	10.5	2.8	65.4
労務・技能職	25.3	9.5	3.2	-	24.2	9.5	2.1	64.2
販売・サービス職	19.4	7.9	2.6	-	18.3	12.0	2.1	67.5
無職の主婦・主夫	23.0	5.7	2.2	1.3	16.1	12.6	5.0	66.2
学生	11.3	3.8	-	1.9	18.9	9.4	-	71.7
その他の無職	24.3	6.6	3.9	-	17.1	9.9	8.6	64.5
<ひきこもり支援の認知別>								
電話相談	24.9	8.1	3.1	0.8	16.0	6.8	3.9	73.3
個別相談会	29.6	10.4	5.2	1.1	12.6	4.8	4.4	78.1
家族へのセミナー	26.5	9.9	5.0	2.2	17.7	3.9	2.8	75.7
コミュニティカフェ等での相談・交流 (居場所づくり)	26.1	10.6	5.3	0.5	16.5	8.0	4.8	70.7
当事者団体や家族会での相談・交流 (同じ境遇にある人との交流)	25.5	12.9	7.1	0.8	20.8	8.2	2.7	68.2
ひきこもりの経験がある方やそのご家族 (ピアサポーター) による相談	26.9	13.2	6.6	1.8	16.8	3.6	3.6	76.0
社会体験活動のサポート (ボランティア体験や短時間就労経験)	36.1	11.0	3.9	1.9	16.1	4.5	3.2	76.1
その他	33.3	11.1	-	-	11.1	-	-	88.9
どれも知らない	20.7	5.8	1.2	0.9	22.5	13.8	3.0	60.7
知っているものがある (計)	24.5	8.2	3.5	1.0	17.3	6.9	3.7	72.1
<ひきこもり相談窓口の認知別>								
東京都ひきこもりサポートネット	28.4	10.2	5.1	0.5	12.7	5.1	3.0	79.2
区市町村のひきこもり支援窓口	29.6	10.0	6.1	0.4	13.0	7.8	3.0	76.1
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	23.4	12.1	3.7	1.9	8.4	7.5	3.7	80.4
居住地域以外の区市町村窓口	19.0	9.5	9.5	-	14.3	4.8	-	81.0
社会福祉協議会	29.9	9.6	5.1	2.5	9.6	5.7	3.8	80.9
保健所	32.9	11.0	4.5	1.9	16.8	6.5	3.2	73.5
精神保健福祉センター	39.7	14.1	9.0	-	12.8	3.8	2.6	80.8
医療機関	48.3	9.6	4.8	1.4	10.5	5.3	2.9	81.3
地域包括支援センター	31.1	11.4	4.2	0.6	13.2	10.2	4.2	72.5
民生委員・児童委員	24.9	11.4	4.5	1.0	12.9	10.9	4.0	72.1
当事者団体 (ひきこもりの経験がある方の集まり)	23.3	17.8	11.1	1.1	21.1	6.7	1.1	71.1
家族会 (ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり)	25.2	12.6	10.7	1.9	18.4	9.7	1.0	70.9
NPO法人などの民間団体	20.0	18.0	6.7	0.7	16.7	10.0	2.7	70.7
その他	21.4	21.4	-	-	28.6	7.1	14.3	50.0
知っている窓口・団体等はない	18.6	5.4	1.3	1.0	23.8	12.4	3.0	60.8
知っている窓口・団体等がある (計)	27.8	9.1	3.7	0.8	14.9	7.9	3.7	73.5

(注1) 『相談する (計)』は「相談しない、できないと思う」「分からない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『知っているものがある (計)』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注3) 『知っている窓口・団体等がある (計)』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-2 もし、あなたのご家族がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。
この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

	n	家族	親戚	友人・知人	交流 SNS サイヤト	自(行政機関の関)	自(行政機関の関)	協社会福祉
全体	1,728	50.5	14.1	29.5	7.9	30.4	4.2	9.2
<エリア別>								
区部(計)	1,142	50.2	13.2	31.3	8.9	31.2	3.7	8.8
センターコア	319	49.5	12.9	32.0	7.2	29.8	2.5	8.5
区部東部・北部	326	51.5	13.5	30.1	9.8	26.1	4.0	8.3
区部西部・南部	497	49.7	13.3	31.6	9.5	35.4	4.2	9.5
市町村部(計)	586	51.2	15.9	25.9	6.0	28.8	5.3	9.9
多摩東部	216	45.8	10.2	25.0	9.7	31.9	6.9	12.0
多摩中央部北	78	51.3	25.6	28.2	2.6	25.6	5.1	9.0
多摩中央部南	251	57.0	17.1	28.3	4.8	27.5	4.4	6.8
多摩西部・島しょ	41	43.9	19.5	12.2	-	26.8	2.4	19.5
<性・年齢別>								
男性(計)	731	47.5	14.2	25.4	6.6	32.0	3.8	10.4
18～29歳	77	48.1	23.4	32.5	11.7	18.2	5.2	7.8
30代	98	59.2	14.3	38.8	9.2	24.5	3.1	7.1
40代	122	51.6	13.9	27.9	11.5	36.1	6.6	8.2
50代	137	52.6	12.4	31.4	8.0	40.9	4.4	9.5
60代	118	43.2	13.6	16.1	2.5	38.1	4.2	17.8
70歳以上	179	36.9	12.3	15.1	1.1	28.5	1.1	10.6
女性(計)	941	54.1	14.2	32.9	8.8	29.8	4.4	8.3
18～29歳	88	46.6	11.4	22.7	13.6	21.6	4.5	4.5
30代	118	53.4	10.2	38.1	16.9	38.1	6.8	8.5
40代	162	60.5	19.8	38.3	15.4	32.1	6.2	6.8
50代	208	57.7	17.3	35.1	10.1	31.7	5.8	8.2
60代	144	55.6	6.9	32.6	3.5	38.2	2.8	10.4
70歳以上	221	48.4	15.4	28.5	-	19.5	1.4	9.5
<職業別>								
自営・家族従業(計)	176	48.3	14.2	35.2	7.4	33.0	4.5	8.0
勤め(計)	990	54.2	14.3	29.9	10.2	32.2	5.3	9.3
経営・管理職	132	56.8	13.6	29.5	7.6	33.3	3.0	6.1
専門・技術職	265	55.8	14.0	31.3	13.6	31.7	6.4	9.8
事務職	286	51.7	14.0	29.4	11.5	34.3	5.9	9.8
労務・技能職	95	49.5	14.7	22.1	7.4	34.7	5.3	15.8
販売・サービス職	191	55.5	15.2	33.5	7.9	28.8	4.2	6.3
無職の主婦・主夫	317	50.8	15.5	28.1	3.8	28.7	1.9	11.0
学生	53	37.7	13.2	34.0	13.2	24.5	3.8	5.7
その他の無職	152	36.8	9.9	22.4	1.3	23.7	2.6	7.9
<ひきこもり支援の認知別>								
電話相談	643	54.9	15.2	32.8	8.2	35.1	5.8	11.8
個別相談会	270	54.8	16.7	32.2	7.4	41.9	10.0	17.0
家族へのセミナー	181	62.4	18.2	33.1	6.6	36.5	9.9	13.8
コミュニティカフェ等での相談・交流(居場所づくり)	188	55.9	16.5	33.5	7.4	39.9	9.0	13.3
当事者団体や家族会での相談・交流(同じ境遇にある人との交流)	255	54.1	11.8	30.6	9.8	40.8	5.9	13.3
ひきこもりの経験がある方やそのご家族(ピアサポーター)による相談	167	51.5	16.8	29.3	10.2	40.1	6.0	16.2
社会体験活動のサポート(ボランティア体験や短時間就労経験)	155	56.8	16.8	38.7	7.7	43.2	9.0	16.8
その他	9	55.6	22.2	22.2	11.1	55.6	33.3	33.3
どれも知らない	886	47.5	13.2	27.5	8.2	27.5	3.4	7.0
知っているものがある(計)	827	54.2	15.2	31.7	7.6	33.5	5.1	11.5
<ひきこもり相談窓口の認知別>								
東京都ひきこもりサポートネット	197	55.8	17.8	34.0	7.6	40.6	9.1	15.7
区市町村のひきこもり支援窓口	230	57.8	19.1	36.1	7.4	50.4	10.0	14.3
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	107	57.0	23.4	36.4	6.5	43.0	9.3	14.0
居住地域以外の区市町村窓口	21	66.7	28.6	33.3	9.5	33.3	14.3	4.8
社会福祉協議会	157	53.5	18.5	32.5	5.1	43.3	10.2	28.0
保健所	155	57.4	20.0	36.8	7.7	43.9	7.1	16.1
精神保健福祉センター	78	55.1	11.5	32.1	10.3	47.4	9.0	25.6
医療機関	209	64.1	21.5	38.3	9.6	40.7	6.2	12.4
地域包括支援センター	167	55.7	19.8	33.5	3.0	41.9	7.8	18.6
民生委員・児童委員	201	57.2	21.9	32.8	5.0	36.8	8.5	16.9
当事者団体(ひきこもりの経験がある方の集まり)	90	52.2	10.0	27.8	6.7	45.6	6.7	12.2
家族会(ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり)	103	53.4	14.6	27.2	6.8	36.9	5.8	11.7
NPO法人などの民間団体	150	48.7	14.0	30.7	8.7	34.0	6.7	9.3
その他	14	50.0	28.6	35.7	21.4	21.4	14.3	14.3
知っている窓口・団体等はない	967	47.2	11.6	27.5	9.3	26.4	3.2	6.8
知っている窓口・団体等がある(計)	737	55.4	17.4	32.0	6.2	35.8	5.4	12.5

(注1) 『相談する(計)』は「相談しない、できないと思う」「分からない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『知っているものがある(計)』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注3) 『知っている窓口・団体等がある(計)』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

※次ページへ続く。

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-2 もし、あなたのご家族がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。

この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.) (続き)

	医療機関	団体の間の支援	当家族会・支会	その他	いい相談しな いと思 うき な	分 か ら な い	無 回 答	(計) 相 談 す る
全体	33.9	15.6	7.6	0.7	6.6	8.2	8.3	76.9
<エリア別>								
区部 (計)	33.8	15.4	7.5	0.6	6.9	8.5	7.8	76.8
センターコア	35.1	16.0	5.6	-	6.9	7.8	8.8	76.5
区部東部・北部	27.9	12.0	5.2	0.9	7.4	10.4	9.2	73.0
区部西部・南部	36.8	17.3	10.3	0.8	6.6	7.6	6.2	79.5
市町村部 (計)	34.0	15.9	7.8	0.9	6.0	7.5	9.4	77.1
多摩東部	36.1	19.0	8.8	0.9	5.6	5.6	10.6	78.2
多摩中央部北	38.5	17.9	5.1	-	11.5	5.1	9.0	74.4
多摩中央部南	32.3	14.3	7.6	1.2	4.8	9.6	7.6	78.1
多摩西部・島しょ	24.4	4.9	9.8	-	4.9	9.8	14.6	70.7
<性・年齢別>								
男性 (計)	31.6	16.3	5.9	0.7	8.3	8.8	7.7	75.2
18～29歳	16.9	7.8	1.3	-	11.7	7.8	6.5	74.0
30代	28.6	21.4	8.2	2.0	9.2	6.1	4.1	80.6
40代	36.1	16.4	4.9	0.8	9.0	9.0	4.1	77.9
50代	37.2	18.2	8.8	0.7	8.8	2.9	2.9	85.4
60代	38.1	18.6	6.8	-	8.5	12.7	4.2	74.6
70歳以上	27.9	14.0	4.5	0.6	5.6	12.3	18.4	63.7
女性 (計)	36.6	15.4	8.8	0.7	4.9	6.9	8.9	79.3
18～29歳	28.4	10.2	5.7	-	10.2	8.0	4.5	77.3
30代	40.7	13.6	4.2	0.8	5.1	7.6	6.8	80.5
40代	37.0	19.1	11.1	1.2	4.3	6.2	4.3	85.2
50代	36.1	17.3	9.6	1.4	4.8	7.7	8.7	78.8
60代	38.2	22.2	13.2	-	3.5	6.3	8.3	81.9
70歳以上	36.7	9.5	7.2	0.5	4.1	6.3	15.8	73.8
<職業別>								
自営・家族従業 (計)	40.9	21.0	6.8	0.6	4.5	7.4	6.3	81.8
勤め (計)	34.0	16.8	7.6	0.7	7.5	8.0	4.9	79.6
経営・管理職	37.9	16.7	5.3	0.8	6.8	8.3	5.3	79.5
専門・技術職	38.1	14.7	8.3	0.4	9.1	6.4	4.5	80.0
事務職	35.3	17.5	9.1	1.4	5.6	8.4	5.2	80.8
労務・技能職	28.4	29.5	7.4	1.1	8.4	8.4	4.2	78.9
販売・サービス職	26.2	13.1	6.3	-	8.9	8.4	4.7	78.0
無職の主婦・主夫	37.9	12.6	8.8	0.9	3.8	7.3	12.3	76.7
学生	18.9	13.2	9.4	-	9.4	11.3	3.8	75.5
その他の無職	24.3	9.9	6.6	0.7	7.2	9.9	22.4	60.5
<ひきこもり支援の認知別>								
電話相談	35.8	17.9	7.6	0.8	4.2	5.8	9.5	80.6
個別相談会	35.9	18.1	9.3	0.7	4.1	5.6	11.9	78.5
家族へのセミナー	35.9	19.3	13.3	1.1	5.5	3.9	6.6	84.0
コミュニティカフェ等での相談・交流 (居場所づくり)	38.3	21.8	13.3	0.5	4.8	4.3	12.2	78.7
当事者団体や家族会での相談・交流 (同じ境遇にある人との交流)	38.4	23.9	18.0	0.4	4.3	4.3	9.4	82.0
ひきこもりの経験がある方やそのご家族 (ピアサポーター) による相談	35.3	26.9	15.6	2.4	3.0	2.4	13.2	81.4
社会体験活動のサポート (ボランティア体験や短時間就労経験)	38.1	23.2	14.8	1.3	3.2	5.8	7.7	83.2
その他	55.6	22.2	11.1	-	-	-	-	100.0
どれも知らない	32.7	13.9	6.8	0.6	8.7	10.2	7.0	74.2
知っているものがある (計)	35.2	17.7	8.7	0.8	4.4	6.0	9.4	80.2
<ひきこもり相談窓口の認知別>								
東京都ひきこもりサポートネット	38.6	17.8	10.7	-	2.0	3.6	11.7	82.7
区市町村のひきこもり支援窓口	42.2	19.1	9.6	-	2.6	5.7	9.1	82.6
区市町村の生活困窮者自立相談窓口	33.6	22.4	7.5	-	1.9	5.6	8.4	84.1
居住地域以外の区市町村窓口	23.8	14.3	4.8	-	-	4.8	19.0	76.2
社会福祉協議会	38.2	16.6	9.6	0.6	1.9	1.3	13.4	83.4
保健所	43.9	21.3	9.7	-	4.5	2.6	6.5	86.5
精神保健福祉センター	46.2	21.8	17.9	-	2.6	2.6	9.0	85.9
医療機関	69.4	19.6	11.0	-	1.4	1.9	4.8	91.9
地域包括支援センター	42.5	21.6	9.6	0.6	1.8	4.8	11.4	82.0
民生委員・児童委員	35.3	18.4	9.5	-	2.0	5.5	12.4	80.1
当事者団体 (ひきこもりの経験がある方の集まり)	40.0	33.3	25.6	-	4.4	3.3	12.2	80.0
家族会 (ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり)	38.8	26.2	27.2	1.0	4.9	2.9	10.7	81.6
NPO法人などの民間団体	32.0	30.0	15.3	1.3	4.0	7.3	10.0	78.7
その他	28.6	14.3	14.3	7.1	7.1	14.3	21.4	57.1
知っている窓口・団体等はない	29.0	13.5	5.9	0.8	9.4	11.1	6.8	72.7
知っている窓口・団体等がある (計)	40.6	18.6	9.9	0.5	3.1	4.5	9.8	82.6

(注1) 『相談する (計)』は「相談しない、できないと思う」「分からない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『知っているものがある (計)』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注3) 『知っている窓口・団体等がある (計)』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)
 問9-3-3 あなたは、ご自身がひきこもりの状態になる可能性があると思いますか。(〇は1つ)

	n	可能性 がある	少しは 可能性が ある	あまり 可能性は ない	可能性 はない	以前その 状態だっ たが、 もうなら ないと思 う	以前その 状態だっ たが、 またなる かもしれ ないと思 う	分から ない	無回 答	可能性 がある (計)	可能性 はない (計)
全体	1,728	6.6	15.5	30.2	28.9	1.0	1.0	12.6	4.2	22.1	59.1
<エリア別>											
区部(計)	1,142	6.4	16.2	29.9	28.6	1.0	1.0	13.1	3.9	22.6	58.5
センターコア	319	4.4	15.4	33.9	27.6	1.6	0.9	13.2	3.1	19.7	61.4
区部東部・北部	326	5.8	15.0	26.7	31.3	0.9	0.9	12.9	6.4	20.9	58.0
区部西部・南部	497	8.0	17.5	29.4	27.6	0.6	1.0	13.3	2.6	25.6	56.9
市町村部(計)	586	7.0	14.2	30.7	29.5	1.0	1.0	11.6	4.9	21.2	60.2
多摩東部	216	9.3	15.3	35.2	25.0	1.4	-	9.7	4.2	24.5	60.2
多摩中央部北	78	7.7	12.8	25.6	33.3	-	1.3	12.8	6.4	20.5	59.0
多摩中央部南	251	4.8	13.9	30.7	31.1	0.8	2.0	12.0	4.8	18.7	61.8
多摩西部・島しょ	41	7.3	12.2	17.1	36.6	2.4	-	17.1	7.3	19.5	53.7
<性・年齢別>											
男性(計)	731	7.4	14.0	30.8	32.0	1.2	1.1	9.6	4.0	21.3	62.8
18～29歳	77	14.3	14.3	31.2	23.4	2.6	3.9	6.5	3.9	28.6	54.5
30代	98	15.3	24.5	28.6	17.3	1.0	1.0	9.2	3.1	39.8	45.9
40代	122	12.3	16.4	32.0	25.4	-	1.6	10.7	1.6	28.7	57.4
50代	137	4.4	21.9	41.6	23.4	2.9	0.7	4.4	0.7	26.3	65.0
60代	118	0.8	5.9	32.2	39.8	1.7	0.8	14.4	4.2	6.8	72.0
70歳以上	179	3.4	5.6	21.8	49.7	-	-	11.2	8.4	8.9	71.5
女性(計)	941	5.4	17.3	30.4	26.6	0.9	1.0	13.8	4.7	22.7	57.0
18～29歳	88	9.1	22.7	31.8	15.9	2.3	2.3	11.4	4.5	31.8	47.7
30代	118	4.2	21.2	36.4	19.5	2.5	0.8	11.9	3.4	25.4	55.9
40代	162	8.0	17.9	35.2	17.3	1.2	3.1	14.2	3.1	25.9	52.5
50代	208	6.3	18.8	27.9	24.0	0.5	0.5	18.8	3.4	25.0	51.9
60代	144	6.3	18.1	35.4	23.6	-	-	12.5	4.2	24.3	59.0
70歳以上	221	1.4	10.9	22.2	45.7	-	-	11.8	8.1	12.2	67.9
<職業別>											
自営・家族従業(計)	176	2.8	15.3	32.4	34.1	0.6	0.6	11.9	2.3	18.2	66.5
勤め(計)	990	8.4	17.5	33.3	24.3	1.0	1.4	11.4	2.6	25.9	57.7
経営・管理職	132	5.3	15.2	37.1	30.3	0.8	-	9.8	1.5	20.5	67.4
専門・技術職	265	10.6	18.9	37.7	19.6	0.4	1.1	8.7	3.0	29.4	57.4
事務職	286	9.1	18.5	31.8	22.7	1.7	1.0	12.2	2.8	27.6	54.5
労務・技能職	95	6.3	12.6	27.4	35.8	1.1	4.2	7.4	5.3	18.9	63.2
販売・サービス職	191	6.3	18.3	30.9	25.1	1.0	2.1	14.7	1.6	24.6	56.0
無職の主婦・主夫	317	3.8	13.2	24.3	35.0	0.9	-	15.5	7.3	17.0	59.3
学生	53	9.4	26.4	20.8	20.8	3.8	3.8	13.2	1.9	35.8	41.5
その他の無職	152	5.9	6.6	24.3	37.5	0.7	-	13.8	11.2	12.5	61.8
<自分にあてはまる気持ち別「自室にこもる人の気持ちが分かる」>											
分かる	263	22.1	21.3	15.2	16.0	4.2	4.6	12.9	3.8	43.3	31.2
どちらかと言えば分かる	776	5.7	21.5	33.5	21.9	0.5	0.6	11.9	4.4	27.2	55.4
どちらかと言えば分からない	448	0.7	8.3	40.2	33.7	0.2	-	13.4	3.6	8.9	73.9
分からない	222	4.1	2.3	17.6	58.1	0.5	-	14.0	3.6	6.3	75.7
分かる(計)	1,039	9.8	21.5	28.9	20.4	1.4	1.6	12.1	4.2	31.3	49.3
分からない(計)	670	1.8	6.3	32.7	41.8	0.3	-	13.6	3.6	8.1	74.5
<自分にあてはまる気持ち別「他社と関わりたくないと思う」>											
常にある	128	30.5	23.4	14.8	11.7	0.8	7.0	7.8	3.9	53.9	26.6
時々ある	494	10.3	28.1	28.5	15.2	1.8	1.2	10.9	3.8	38.5	43.7
たまにある	655	3.1	10.8	37.4	28.5	0.8	0.3	14.5	4.6	13.9	66.0
ほとんどない	437	0.9	5.7	26.1	49.4	0.5	-	13.0	4.3	6.6	75.5
ある(計)	1,277	8.6	18.8	31.7	21.7	1.2	1.3	12.5	4.2	27.4	53.4
<自分にあてはまる気持ち別「外に出たくなくなる」>											
常にある	89	32.6	24.7	13.5	12.4	1.1	9.0	4.5	2.2	57.3	25.8
時々ある	304	11.2	30.9	26.3	12.8	1.0	1.6	13.8	2.3	42.1	39.1
たまにある	513	4.7	20.1	35.5	18.9	1.8	0.6	13.5	5.1	24.8	54.4
ほとんどない	806	3.2	5.6	30.4	43.1	0.5	0.1	12.7	4.5	8.8	73.4
ある(計)	906	9.6	24.2	30.2	16.2	1.4	1.8	12.7	3.9	33.8	46.5

- (注1) 『可能性がある(計)』は「可能性がある」「少しは可能性はある」の合計
『可能性はない(計)』は「可能性はない」「あまり可能性はない」の合計
(注2) 『分かる(計)』は「分かる」「どちらかと言えば分かる」の合計
『分からない(計)』は「分からない」「どちらかと言えば分からない」の合計
(注3) 『ある(計)』は「常にある」「時々ある」「たまにある」の合計

問10 あなたは、ひきこもりに関する都の広報で、見たことがあるものはありますか。
この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

	n	パンフレット類	広報紙「広報東京都」の記事	都のホームページ(都公式、東京都ひきこもりサポートネット)	都の広告デザイン	東京動画における啓発動画(PR、ドキュメンタリー)	オンライン講演会	その他	見た気はするが都の広報かは分からない	見たことがない、覚えていない	無回答	見たことがある(計)
全体	1,846	7.1	8.5	1.8	2.0	1.5	0.1	1.1	17.8	66.3	1.4	14.5
<エリア別>												
区部(計)	1,223	6.3	7.4	2.0	1.9	1.7	0.2	0.8	17.9	68.2	0.7	13.2
センターコア	347	6.9	7.5	2.0	2.3	1.4	-	1.2	18.7	67.1	0.6	13.5
区部東部・北部	351	4.6	8.0	2.3	1.7	1.7	-	1.1	17.7	67.2	0.6	14.5
区部西部・南部	525	7.0	6.9	1.7	1.7	1.9	0.4	0.4	17.5	69.5	1.0	12.0
市町村部(計)	623	8.7	10.8	1.6	2.2	1.0	-	1.8	17.7	62.6	2.6	17.2
多摩東部	224	7.1	8.9	1.3	0.9	0.9	-	1.8	15.6	67.4	2.2	14.7
多摩中央部北	82	12.2	15.9	2.4	4.9	2.4	-	1.2	14.6	64.6	1.2	19.5
多摩中央部南	273	8.1	10.3	0.7	1.8	0.7	-	1.8	18.3	61.5	2.9	17.2
多摩西部・島しょ	44	13.6	13.6	6.8	6.8	-	-	2.3	29.5	40.9	4.5	25.0
<性・年齢別>												
男性(計)	787	6.0	9.0	2.0	1.8	1.0	0.1	0.9	18.7	66.5	0.9	14.0
18~29歳	86	5.8	2.3	2.3	-	1.2	-	-	11.6	79.1	-	9.3
30代	102	2.9	2.9	1.0	2.0	-	-	1.0	16.7	76.5	-	6.9
40代	126	4.0	2.4	-	1.6	-	-	-	16.7	77.0	0.8	5.6
50代	155	2.6	3.9	3.9	1.3	1.3	-	-	18.7	74.2	0.6	6.5
60代	125	6.4	11.2	1.6	3.2	1.6	0.8	-	28.8	52.0	1.6	17.6
70歳以上	193	11.4	22.3	2.6	2.1	1.6	-	3.1	17.6	51.8	1.6	29.0
女性(計)	998	8.1	8.2	1.7	2.2	1.8	0.1	1.4	17.3	65.4	1.8	15.4
18~29歳	95	6.3	1.1	-	1.1	-	1.1	-	12.6	80.0	1.1	6.3
30代	123	0.8	0.8	0.8	1.6	0.8	-	0.8	12.2	85.4	-	2.4
40代	171	3.5	0.6	1.2	0.6	1.2	-	1.2	13.5	81.3	0.6	4.7
50代	216	6.5	6.5	2.3	2.3	1.4	-	1.4	15.7	70.8	-	13.4
60代	153	11.8	10.5	2.6	1.3	1.3	-	0.7	22.9	58.8	-	18.3
70歳以上	240	15.0	20.4	2.1	4.6	4.2	-	2.9	22.5	37.5	6.7	33.3
<職業別>												
自営・家族従業(計)	186	9.7	11.3	3.8	2.7	1.6	-	1.1	16.1	60.8	3.8	19.4
勤め(計)	1,048	5.2	4.9	1.6	1.9	1.2	0.2	0.7	16.6	73.2	0.3	9.9
経営・管理職	136	2.9	4.4	-	0.7	1.5	-	-	15.4	78.7	-	5.9
専門・技術職	287	6.6	5.6	2.1	2.8	0.7	0.7	-	17.1	72.5	-	10.5
事務職	298	4.7	3.4	1.3	1.7	1.0	-	1.0	16.1	74.2	0.7	9.1
労務・技能職	102	4.9	11.8	2.9	2.9	2.9	-	-	16.7	64.7	1.0	17.6
販売・サービス職	202	4.0	2.5	2.0	1.5	1.5	-	2.0	16.8	75.2	-	7.9
無職の主婦・主夫	339	12.1	15.9	1.8	2.4	2.4	-	1.5	24.2	50.4	2.1	23.3
学生	58	3.4	-	-	1.7	-	-	-	5.2	89.7	-	5.2
その他の無職	171	7.0	13.5	1.8	1.8	1.2	-	3.5	16.4	59.6	2.3	21.6
<インターネット利用別>												
よく利用している	1,267	5.1	4.5	1.5	1.3	0.6	0.2	0.5	16.3	74.7	0.4	8.6
ときどき利用している	214	8.9	11.7	1.9	2.3	0.9	-	1.4	21.0	59.3	1.4	18.2
あまり利用していない	70	11.4	18.6	2.9	4.3	4.3	-	2.9	25.7	42.9	-	31.4
利用していない	271	13.7	21.4	3.0	4.1	5.5	-	2.6	19.2	42.1	5.2	33.6
利用している(計)	1,481	5.7	5.5	1.6	1.5	0.6	0.1	0.6	17.0	72.5	0.5	10.0
利用していない(計)	341	13.2	20.8	2.9	4.1	5.3	-	2.6	20.5	42.2	4.1	33.1
<身近な当事者の有無別>												
自分自身	23	17.4	21.7	4.3	-	4.3	-	-	-	69.6	-	30.4
家族にいる(同居問わず)	88	12.5	9.1	4.5	4.5	1.1	-	1.1	25.0	53.4	-	21.6
いない	1,673	6.5	8.1	1.7	1.9	1.4	0.1	1.1	17.9	67.0	1.4	13.7
分からない	55	10.9	7.3	1.8	1.8	1.8	-	1.8	14.5	72.7	-	12.7
自身や家族にいる(計)	111	13.5	11.7	4.5	3.6	1.8	-	0.9	19.8	56.8	-	23.4

(注1) 『見たことがある(計)』は「見た気はするが都の広報かは分からない」「見たことがない、覚えていない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『利用している(計)』は「よく利用している」「ときどき利用している」の合計

『利用していない(計)』は「利用していない」「あまり利用していない」の合計

(注3) 『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

問11 あなたご自身がひきこもりへの関心と理解を深めるためには、どの広報媒体が効果的だと思いますか。
この中から5つまでお選びください。(〇は5つまで) (5M. A.)

	n	テレビ	ラジオ	新聞、雑誌記事	広報紙	チラシ、リーフレット	ホームページ	X (旧Twitter) インターネット広告 (YouTube、等)	交通広告(電車、バス等)	屋外広告(街頭ビジョン、看板等)	店内広告(コンビニ、書店、薬局等)	その他	特にない	無回答
全体	1,846	68.6	18.2	33.4	23.7	14.3	19.1	52.5	37.2	12.9	15.1	2.1	5.1	0.5
<エリア別>														
区部(計)	1,223	67.1	16.8	31.7	21.0	13.7	19.4	54.5	39.2	13.6	15.4	2.5	5.5	0.2
センターコア	347	67.4	16.1	33.1	21.3	13.5	17.9	51.9	38.3	12.4	12.4	2.6	6.1	0.3
区部東部・北部	351	68.4	19.1	31.1	23.4	14.0	15.7	54.1	41.6	14.2	17.1	2.0	5.4	-
区部西部・南部	525	66.1	15.6	31.2	19.2	13.5	22.9	56.6	38.1	13.9	16.2	2.7	5.1	0.4
市町村部(計)	623	71.6	21.0	36.6	28.9	15.6	18.5	48.5	33.2	11.7	14.4	1.4	4.3	1.0
多摩東部	224	69.2	20.5	33.5	24.1	17.0	21.9	55.4	40.2	10.7	13.4	1.8	2.2	1.3
多摩中央部北	82	74.4	22.0	39.0	35.4	18.3	18.3	50.0	24.4	13.4	22.0	-	4.9	2.4
多摩中央部南	273	72.2	20.1	35.2	29.7	14.3	17.6	45.4	31.9	12.8	13.6	1.8	5.1	0.4
多摩西部・島しょ	44	75.0	27.3	56.8	36.4	11.4	6.8	29.5	22.7	6.8	11.4	-	9.1	-
<性・年齢別>														
男性(計)	787	65.7	18.3	32.0	24.5	13.7	21.2	52.1	34.1	12.2	12.8	2.2	6.2	0.1
18~29歳	86	53.5	10.5	12.8	10.5	9.3	17.4	81.4	40.7	15.1	10.5	-	4.7	-
30代	102	56.9	11.8	11.8	7.8	8.8	15.7	72.5	40.2	17.6	16.7	6.9	5.9	-
40代	126	70.6	14.3	19.0	11.9	7.9	26.2	63.5	38.9	15.9	17.5	1.6	4.0	-
50代	155	56.1	16.1	25.2	19.4	14.2	27.7	57.4	41.3	12.9	15.5	1.9	6.5	-
60代	125	70.4	27.2	38.4	32.0	21.6	26.4	44.8	33.6	8.0	11.2	3.2	7.2	-
70歳以上	193	77.2	23.8	61.1	47.2	16.6	14.0	21.2	19.2	7.8	7.8	0.5	7.8	0.5
女性(計)	998	71.8	17.8	34.4	23.3	15.0	17.1	53.5	40.2	14.0	16.9	2.1	3.6	0.8
18~29歳	95	45.3	7.4	12.6	3.2	5.3	13.7	84.2	47.4	21.1	20.0	4.2	2.1	1.1
30代	123	64.2	8.1	13.8	8.9	12.2	14.6	81.3	53.7	22.0	21.1	2.4	4.1	-
40代	171	70.2	12.9	17.0	13.5	12.9	18.7	71.3	47.4	15.2	16.4	4.7	1.8	0.6
50代	216	74.1	15.7	31.5	20.4	20.8	22.7	61.1	45.4	12.0	19.4	0.9	4.2	-
60代	153	79.1	17.6	45.1	32.0	22.9	22.2	44.4	35.9	13.7	11.8	-	3.3	-
70歳以上	240	80.8	32.5	61.7	42.9	11.7	10.4	13.3	23.3	8.3	15.0	1.7	5.0	2.5
<職業別>														
自営・家族従業(計)	186	66.7	23.7	33.3	21.0	15.1	20.4	47.3	36.6	12.4	13.4	1.6	5.9	0.5
勤め(計)	1,048	65.5	13.6	24.3	17.7	12.2	20.7	64.0	43.6	14.8	16.2	2.9	4.0	0.2
経営・管理職	136	63.2	10.3	20.6	16.9	13.2	22.1	61.0	44.1	10.3	16.2	2.2	7.4	-
専門・技術職	287	61.3	15.7	25.1	16.7	11.1	23.3	69.0	44.6	13.2	15.3	4.2	2.1	-
事務職	298	67.4	11.4	23.2	15.1	11.1	18.1	64.8	44.6	15.8	13.1	2.3	4.4	0.7
労務・技能職	102	65.7	15.7	35.3	30.4	16.7	21.6	52.0	32.4	10.8	18.6	1.0	5.9	-
販売・サービス職	202	71.8	15.8	20.8	14.9	11.9	19.8	65.3	47.0	21.3	19.8	3.0	1.5	-
無職の主婦・主夫	339	80.5	28.3	54.6	39.5	21.2	15.3	28.9	25.4	8.8	13.3	0.9	5.3	0.9
学生	58	48.3	3.4	12.1	6.9	12.1	15.5	82.8	48.3	15.5	17.2	-	6.9	-
その他の無職	171	71.9	22.8	50.3	36.8	14.0	18.1	31.6	21.6	10.5	11.7	1.2	9.9	0.6
<インターネット利用別>														
よく利用している	1,267	64.7	15.5	25.7	17.4	13.2	21.9	65.3	41.5	13.5	15.2	2.6	4.1	0.2
ときどき利用している	214	76.2	22.4	45.3	35.5	18.2	16.8	43.0	34.6	15.0	15.0	0.9	6.1	0.5
あまり利用していない	70	80.0	21.4	51.4	44.3	24.3	24.3	28.6	27.1	7.1	12.9	-	5.7	-
利用していない	271	77.5	26.6	54.2	37.6	14.0	7.7	8.5	22.1	10.3	14.0	0.7	9.2	1.8
利用している(計)	1,481	66.4	16.5	28.5	20.0	13.9	21.1	62.1	40.5	13.7	15.1	2.4	4.4	0.3
利用していない(計)	341	78.0	25.5	53.7	39.0	16.1	11.1	12.6	23.2	9.7	13.8	0.6	8.5	1.5
<身近な当事者の有無別>														
自分自身	23	56.5	26.1	21.7	21.7	26.1	17.4	34.8	30.4	13.0	13.0	-	26.1	-
家族にいる(同居問わず)	88	63.6	15.9	37.5	31.8	20.5	26.1	50.0	33.0	10.2	17.0	4.5	3.4	-
いない	1,673	69.5	18.3	33.3	23.3	13.9	18.6	53.0	37.8	13.1	14.8	2.0	4.6	0.5
分からない	55	60.0	16.4	36.4	21.8	12.7	23.6	56.4	27.3	12.7	20.0	3.6	12.7	-
自身や家族にいる(計)	111	62.2	18.0	34.2	29.7	21.6	24.3	46.8	32.4	10.8	16.2	3.6	8.1	-

(注1) 『利用している(計)』は「よく利用している」「ときどき利用している」の合計

『利用していない(計)』は「利用していない」「あまり利用していない」の合計

(注2) 『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

問12 あなたご自身がひきこもりへの関心と理解を深めるためには、どのような広報内容が効果的だと思いますか。
この中から3つまでお選びください。(〇は3つまで) (3M. A.)

	n	当事者や家族の実際の生活や心境	ひきこもりの状態になる背景や要因	偏見や誤解を解消するメッセージ	相談・支援機関の紹介	支援員や相談員の実際の対応や思い	ひきこもり経験のある著名人からのメッセージ	ひきこもりに関する基礎的な情報	その他	特にない	無回答
全体	1,846	43.6	61.6	23.7	29.7	19.0	29.0	31.9	0.8	6.1	0.7
<エリア別>											
区部(計)	1,223	44.2	61.9	24.8	29.4	18.2	29.6	31.4	0.6	6.2	0.6
センターコア	347	41.2	63.4	21.9	31.4	15.6	28.8	34.9	0.3	7.2	0.6
区部東部・北部	351	46.2	60.1	25.4	25.6	21.1	30.5	29.6	0.9	6.6	0.3
区部西部・南部	525	45.0	62.1	26.3	30.7	18.1	29.5	30.3	0.6	5.3	0.8
市町村部(計)	623	42.2	61.0	21.5	30.2	20.4	27.9	32.9	1.3	5.8	1.0
多摩東部	224	37.9	63.4	21.9	32.1	20.5	29.9	32.1	1.8	4.9	1.3
多摩中央部北	82	51.2	59.8	19.5	23.2	19.5	28.0	37.8	1.2	7.3	-
多摩中央部南	273	44.3	60.8	21.6	31.1	20.5	26.4	32.2	1.1	5.5	0.7
多摩西部・島しょ	44	34.1	52.3	22.7	27.3	20.5	27.3	31.8	-	9.1	2.3
<性・年齢別>											
男性(計)	787	40.3	63.3	24.1	27.6	17.8	28.7	33.2	1.0	6.6	0.5
18～29歳	86	32.6	65.1	39.5	18.6	14.0	30.2	23.3	-	5.8	-
30代	102	50.0	63.7	24.5	32.4	16.7	25.5	26.5	-	4.9	-
40代	126	50.8	71.4	27.0	27.0	11.1	33.3	29.4	1.6	4.0	-
50代	155	41.9	55.5	25.2	28.4	20.0	28.4	31.0	1.9	5.8	-
60代	125	32.0	64.8	18.4	21.6	21.6	32.0	44.8	0.8	8.0	0.8
70歳以上	193	35.8	62.2	18.1	32.6	20.2	24.9	37.8	1.0	9.3	1.6
女性(計)	998	46.8	60.9	23.1	32.0	19.9	30.1	31.5	0.7	4.6	0.8
18～29歳	95	52.6	55.8	29.5	26.3	9.5	31.6	25.3	-	5.3	1.1
30代	123	44.7	65.9	27.6	31.7	16.3	30.9	27.6	1.6	4.1	-
40代	171	45.0	63.2	26.9	33.9	19.3	29.8	34.5	0.6	3.5	-
50代	216	46.3	60.2	20.4	35.6	24.1	31.9	32.4	0.5	4.6	0.5
60代	153	57.5	62.7	21.6	30.7	20.3	34.0	37.9	0.7	3.3	-
70歳以上	240	40.4	58.3	19.2	30.4	22.5	25.0	28.8	0.8	6.3	2.5
<職業別>											
自営・家族従業(計)	186	39.2	58.6	19.9	28.0	17.7	33.3	28.0	1.1	8.6	2.2
勤め(計)	1,048	45.2	63.5	25.4	29.3	19.8	30.3	31.7	0.8	5.2	0.1
経営・管理職	136	37.5	60.3	26.5	27.9	18.4	29.4	36.0	0.7	7.4	-
専門・技術職	287	46.0	65.9	29.3	29.3	20.6	30.3	32.1	0.3	3.1	-
事務職	298	44.0	67.1	24.8	31.2	22.5	32.2	29.9	1.0	2.7	0.3
労務・技能職	102	53.9	59.8	18.6	33.3	20.6	33.3	25.5	-	8.8	-
販売・サービス職	202	48.0	59.9	23.8	26.2	15.8	28.7	34.2	1.5	6.9	-
無職の主婦・主夫	339	46.0	55.5	21.5	35.1	19.8	28.6	33.6	0.6	5.3	0.9
学生	58	37.9	60.3	36.2	20.7	6.9	25.9	29.3	-	5.2	-
その他の無職	171	36.8	67.8	18.7	28.7	17.0	24.0	35.1	1.8	8.2	0.6
<身近な当事者の有無別>											
自分自身	23	39.1	52.2	26.1	34.8	8.7	17.4	13.0	4.3	21.7	-
家族にいる(同居問わず)	88	44.3	59.1	25.0	36.4	18.2	19.3	31.8	2.3	4.5	1.1
いない	1,673	43.9	62.5	23.8	29.1	19.2	29.8	32.6	0.7	5.3	0.7
分からない	55	34.5	47.3	16.4	34.5	16.4	29.1	23.6	1.8	21.8	-
自身や家族にいる(計)	111	43.2	57.7	25.2	36.0	16.2	18.9	27.9	2.7	8.1	0.9

(注) 『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

問13 ひきこもりに関するサポート（行政・民間問わず）について、あなたが知っているものはありますか。
この中からいくつでもお選びください。（〇はいくつでも）（M. A.）

	n	電話相談	個別相談会	家族へのセミナー	コミュニティカフェ等での相談・交流（居場所づくり）	当事者団体や家族会での相談・交流（同じ境遇にある人との交流）	ひきこもりの経験がある方やそのご家族（ピアサポーター）による相談	社会体験活動のサポート（ボランティア）	その他	どれも知らない	無回答	知っているものがある（計）
全体	1,846	37.7	16.3	11.3	11.3	15.1	10.1	9.4	0.6	50.2	1.1	48.7
<エリア別>												
区部（計）	1,223	36.5	15.8	10.5	9.8	13.4	8.7	9.2	0.7	53.1	0.9	46.0
センターコア	347	34.9	13.8	5.8	8.4	12.1	7.5	7.2	0.9	54.5	1.4	44.1
区部東部・北部	351	38.7	17.9	12.5	9.7	12.3	9.4	9.4	0.9	50.7	0.9	48.4
区部西部・南部	525	36.2	15.6	12.4	10.9	15.0	9.0	10.5	0.6	53.9	0.6	45.5
市町村部（計）	623	40.0	17.3	12.7	14.1	18.5	13.0	9.6	0.3	44.5	1.4	54.1
多摩東部	224	35.7	13.8	10.3	14.7	21.4	12.9	8.5	0.4	47.3	-	52.7
多摩中央部北	82	41.5	17.1	11.0	18.3	17.1	15.9	13.4	-	43.9	-	56.1
多摩中央部南	273	41.4	19.8	15.8	12.1	16.1	12.5	10.3	0.4	44.3	1.8	53.8
多摩西部・島しょ	44	50.0	20.5	9.1	15.9	20.5	11.4	4.5	-	31.8	9.1	59.1
<性・年齢別>												
男性（計）	787	36.5	18.7	9.3	9.5	12.1	10.0	9.5	0.5	52.7	0.9	46.4
18～29歳	86	36.0	16.3	7.0	7.0	11.6	8.1	9.3	2.3	47.7	-	52.3
30代	102	32.4	16.7	11.8	8.8	9.8	12.7	7.8	-	58.8	-	41.2
40代	126	34.9	13.5	9.5	7.9	9.5	7.9	5.6	-	61.1	-	38.9
50代	155	31.0	17.4	11.0	12.3	11.6	8.4	10.3	0.6	60.0	0.6	39.4
60代	125	41.6	19.2	8.0	8.0	12.8	8.0	12.0	-	47.2	-	52.8
70歳以上	193	40.9	24.9	8.3	10.9	15.0	13.5	10.9	0.5	44.0	3.1	52.8
女性（計）	998	39.2	14.7	12.8	12.8	17.3	10.3	8.9	0.7	47.9	1.2	50.9
18～29歳	95	36.8	10.5	7.4	12.6	10.5	9.5	8.4	-	48.4	1.1	50.5
30代	123	33.3	14.6	12.2	8.1	16.3	10.6	9.8	-	56.9	-	43.1
40代	171	30.4	11.1	12.3	8.2	16.4	9.4	7.0	0.6	57.9	-	42.1
50代	216	38.0	13.4	16.2	12.5	15.7	7.4	9.3	1.4	49.5	-	50.5
60代	153	48.4	21.6	13.7	12.4	22.9	9.8	7.2	-	43.1	-	56.9
70歳以上	240	44.6	15.8	12.1	19.2	19.2	14.2	10.8	1.3	37.5	4.6	57.9
<職業別>												
自営・家族従業（計）	186	32.8	15.6	10.2	10.8	10.8	9.7	7.5	1.1	53.2	2.7	44.1
勤め（計）	1,048	35.4	15.8	11.8	9.6	13.6	8.9	9.1	0.5	53.5	0.2	46.3
経営・管理職	136	32.4	11.8	8.1	6.6	11.0	4.4	5.9	0.7	58.8	-	41.2
専門・技術職	287	35.5	17.8	16.4	11.5	17.1	11.5	11.5	0.3	51.9	0.3	47.7
事務職	298	31.5	13.8	9.7	9.1	14.4	8.4	8.1	0.7	56.7	0.3	43.0
労務・技能職	102	38.2	20.6	12.7	10.8	8.8	9.8	8.8	1.0	52.0	-	48.0
販売・サービス職	202	40.1	16.3	9.9	8.9	12.4	7.9	9.4	-	50.0	-	50.0
無職の主婦・主夫	339	44.5	17.4	10.6	12.4	20.9	11.2	11.8	0.9	43.1	1.5	55.5
学生	58	41.4	6.9	5.2	13.8	5.2	5.2	10.3	1.7	48.3	-	51.7
その他の無職	171	43.3	22.8	10.5	17.0	19.9	17.0	8.2	-	44.4	2.3	53.2
<身近な当事者の有無別>												
自分自身	23	34.8	21.7	8.7	8.7	8.7	13.0	8.7	4.3	47.8	-	52.2
家族にいる（同居問わず）	88	47.7	29.5	27.3	18.2	22.7	15.9	17.0	1.1	34.1	2.3	63.6
いない	1,673	37.5	15.6	10.3	10.8	14.8	9.6	9.0	0.5	51.0	0.9	48.1
分からない	55	29.1	16.4	16.4	14.5	14.5	10.9	9.1	1.8	60.0	-	40.0
自身や家族にいる（計）	111	45.0	27.9	23.4	16.2	19.8	15.3	15.3	1.8	36.9	1.8	61.3

（注1）『知っているものがある（計）』は「どれも知らない」以外の選択肢を選んだ人の割合

（注2）『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

問14 あなたは、ひきこもりに関して相談できる窓口として、どの窓口・団体等を知っていますか。
この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.)

	n	東京都ひきこもりサポートネット	区市町村のひきこもり支援窓口	区市町村の生活困窮者自立相談窓口	居住地域以外の区市町村窓口	社会福祉協議会	保健所	精神保健福祉センター	医療機関	地域包括支援センター	民生委員・児童委員	当事者団体(ひきこもりの経験がある方の集まり)
全体	1,846	11.8	13.9	6.7	1.2	9.4	9.2	4.8	12.6	9.5	11.8	5.4
<エリア別>												
区部(計)	1,223	11.9	13.3	6.5	1.3	9.3	10.3	4.7	13.1	8.4	11.0	5.0
センターコア	347	11.0	13.8	5.5	1.7	9.5	11.0	3.5	12.1	7.2	10.7	4.3
区部東部・北部	351	12.8	14.0	7.4	1.4	8.3	8.3	4.0	10.8	7.4	11.4	4.8
区部西部・南部	525	12.0	12.6	6.7	1.0	9.9	11.2	6.1	15.2	9.9	11.0	5.5
市町村部(計)	623	11.4	14.9	6.9	1.1	9.6	6.9	5.0	11.7	11.7	13.3	6.3
多摩東部	224	12.1	13.4	4.9	1.3	8.9	6.3	4.0	12.1	13.4	8.9	7.1
多摩中央部北	82	12.2	19.5	14.6	2.4	18.3	8.5	2.4	15.9	9.8	20.7	7.3
多摩中央部南	273	9.2	13.6	6.2	0.4	6.6	7.7	6.6	11.4	11.0	12.1	5.1
多摩西部・島しょ	44	20.5	22.7	6.8	2.3	15.9	2.3	4.5	4.5	11.4	29.5	6.8
<性・年齢別>												
男性(計)	787	10.3	13.9	8.3	1.5	10.5	7.6	4.3	11.3	8.3	9.7	4.2
18～29歳	86	7.0	9.3	3.5	2.3	5.8	9.3	5.8	9.3	3.5	2.3	-
30代	102	10.8	12.7	6.9	2.9	7.8	9.8	6.9	11.8	4.9	3.9	7.8
40代	126	9.5	14.3	4.8	0.8	0.8	4.8	4.0	11.1	5.6	7.1	6.3
50代	155	8.4	11.0	7.1	1.9	6.5	7.7	4.5	14.2	6.5	4.5	2.6
60代	125	15.2	15.2	14.4	0.8	15.2	8.0	3.2	12.0	11.2	18.4	5.6
70歳以上	193	10.4	17.6	10.4	1.0	20.7	7.3	3.1	9.3	13.5	16.1	3.1
女性(計)	998	13.0	13.9	5.3	0.9	8.6	10.3	5.4	13.6	10.8	13.6	6.3
18～29歳	95	14.7	6.3	2.1	3.2	5.3	13.7	3.2	9.5	7.4	4.2	1.1
30代	123	9.8	8.9	4.9	0.8	6.5	14.6	10.6	18.7	5.7	7.3	4.1
40代	171	12.3	11.7	5.3	1.2	7.0	11.7	5.8	14.6	5.3	8.8	3.5
50代	216	6.9	15.7	6.5	0.9	8.8	6.9	6.0	12.5	11.1	12.5	7.9
60代	153	16.3	11.8	5.2	0.7	8.5	13.1	3.3	12.4	10.5	16.3	7.2
70歳以上	240	17.9	20.8	5.8	-	12.1	7.1	4.2	13.8	18.8	23.3	9.6
<職業別>												
自営・家族従業(計)	186	10.2	12.9	9.7	2.2	11.3	10.2	6.5	12.9	9.1	14.5	6.5
勤め(計)	1,048	11.0	13.4	5.6	1.3	8.0	9.2	4.6	12.6	7.3	9.4	4.5
経営・管理職	136	5.1	8.8	2.9	1.5	4.4	3.7	1.5	14.0	8.1	3.7	2.2
専門・技術職	287	15.0	13.9	5.6	1.7	9.8	13.2	8.0	15.7	6.6	11.5	6.3
事務職	298	7.0	13.4	8.4	2.0	7.7	8.4	4.0	12.1	7.4	11.4	3.4
労務・技能職	102	9.8	15.7	4.9	-	11.8	7.8	3.9	7.8	10.8	9.8	2.9
販売・サービス職	202	15.8	13.9	4.5	0.5	5.9	8.4	3.5	9.9	5.9	6.9	5.9
無職の主婦・主夫	339	16.2	17.1	6.2	0.9	10.6	9.7	4.4	13.6	15.9	18.6	6.8
学生	58	8.6	3.4	-	1.7	3.4	10.3	5.2	5.2	5.2	3.4	1.7
その他の無職	171	9.9	15.8	10.5	0.6	15.8	5.3	4.7	11.1	11.7	11.1	7.6
<身近な当事者の有無別>												
自分自身	23	21.7	17.4	17.4	4.3	13.0	13.0	13.0	17.4	-	8.7	13.0
家族にいる(同居問わず)	88	17.0	21.6	11.4	1.1	13.6	11.4	8.0	19.3	9.1	14.8	5.7
いない	1,673	11.4	13.3	6.2	1.1	9.2	9.2	4.5	12.2	9.6	11.8	5.1
分からない	55	10.9	12.7	5.5	3.6	5.5	1.8	3.6	9.1	10.9	7.3	7.3
自身や家族にいる(計)	111	18.0	20.7	12.6	1.8	13.5	11.7	9.0	18.9	7.2	13.5	7.2

(注1) 『知っている窓口・団体等がある(計)』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『自身や家族にいる(計)』は「自分自身」「家族にいる(同居問わず)」の合計

※次ページへ続く。

問14 あなたは、ひきこもりに関して相談できる窓口として、どの窓口・団体等を知っていますか。
この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) (M. A.) (続き)

	家族会（ひきこもりの状態にある方のご	N P O 法人などの民間団体	その他	知っている窓口・団体等はない	無回答	知っている窓口・団体等がある（計）
全体	6.3	8.9	0.8	54.7	1.7	43.6
<エリア別>						
区部（計）	6.0	9.2	0.7	56.3	1.1	42.6
センターコア	4.0	10.1	0.3	58.2	1.2	40.6
区部東部・北部	5.4	5.7	1.1	58.1	1.4	40.5
区部西部・南部	7.6	11.0	0.8	53.9	0.8	45.3
市町村部（計）	7.1	8.3	0.8	51.5	2.9	45.6
多摩東部	5.4	9.4	0.9	54.9	2.7	42.4
多摩中央部北	6.1	11.0	-	52.4	1.2	46.3
多摩中央部南	8.1	7.3	1.1	52.0	2.6	45.4
多摩西部・島しょ	11.4	4.5	-	29.5	9.1	61.4
<性・年齢別>						
男性（計）	5.0	7.5	0.8	59.1	1.7	39.3
18～29歳	1.2	4.7	1.2	65.1	-	34.9
30代	6.9	12.7	1.0	64.7	-	35.3
40代	4.8	6.3	-	69.8	-	30.2
50代	4.5	7.1	1.3	65.8	1.3	32.9
60代	8.0	8.0	1.6	49.6	1.6	48.8
70歳以上	4.1	6.7	-	47.2	4.7	48.2
女性（計）	7.4	10.1	0.8	50.8	1.7	47.5
18～29歳	2.1	6.3	-	62.1	1.1	36.8
30代	4.9	6.5	-	62.6	0.8	36.6
40代	5.8	11.1	0.6	53.8	-	46.2
50代	6.5	12.5	0.9	56.5	0.5	43.1
60代	9.8	14.4	1.3	47.7	-	52.3
70歳以上	11.3	7.9	1.3	35.0	5.8	59.2
<職業別>						
自営・家族従業（計）	4.8	8.6	1.1	52.7	3.2	44.1
勤め（計）	5.1	9.4	1.0	59.0	0.4	40.6
経営・管理職	3.7	6.6	2.2	67.6	-	32.4
専門・技術職	7.0	12.2	0.3	55.1	0.3	44.6
事務職	4.4	7.4	1.7	59.4	0.3	40.3
労務・技能職	3.9	6.9	-	62.7	-	37.3
販売・サービス職	5.0	10.9	-	58.9	1.0	40.1
無職の主婦・主夫	10.0	8.6	-	46.6	2.4	51.0
学生	1.7	6.9	-	67.2	-	32.8
その他の無職	8.8	7.0	0.6	49.1	4.1	46.8
<身近な当事者の有無別>						
自分自身	13.0	8.7	-	39.1	4.3	56.5
家族にいる（同居問わず）	11.4	14.8	-	38.6	3.4	58.0
いない	6.0	8.5	0.8	55.8	1.4	42.9
分からない	5.5	12.7	-	61.8	1.8	36.4
自身や家族にいる（計）	11.7	13.5	-	38.7	3.6	57.7

(注1) 『知っている窓口・団体等がある（計）』は「知っている窓口・団体等はない」以外の選択肢を選んだ人の割合

(注2) 『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

問15 あなたは、ひきこもりの状態にある方やそのご家族を支援するために、都や区市町村がどのような施策を行うことが必要だと思いますか。この中から5つまでお選びください。（〇は5つまで）（5M. A.）

	n	広報活動の充実（偏見解消等）	相談窓口の明確化（窓口情報の発信）	相談体制の強化（様々な相談方法の展開）	適切な支援機関の紹介	活動の場の充実（イベント活動、オンラインコミュニティ、ボランティア活動等）	当事者と家族への継続的なサポート（状況に合った支援、孤立回避等）	相談員・支援員の養成（スキル向上、研修等）	多様な関係機関との連携（行政と民間との連携等）	民間団体（NPO、家族会、当事者団体等）への支援	その他	特にない	無回答
全体	1,846	28.9	62.5	44.7	53.1	19.2	53.8	32.1	24.5	16.6	3.0	5.7	1.6
<エリア別>													
区部（計）	1,223	28.5	61.2	43.8	51.6	18.6	53.3	32.9	23.8	17.1	3.4	6.5	1.2
センターコア	347	31.1	63.4	41.2	52.4	19.0	53.3	31.1	22.2	17.3	2.3	6.3	2.0
区部東部・北部	351	29.1	58.4	41.0	52.1	19.1	51.0	30.2	23.4	13.4	2.6	7.1	1.4
区部西部・南部	525	26.3	61.7	47.4	50.7	18.1	54.9	35.8	25.1	19.4	4.6	6.1	0.6
市町村部（計）	623	29.9	64.8	46.4	56.0	20.2	54.7	30.5	25.8	15.6	2.2	4.2	2.2
多摩東部	224	31.3	61.2	49.1	55.4	22.8	53.6	37.1	24.1	21.4	1.8	4.0	2.2
多摩中央部北	82	32.9	69.5	53.7	58.5	17.1	52.4	28.0	28.0	13.4	2.4	2.4	2.4
多摩中央部南	273	28.2	67.4	43.2	57.1	21.2	57.5	24.9	27.5	11.0	2.9	4.0	2.2
多摩西部・島しょ	44	27.3	59.1	38.6	47.7	6.8	47.7	36.4	20.5	18.2	-	9.1	2.3
<性・年齢別>													
男性（計）	787	34.1	62.0	44.7	52.4	19.1	50.1	29.4	24.3	14.2	3.2	6.4	1.1
18～29歳	86	38.4	51.2	40.7	38.4	27.9	41.9	29.1	26.7	10.5	7.0	7.0	-
30代	102	31.4	59.8	38.2	50.0	20.6	55.9	21.6	25.5	12.7	8.8	3.9	1.0
40代	126	38.9	66.7	48.4	52.4	22.2	48.4	23.8	21.4	10.3	1.6	6.3	0.8
50代	155	33.5	63.2	51.0	56.1	19.4	54.2	29.0	22.6	16.1	3.9	5.2	-
60代	125	24.8	64.0	43.2	52.8	18.4	56.0	34.4	32.8	16.0	1.6	8.0	0.8
70歳以上	193	36.8	62.7	43.5	56.5	12.4	44.6	34.2	20.2	16.6	-	7.3	3.1
女性（計）	998	26.3	64.7	45.6	55.2	19.5	58.0	35.0	25.3	18.7	2.8	4.5	0.7
18～29歳	95	26.3	54.7	55.8	40.0	22.1	55.8	32.6	26.3	9.5	3.2	9.5	-
30代	123	27.6	71.5	39.8	57.7	17.1	58.5	34.1	26.0	12.2	4.1	5.7	-
40代	171	24.0	60.8	43.3	52.6	25.1	57.3	38.0	28.7	20.5	2.9	1.2	-
50代	216	25.0	68.1	51.4	55.1	22.7	59.7	40.7	25.0	21.3	2.8	1.9	0.5
60代	153	22.9	73.2	51.6	63.4	17.0	66.0	37.3	29.4	20.3	1.3	3.3	-
70歳以上	240	30.4	59.6	37.1	56.7	14.6	52.5	27.5	19.6	21.3	2.9	7.5	2.5
<職業別>													
自営・家族従業（計）	186	31.7	60.2	40.9	51.1	19.4	43.0	27.4	26.9	12.4	2.7	7.5	2.7
勤め（計）	1,048	28.5	64.0	46.8	53.1	20.8	56.6	34.8	25.2	16.2	3.8	4.2	0.4
経営・管理職	136	31.6	67.6	44.1	57.4	25.7	52.2	34.6	27.2	16.2	5.1	3.7	-
専門・技術職	287	27.9	60.3	46.7	52.6	19.2	58.9	37.3	28.9	17.8	4.5	3.8	-
事務職	298	27.5	64.8	46.6	54.7	19.8	57.7	37.6	23.8	19.1	4.0	2.7	0.3
労務・技能職	102	32.4	61.8	44.1	55.9	18.6	52.9	24.5	23.5	12.7	1.0	5.9	-
販売・サービス職	202	26.7	65.8	51.5	48.0	22.3	57.4	33.2	22.3	11.4	2.5	5.4	1.5
無職の主婦・主夫	339	28.9	65.5	41.3	61.1	15.9	59.6	30.1	23.9	20.9	1.2	5.6	0.3
学生	58	34.5	50.0	48.3	34.5	27.6	43.1	25.9	27.6	13.8	5.2	6.9	-
その他の無職	171	30.4	59.6	47.4	50.9	15.8	46.8	31.0	22.8	16.4	1.2	11.7	1.8
<身近な当事者の有無別>													
自分自身	23	34.8	39.1	47.8	34.8	26.1	21.7	17.4	13.0	8.7	8.7	26.1	-
家族にいる（同居問わず）	88	22.7	55.7	53.4	55.7	12.5	51.1	31.8	29.5	13.6	6.8	6.8	2.3
いない	1,673	29.2	63.4	44.2	53.6	19.2	54.7	32.6	24.7	17.0	2.8	4.8	1.5
分からない	55	29.1	54.5	50.9	41.8	23.6	47.3	23.6	14.5	10.9	-	20.0	-
自身や家族にいる（計）	111	25.2	52.3	52.3	51.4	15.3	45.0	28.8	26.1	12.6	7.2	10.8	1.8

（注）『自身や家族にいる（計）』は「自分自身」「家族にいる（同居問わず）」の合計

調査票及び単純集計結果

東京都『ひきこもりへの認識に関する世論調査』調査票

(回答の数字は%)

【1 ひきこもり等に関する理解・関心について】

(全員の方に)

問1 あなたは、社会福祉に関する分野の中で関心があるものは何ですか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n = 1,846>

60.3	1	高齢者	65.6	6	年金	2.3	11	その他
48.0	2	子育て	22.2	7	福祉のまちづくり			(具体的に)
28.9	3	障害者	19.0	8	ひきこもり	3.4	12	特にない
27.3	4	生活困窮者	30.7	9	いじめ	0.5		無回答
21.4	5	ひとり親家庭	23.0	10	ハラスメント			M. T. = 352.2

(全員の方に)

問2 あなたが悩みや困りごとを抱えて、行政機関(区役所、市役所などの窓口)に相談しようと思ったとき、どのような方法で相談したいですか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n = 1,846>

56.8	1	電話	15.8	5	オンライン (Web会議システム)	
60.4	2	対面 (来所)	11.1	6	自宅への訪問	
22.9	3	SNS (LINE、X(旧Twitter)等)	0.8	7	その他 (具体的に)	
27.2	4	メール	5.4	8	特にない	
			0.5		無回答	M. T. = 200.3

(全員の方に)

問3 あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えを持っていますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n = 1,846>

71.9	1	誰にでも起こりうる	9.8	8	親の育て方が悪い	
40.0	2	他人事ではない	39.3	9	人に言いづらい	
27.1	3	つらい経験がある	13.7	10	働かないことが問題	
41.4	4	ストレスから身を守っている	2.7	11	無理にでも外に引っ張り出すべき	
14.6	5	甘えている	3.4	12	IT関係が得意	
7.7	6	怠けている	5.3	13	その他 (具体的に)	
34.7	7	病気や障害である	2.4	14	特にない	
			0.5		無回答	M. T. = 314.1

(全員の方に)

問4 あなたは、社会との関わりを避けて家や自室にこもる「ひきこもり」の状態になるきっかけとして、何が多
いと思いますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n = 1,846>

- 46.7 1 受験・進学のため
- 83.7 2 不登校 (いじめ、学校生活になじめなかった等)
- 42.2 3 就職活動のため
- 73.5 4 職場における人間関係 (ハラスメント等)
- 39.8 5 職場における人間関係以外の理由 (職場環境、リストラ等)
- 47.8 6 病気
- 35.2 7 家族関係
- 10.5 8 新型コロナウイルスの流行
- 1.1 9 特にきっかけはないと思う
- 2.8 10 その他 (具体的に)
- 2.8 11 分からない
- 0.6 無回答

M. T. = 386.2

(全員の方に)

問5 あなたは「ひきこもり」という言葉から、特にどの年齢層を思い浮かべますか。(〇は1つ)
<n = 1,846>

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 8.9 1 児童層 (15歳未満) | 0.5 4 高齢層 (65歳以上) |
| 48.0 2 若年層 (15~39歳) | 35.7 5 年齢は関係ない |
| 5.1 3 中年層 (40~64歳) | 1.4 6 分からない |
| | 0.4 無回答 |

(全員の方に)

問6 あなたは「ひきこもり」という言葉から、どの性別の方を思い浮かべますか。(〇は1つ)
<n = 1,846>

- | | |
|-----------|----------------|
| 35.0 1 男性 | 61.5 3 性別は関係ない |
| 0.5 2 女性 | 2.4 4 分からない |
| | 0.5 無回答 |

(全員の方に)

問7 あなたは、家や自室にどのくらいの期間ひきこもっていた場合、「ひきこもり」の状態にあると思いますか。
(〇は1つ) <n = 1,846>

- | | |
|--------------------|----------------|
| 11.0 1 1か月未満 | 16.8 5 1年以上 |
| 22.7 2 1か月以上~3か月未満 | 21.1 6 期間は関係ない |
| 12.0 3 3か月以上~6か月未満 | 6.7 7 分からない |
| 9.2 4 6か月以上~1年未満 | 0.5 無回答 |

(全員の方向に)

問8 次のうち、あなたご自身のお気持ちに当てはまるものを、それぞれ1つずつお選びください。

<n = 1,846>

質問 (3問)	選択肢 (○はそれぞれ1つずつ)				
社会との関わりを避けて家や自室にこもる人の気持ちが分かる	16.4 1 分かる	44.8 2 どちらかと言えれば分かる	25.1 3 どちらかと言えれば分からない	12.5 4 分からない	1.2 無回答
他者と関わりたくないと思うことがある	7.9 1 常にある	29.0 2 時々ある	37.3 3 たまにある	24.8 4 ほとんどない	1.0 無回答
嫌な出来事があると、外に出たくなる	5.8 1 常にある	18.0 2 時々ある	29.6 3 たまにある	45.5 4 ほとんどない	1.1 無回答

【2 ひきこもりに関する行動意識等について】

(全員の方向に)

問9 あなたご自身や、あなたのご家族に、ひきこもりの状態にある方はいらっしゃいますか。(○は1つ)

<n = 1,846>

1.2	1 自分自身	90.6	3 いない	} 問9-3-1へ (次のページ)
4.8	2 家族にいる (同居問わず) --> 問9-2へ (次のページ)	3.0	4 分からない	
		0.4	無回答	

(問9で「1 自分自身」と答えた方に)

問9-1 あなたは、現在の状態について、誰かに相談したことがありますか。この中からいくつでもお選びください。(○はいくつでも) <n = 23>

52.2	1 家族	4.3	9 民間の支援団体
13.0	2 親戚	-	10 家族会・当事者会
17.4	3 友人・知人	8.7	11 その他 (具体的に)
-	4 SNSや交流サイト	8.7	12 相談したいができない (理由)
17.4	5 行政機関 (地元の自治体)		
-	6 行政機関 (地元以外の自治体)	13.0	13 相談したくない (理由)
4.3	7 社会福祉協議会		
13.0	8 医療機関	4.3	14 答えたくない
		-	無回答

M. T. = 156.5

↳ 問10へ (2ページ先)

(問9で「2 家族にいる(同居問わず)」と答えた方に)

問9-2 あなたは、ご家族の現在の状態について、誰かに相談したことがありますか。この中からいくつかもお選びください。(〇はいくつでも) <n=88>

- | | | | | | |
|------|----------|----------------|-------|-----------|--------------|
| 42.0 | 1 | 家族 | 5.7 | 9 | 民間の支援団体 |
| 23.9 | 2 | 親戚 | 2.3 | 10 | 家族会・当事者会 |
| 37.5 | 3 | 友人・知人 | 5.7 | 11 | その他(具体的に) |
| 1.1 | 4 | SNSや交流サイト | 6.8 | 12 | 相談したいができない |
| 22.7 | 5 | 行政機関(地域の自治体) | (理由) | | |
| - | 6 | 行政機関(地元以外の自治体) | 8.0 | 13 | 相談したくない |
| 2.3 | 7 | 社会福祉協議会 | (理由) | | |
| 22.7 | 8 | 医療機関 | 8.0 | 14 | 答えたくない |
| | | | 2.3 | 無回答 | M. T. =188.6 |

↳ 問10へ(次のページ)

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-1 もし、あなたご自身がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n=1,728>

- | | | | | | |
|------|----------|----------------|------|-----------|---------------|
| 48.8 | 1 | 家族 | 22.4 | 8 | 医療機関 |
| 6.3 | 2 | 親戚 | 6.9 | 9 | 民間の支援団体 |
| 29.5 | 3 | 友人・知人 | 2.3 | 10 | 家族会・当事者会 |
| 7.9 | 4 | SNSや交流サイト | 0.9 | 11 | その他(具体的に) |
| 12.9 | 5 | 行政機関(地域の自治体) | 19.8 | 12 | 相談しない、できないと思う |
| 1.7 | 6 | 行政機関(地元以外の自治体) | 10.5 | 13 | 分からない |
| 4.1 | 7 | 社会福祉協議会 | 3.5 | 無回答 | M. T. =174.0 |

問9-3-2へ

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-2 もし、あなたのご家族がひきこもりの状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n=1,728>

- | | | | | | |
|------|----------|----------------|------|-----------|---------------|
| 50.5 | 1 | 家族 | 33.9 | 8 | 医療機関 |
| 14.1 | 2 | 親戚 | 15.6 | 9 | 民間の支援団体 |
| 29.5 | 3 | 友人・知人 | 7.6 | 10 | 家族会・当事者会 |
| 7.9 | 4 | SNSや交流サイト | 0.7 | 11 | その他(具体的に) |
| 30.4 | 5 | 行政機関(地域の自治体) | 6.6 | 12 | 相談しない、できないと思う |
| 4.2 | 6 | 行政機関(地元以外の自治体) | 8.2 | 13 | 分からない |
| 9.2 | 7 | 社会福祉協議会 | 8.3 | 無回答 | M. T. =218.3 |

問9-3-3へ(次のページ)

(問9で「3 いない」「4 分からない」と答えた方に)

問9-3-3 あなたは、ご自身がひきこもりの状態になる可能性があると思いますか。(〇は1つ)

<n = 1,728>

- | | | | | | |
|------|----------|-----------|------|----------|--------------------------|
| 6.6 | 1 | 可能性がある | 1.0 | 5 | 以前その状態だったが、もうならないと思う |
| 15.5 | 2 | 少しは可能性がある | 1.0 | 6 | 以前その状態だったが、またなるかもしれないと思う |
| 30.2 | 3 | あまり可能性はない | 12.6 | 7 | 分からない |
| 28.9 | 4 | 可能性はない | 4.2 | | 無回答 |

↓ 問10へ

【3 ひきこもりに関する周知・啓発について】

(全員の方に)

問10 あなたは、ひきこもりに関する都の広報で、見たことがあるものはありますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n = 1,846>

- | | | |
|------|----------|-------------------------------|
| 7.1 | 1 | パンフレット類 |
| 8.5 | 2 | 広報紙「広報東京都」の記事 |
| 1.8 | 3 | 都のホームページ(都公式、東京都ひきこもりサポートネット) |
| 2.0 | 4 | 都の広告デザイン ※右図のとおり |
| 1.5 | 5 | 東京動画における啓発動画(PR、ドキュメンタリー) |
| 0.1 | 6 | オンライン講演会 |
| 1.1 | 7 | その他(具体的に) |
| 17.8 | 8 | 見た気はするが都の広報かは分からない |
| 66.3 | 9 | 見たことがない、覚えていない |
| 1.4 | | 無回答 |

<都の広告デザイン>



M. T. = 106.3

(全員の方に)

問11 あなたご自身がひきこもりへの関心と理解を深めるためには、どの広報媒体が効果的だと思いますか。この中から5つまでお選びください。(〇は5つまで) <n = 1,846>

- | | | | | | |
|------|----------|------------|------|-----------|---------------------------------|
| 68.6 | 1 | テレビ | 52.5 | 7 | インターネット広告(YouTube、X(旧Twitter)等) |
| 18.2 | 2 | ラジオ | 37.2 | 8 | 交通広告(電車、バス等) |
| 33.4 | 3 | 新聞、雑誌記事 | 12.9 | 9 | 屋外広告(街頭ビジョン、看板等) |
| 23.7 | 4 | 広報紙 | 15.1 | 10 | 店内広告(コンビニ、書店、薬局等) |
| 14.3 | 5 | チラシ、リーフレット | 2.1 | 11 | その他(具体的に) |
| 19.1 | 6 | ホームページ | 5.1 | 12 | 特にない |
| | | | 0.5 | | 無回答 |

M. T. = 302.1

(全員の方向に)

問12 あなたご自身がひきこもりへの関心と理解を深めるためには、どのような広報内容が効果的だと思いますか。この中から3つまでお選びください。(〇は3つまで) <n = 1,846>

- 43.6 1 当事者や家族の実際の生活や心境
 - 61.6 2 ひきこもりの状態になる背景や要因
 - 23.7 3 偏見や誤解を解消するメッセージ
 - 29.7 4 相談・支援機関の紹介
 - 19.0 5 支援員や相談員の実際の対応や想い
 - 29.0 6 ひきこもり経験のある著名人からのメッセージ
 - 31.9 7 ひきこもりに関する基礎的な情報
 - 0.8 8 その他 (具体的に)
 - 6.1 9 特にない
 - 0.7 無回答
- M. T. = 245.3

【4 ひきこもりに関する支援について】

(全員の方向に)

問13 ひきこもりに関するサポート(行政・民間問わず)について、あなたが知っているものはありますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n = 1,846>

- 37.7 1 電話相談
 - 16.3 2 個別相談会
 - 11.3 3 家族へのセミナー
 - 11.3 4 コミュニティカフェ等での相談・交流(居場所づくり)
 - 15.1 5 当事者団体や家族会での相談・交流(同じ境遇にある人との交流)
 - 10.1 6 ひきこもりの経験がある方やそのご家族(ピアサポーター)による相談
 - 9.4 7 社会体験活動のサポート(ボランティア体験や短時間就労経験)
 - 0.6 8 その他(具体的に)
 - 50.2 9 どれも知らない
 - 1.1 無回答
- M. T. = 162.0
-

(全員の方向に)

問14 あなたは、ひきこもりに関して相談できる窓口として、どの窓口・団体等を知っていますか。この中からいくつでもお選びください。(〇はいくつでも) <n = 1,846>

- 11.8 1 東京都ひきこもりサポートネット
 - 13.9 2 区市町村のひきこもり支援窓口
 - 6.7 3 区市町村の生活困窮者自立相談窓口
 - 1.2 4 居住地域以外の区市町村窓口
 - 9.4 5 社会福祉協議会
 - 9.2 6 保健所
 - 4.8 7 精神保健福祉センター
 - 12.6 8 医療機関
 - 9.5 9 地域包括支援センター
 - 11.8 10 民生委員・児童委員
 - 5.4 11 当事者団体(ひきこもりの経験がある方の集まり)
 - 6.3 12 家族会(ひきこもりの状態にある方のご家族の集まり)
 - 8.9 13 NPO法人などの民間団体
 - 0.8 14 その他(具体的に)
 - 54.7 15 知っている窓口・団体等はない
 - 1.7 無回答
- M. T. = 167.1

【5 都政への要望について】

(全員の方に)

問15 あなたは、ひきこもりの状態にある方やそのご家族を支援するために、都や区市町村がどのような施策を行うことが必要だと思いませんか。この中から5つまでお選びください。(○は5つまで)

<n = 1,846>

- 28.9 **1** 広報活動の充実 (偏見解消等)
- 62.5 **2** 相談窓口の明確化 (窓口情報の発信)
- 44.7 **3** 相談体制の強化 (様々な相談方法の展開)
- 53.1 **4** 適切な支援機関の紹介
- 19.2 **5** 活動の場の充実 (イベント活動、オンラインコミュニティ、ボランティア活動等)
- 53.8 **6** 当事者と家族への継続的なサポート (状況に合った支援、孤立回避等)
- 32.1 **7** 相談員・支援員の養成 (スキル向上、研修等)
- 24.5 **8** 多様な関係機関との連携 (行政と民間との連携等)
- 16.6 **9** 民間団体 (NPO、家族会、当事者団体等) への支援
- 3.0 **10** その他 (具体的に)
- 5.7 **11** 特にない
- 1.6 無回答

M. T. = 343.9

【フェイスシート】

ここでは、お答えを統計的に分析するために必要なことをおうかがいします。ご協力ください。

(全員の方に)

F 1 <性 別> 差し支えなければ、あなたの性別をお答えください。(〇は1つ) <n = 1,846>

42.6 1 男 性 54.1 2 女 性 3.3 無回答

(全員の方に)

F 2 <年 齢> あなたの年齢は、おいくつですか。(〇は1つ) <n = 1,846>

1.4	1	18・19歳	7.2	5	35～39歳	9.6	9	55～59歳	15.1	13	75歳以上
3.3	2	20～24歳	7.7	6	40～44歳	7.7	10	60～64歳	0.8		無回答
5.8	3	25～29歳	9.2	7	45～49歳	7.5	11	65～69歳			
5.6	4	30～34歳	10.5	8	50～54歳	8.6	12	70～74歳			

(全員の方に)

F 3 <職 業> あなたのお仕事は次のうちどれですか。(〇は1つ) <n = 1,846>

8.5	1	自営業主 (個人で営む農林漁業、商業、工業、サービス業、自由業(開業医、芸術家等)の方)	}	F 4へ (次のページ)
1.6	2	家族従業 (家業手伝い) (家族の方が営んでいる事業を継続的に手伝っている方)		
36.5	3	勤め (正社員、正規職員)	}	F 4へ (次のページ)
20.3	4	勤め (派遣、契約・嘱託・パート・アルバイトなど)		
18.4	5	無職の主婦・主夫		
3.1	6	学生	}	F 4へ (次のページ)
9.3	7	その他の無職		
2.4		無回答		

(F 3で「3 勤め (正社員、正規職員)」「4 勤め (派遣、契約・嘱託・パート・アルバイトなど)」と答えた方に)

F 3-1 お勤めの方にお聞きます。あなたの仕事の内容を次の中から1つお選びください。

(〇は1つ) <n = 1,048>

13.0	1	経営・管理職 (会社、団体、官公庁の役員・課長以上の管理職など)
27.4	2	専門・技術職 (病院勤務医、弁護士、税理士、研究所研究員、教員、食品・機械・建築・情報処理・医療等の技術者、看護師、栄養士、保育士、新聞記者、デザイナーなど)
28.4	3	事務職 (事務系・営業系事務員、事務機械オペレーターなど)
9.7	4	労務・技能職 (工員・職人・大工、警察官、消防士、守衛、清掃員、運転手・車掌など)
19.3	5	販売・サービス職 (店員、販売外交員、保険外交員、給仕、調理師、介護職員、理・美容師など)
0.6	6	その他 (具体的に)
1.6		無回答

(全員の方に)

F 4 <住居> 現在のお住まいは、次のうちのどれになりますか。当てはまるものを1つお選びください。
(〇は1つ) <n = 1,846>

- | | | | | |
|------|---|----------------------------|--|---|
| 45.9 | 1 | 持家（一戸建） | | |
| 19.6 | 2 | 持家（分譲マンションなどの集合住宅） | | |
| 2.1 | 3 | 民間の借家（一戸建） | | |
| 24.4 | 4 | 民間の借家（賃貸マンション・アパートなどの集合住宅） | | |
| 3.2 | 5 | UR都市機構・公社・公営の賃貸住宅・アパート | | |
| 2.1 | 6 | 社宅・公務員住宅などの給与住宅 | | |
| 0.5 | 7 | 住み込み・寮・寄宿舎など | | |
| 1.0 | 8 | その他（具体的に | |) |
| 1.2 | | 無回答 | | |

(全員の方に)

F 5 <未既婚> あなたは、結婚していらっしゃいますか。(〇は1つ) <n = 1,846>

- | | | | | | |
|------|---|-----------|------|---|-----------|
| 24.3 | 1 | 未婚 | 12.0 | 3 | 既婚（離別・死別） |
| 62.8 | 2 | 既婚（配偶者あり） | 1.0 | | 無回答 |

(全員の方に)

F 6 <世帯構成（同居家族）> あなたと同居されているご家族はいらっしゃいますか。(〇は1つ) <n = 1,846>

- | | | | | | |
|------|---|-------------|-----|---|--------------|
| 17.9 | 1 | 単身（本人のみ） | 4.6 | 4 | 親と子と孫（3世代世帯） |
| 25.1 | 2 | 夫婦のみ（1世代世帯） | 4.8 | 5 | その他の世帯 |
| 46.3 | 3 | 親と子（2世代世帯） | 1.2 | | 無回答 |

(全員の方に)

F 7 <インターネット利用> あなたはインターネットを利用していますか。(〇は1つ) <n = 1,846>

- | | | | | | |
|------|---|------------|------|---|------------|
| 68.6 | 1 | よく利用している | 3.8 | 3 | あまり利用していない |
| 11.6 | 2 | ときどき利用している | 14.7 | 4 | 利用していない |
| | | | 1.3 | | 無回答 |

(全員の方に)

F 8 <SNS利用> あなたはどのSNSを利用していますか。それとも、SNSは利用していませんか。
(〇はいくつでも) <n = 1,846>

- | | | | | | | |
|------|---|-------------|------|---|-----------------|---------------|
| 32.1 | 1 | X（旧Twitter） | 51.8 | 5 | ユーチューブ | |
| 71.7 | 2 | LINE | 9.7 | 6 | TikTok（ティックトック） | |
| 19.6 | 3 | フェイスブック | 1.1 | 7 | その他（具体的に |) |
| 36.0 | 4 | インスタグラム | 20.1 | 8 | 利用していない | |
| | | | 1.7 | | 無回答 | M. T. = 242.1 |

質問は以上で終わりです。

最後までご協力いただき、ありがとうございました。

- 記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえで、同封の返信用封筒に調査票を入れて、
令和5年10月9日（月）までに、ご投函ください。

■ ひきこもりとは…

- ▶ 様々な要因により、社会的参加（就学、就労、家庭外での交遊など）を避け、概ね家庭にとどまり続けている状態を言います。
- ▶ 状態を指す概念であり、それ自体は必ずしも問題行動や疾患を意味するわけではありませんが、当事者は自尊感情を失っていたり、生きがいをもって自分らしく、よりよく生きる意欲や勇気を失っている場合が少なくありません。

■ どこに相談したら…

- ▶ 東京都やお住まいの区市町村で、ひきこもりに関する相談を受け付けています。
- ▶ 東京都では以下の「東京都ひきこもりサポートネット」にて、お話を丁寧にお聴きするとともに、適切な支援機関を御案内いたします。

東京都福祉局

つらい時は、誰だって 自分の殻に閉じこもる。

ひきこもりは、特別ではない
誰にでもあること。

職場、学校、家庭の
悩みや体の不調など、
誰もが感じることが
心を閉ざすきっかけです。

自分もそう。特別なことではない。
そんな思いが
広がりますように。



東京都
ひきこもり
サポートネット



0120-529-528

東京都ひきこもりサポートネット



受付時間：月～土曜日 午前10時～午後5時 ※年末年始・祝日は休み

「ひきこもりへの認識に関する世論調査」

登録番号(5)19

令和6年2月発行

編集・発行 東京都政策企画局戦略広報部企画調整課
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電 話 03(5388)3133

印 刷 株式会社 三交社
東京都新宿区市ヶ谷砂土原町三丁目4番
電 話 03(3267)3641

< お 願 い >

この報告書の内容を引用される場合、その旨を下記にご連絡ください。なお、印刷物の場合はその掲載部分の写しをお送りくだされば幸いです。

東 京 都 政 策 企 画 局
戦 略 広 報 部 企 画 調 整 課 調 査 担 当

〒163-8001 新宿区西新宿二丁目8番1号

電 話 03(5388)3133

E-mail : S0014904@section.metro.tokyo.jp